

第8期

南部町介護保険事業計画・高齢者福祉計画
策定に伴う基礎調査

報告書（概要版）

令和2年8月

青森県南部町

目 次

調査の概要

I 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査	
1 概要	1
2 分析結果	4
3 小地域間との比較	14
(資料) 基礎集計表	17

介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

- 【問1】あなたのご家族や生活状況について
- 【問2】からだを動かすことについて
- 【問3】食べることについて
- 【問4】毎日の生活について
- 【問5】地域での活動について
- 【問6】たすけあいについて
- 【問7】健康について
- 【問8】認知症にかかる相談窓口の把握について

バージョン別項目

- A 認知・共生・救急車
- B 薬・医療・ワクチン・看取り
- C 祭・サロン・目・耳・栄養・眠り
- D 口腔・タバコ・災害
- E 自殺・規範・差別・健康寿命
- F ニーズ調査・住宅・温泉・チーズ・感謝・仕事
- G スポーツ
- H QQL・独立・痛み

南部町独自項目

- 1 日常生活の不安・心配ごと
- 2 助け合い・支えあい・ボランティア
- 3 免許の返納
- 4 介護予防事業・高齢者サロン
- 5 口の健康

II 在宅介護実態調査

1 概要	63
2 分析結果	64
3 集計表	68

III 在宅生活改善調査

1 概要	75
2 分析結果	76

IV 居宅変更実態調査

1 概要	83
2 分析結果	84

V 介護人材実態調査

1 概要	91
2 分析結果	92

VI 介護支援専門員調査

1 概要	99
2 集計表	100

VII 介護保険サービス等参入意向調査

1 概要	109
2 集計表	110

調査の概要

1. 調査の目的

令和3年度から令和5年度まで3年間を計画期間とする「市町村老人福祉計画（南部町高齢者福祉計画）」及び「市町村介護保険事業計画（第8期南部町介護保険事業計画）」を策定するための基礎資料とするために実施しました。

2. 調査の概要

	調査名	調査対象者	配布数	回収数	回収率
I	介護予防・日常生活圏域二ーズ調査	・介護予防・日常生活支援総合事業対象者（事業対象者） ・要支援認定者（要支援1・2） ・一般高齢者（令和元年12月1日現在で65歳以上の人）	1,500	1,060	70.7%
II	在宅介護実態調査	在宅で生活している要介護認定者	300	221	73.7%
III	在宅生活改善調査	南部町内の居宅介護支援事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所	9	8	88.9%
IV	居所変更実態調査	南部町内の介護施設等（有料老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅含む）	22	20	90.9%
V	介護人材実態調査	南部町内の介護事業所、介護施設等（有料老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅含む）	47	43	91.5%
VI	介護支援専門員調査	南部町内の居宅介護支援事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所に勤務する介護支援専門員	24	22	91.7%
VII	介護保険サービス等参入意向調査	南部町内で介護サービス事業及び高齢者福祉施設等を運営する法人、事業者	23	23	100.0%

3. 報告書を見る際の留意点

- （1）調査結果の数値は、原則として回答率（％）を表記し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで表しています。このため、単数回答の合計が100.0%とならない場合があります。また1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい質問（複数回答）では、回答率が通常100.0%を上回ります。
- （2）分析に際して、回答数が極端に少ない場合は誤差が大きくなるため、分析対象から除外している場合があります。
- （3）表示の都合上、調査票の質問文や選択肢を一部短縮している部分があります。

4. 調査結果

I 介護予防・日常生活圏域二エズ調査

詳しくは 1 頁

※平均は第 2 期参加自治体の数字 (3 頁参照)

(1) 要介護リスク フレイあり	
南部町	平均
26.2%	23.4%
高い	

(2) 要介護リスク 運動機能低下者	
南部町	平均
11.9%	9.9%
高い	

(3) 要介護リスク 1 年間の転倒あり	
南部町	平均
30.3%	25.5%
高い	

(4) 要介護リスク 物忘れが多い者	
南部町	平均
38.8%	39.4%

(5) 要介護リスク 閉じこもり者	
南部町	平均
8.5%	4.3%
とても高い	

(6) 要介護リスク うつ	
南部町	平均
24.6%	22.9%
やや高い	

(7) 要介護リスク 口腔機能低下者	
南部町	平均
16.2%	19.1%
低い	

(8) 要介護リスク 低栄養の傾向	
南部町	平均
4.1%	6.5%
とても低い	

(9) 要介護リスク 要支援・要介護リスク者	
南部町	平均
39.5%	42.3%
やや低い	

(10) 要介護リスク 認知機能低下者	
南部町	平均
35.8%	35.0%

(11) 要介護リスク IADL (自立度) 低下者	
南部町	平均
12.0%	11.0%
やや高い	

(12) 要介護リスク 幸福感がある者	
南部町	平均
36.6%	44.4%
とても低い	

(13) 要介護リスク 就労していない者	
南部町	平均
52.9%	65.1%
とても低い	

(14) 要介護リスク ボランティア参加者	
南部町	平均
5.2%	11.7%
とても低い	

(15) 要介護リスク スポーツの会参加者	
南部町	平均
8.2%	22.6%
とても低い	

(16) 要介護リスク 趣味の会参加者	
南部町	平均
13.4%	27.9%
とても低い	

(17) 要介護リスク 学習・教養サークル参加者	
南部町	平均
2.5%	7.8%
とても低い	

(18) 要介護リスク 通いの場参加者	
南部町	平均
4.3%	11.8%
とても低い	

(19) 要介護リスク 特技や経験を他者に伝える活動参加者	
南部町	平均
2.3%	5.1%
とても低い	

(20) 要介護リスク 友人知人と会う頻度が高い者	
南部町	平均
64.1%	67.9%
低い	

II 在宅介護実態調査

詳しくは 63 頁

要介護者が不安に 感じる介護	介護者の就労継続
認知症状への対応	6 割以上が、問題があるが何とか続けている

III 在宅生活改善調査

詳しくは 75 頁

在宅での生活の維持	生活の維持が 難しくなっている理由
生活の維持が難しくなっている割合は 5.4%、43 人と推計	費用負担が重い

IV 居所変更実態調査

詳しくは 83 頁

居所変更・死亡の割合	居所変更した理由
居所変更 62.6% 死亡 37.4%	医療的ケア・医療処置の必要性の高まり

V 介護人材実態調査

詳しくは 91 頁

正規・非正規職員の割合	雇用形態の構成比
正規職員 80.9% 非正規職員 18.9%	男性 23.1% 女性 76.3% 50 代女性の割合が最多

VI 介護支援専門員調査

詳しくは 99 頁

レベルアップのために 今後行いたい取組み	業務の中での課題
多職種の勉強会への参加	市町村の介護保険外サービスの種類が少ない

VII 介護保険サービス等参入意向調査

詳しくは 109 頁

新規事業や既存事業の 拡大・縮小の意向	従業員の過不足
すべての事業所で 予定なし	不足している職種は 看護師と介護福祉士

I 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

1. 概要

1. 調査名	介護予防・日常生活圏域二一ズ調査																			
2. 目的	・ 要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定する ・ 介護予防・日常生活支援総合事業の評価に活用する																			
3. 調査地域	南部町全域																			
4. 調査対象者	・ 介護予防・日常生活支援総合事業対象者（事業対象者） ・ 要支援認定者（要支援1・2） ・ 一般高齢者（令和元年12月1日現在で65歳以上の人）																			
5. 調査対象者数	1,500人																			
6. 調査方法	郵送法（郵送による配布・回収） ※委託先：一般社団法人 日本老年学的評価研究機構（JAGES）																			
7. 調査時期	令和2年1月6日～1月27日																			
8. 調査内容	○リスクの発生状況の把握 運動器の機能低下、低栄養の傾向、口腔機能の低下、閉じこもり傾向、認知機能の低下、IADL／転倒リスク ○社会資源等の把握 ボランティア等への参加頻度、たすけあいの状況、地域づくりの場への参加意向、主観的幸福感 ○認知症にかかる相談窓口の認知度 ○バージョン別項目 <table><tr><td>A</td><td>認知・共生・救急車</td><td>B</td><td>薬・医療・ワクチン・看取り</td></tr><tr><td>C</td><td>祭・サロン・目・耳・栄養・眠り</td><td>D</td><td>口腔・タバコ・災害</td></tr><tr><td>E</td><td>自殺・規範・差別・健康寿命</td><td>F</td><td>住居・温泉・チーズ・感謝・仕事</td></tr><tr><td>G</td><td>スポーツ</td><td>H</td><td>QOL・孤立・痛み</td></tr></table> ○南部町独自項目 日常生活の不安、助け合い・支え合い・ボランティア、免許の返納、介護予防事業・高齢者サロン、口の健康				A	認知・共生・救急車	B	薬・医療・ワクチン・看取り	C	祭・サロン・目・耳・栄養・眠り	D	口腔・タバコ・災害	E	自殺・規範・差別・健康寿命	F	住居・温泉・チーズ・感謝・仕事	G	スポーツ	H	QOL・孤立・痛み
A	認知・共生・救急車	B	薬・医療・ワクチン・看取り																	
C	祭・サロン・目・耳・栄養・眠り	D	口腔・タバコ・災害																	
E	自殺・規範・差別・健康寿命	F	住居・温泉・チーズ・感謝・仕事																	
G	スポーツ	H	QOL・孤立・痛み																	
9. 配布・回収状況	配布数	回収数	回収率	集計数																
	1,500	1,060	70.7%	1,057																

（※）日本老年学的評価研究機構（JAGES）については、2頁参照



日本老年学的評価研究（JAGES）とは？

3つの主な研究目的

1. 「健康の社会的決定要因」の重要性を提示

- ・ ソーシャル・キャピタルなど「健康の社会的決定要因」を解明する社会疫学研究

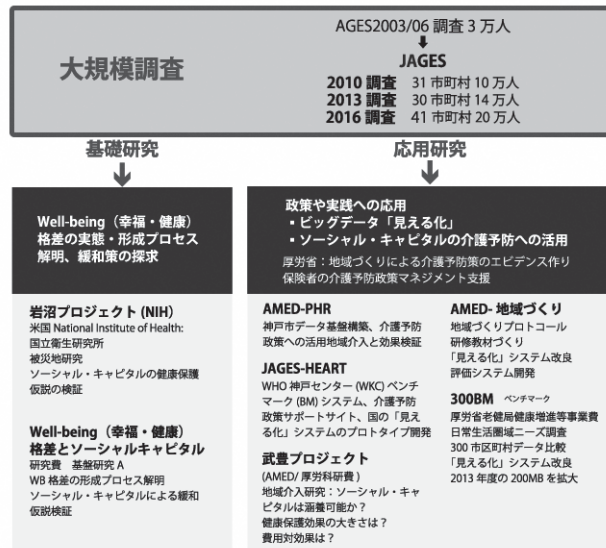
2. 「健康格差」の解明と対策

- ・ 社会経済的要因や地域間における健康状態の格差（健康格差）の解明
- ・ 健康日本21（第2次）の基本的方向「健康格差の縮小」のための「見える化」や方策の研究

3. 介護予防政策の見直し策を提案

- ・ 地域社会への参加などソーシャル・キャピタルなどの重要性を明らかに
- ・ ハイリスク戦略ではなく、環境要因に着目し、地域住民全体を対象とした予防戦略の進め方とその効果を実証してきました
- ・ 市町村や事業者と協力し「地域づくりによる介護予防」研究とその評価に取り組んでいます

プロジェクト概要



Japan Agency for Gerontological Evaluation Study

JAGES調査フィールド

- 2019調査協力保険者
- 過去の協力保険者

JAGES 2019

参加市町村数 63
送付数 約36.9万人
回収数 約25.4万人
回収率 約68.9%
(2020年6月時点)

JAGES 2016/17

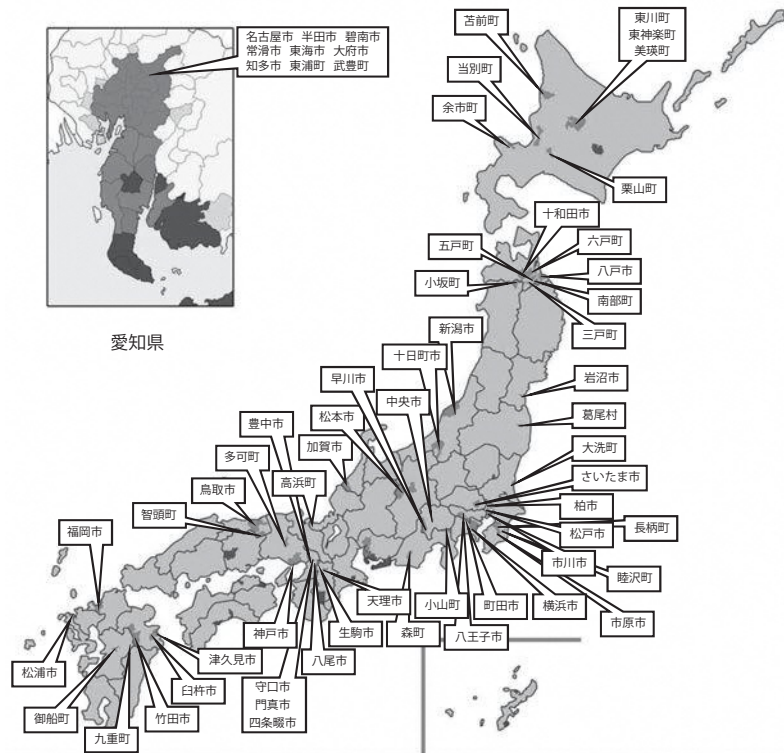
参加市町村数：41 送付数 約30万人
回収数 約20万人 回収率 約69.5%

JAGES 2013/14

参加市町村数 30 送付数 約19.5万人
回収数 約13.8万人 回収率 約70.8%

JAGES 2010/11

参加市町村数 31 送付数 約16.9万人
回収数 約11.2万人 回収率 約66.3%



JAGES

Japan Gerontological Evaluation Study

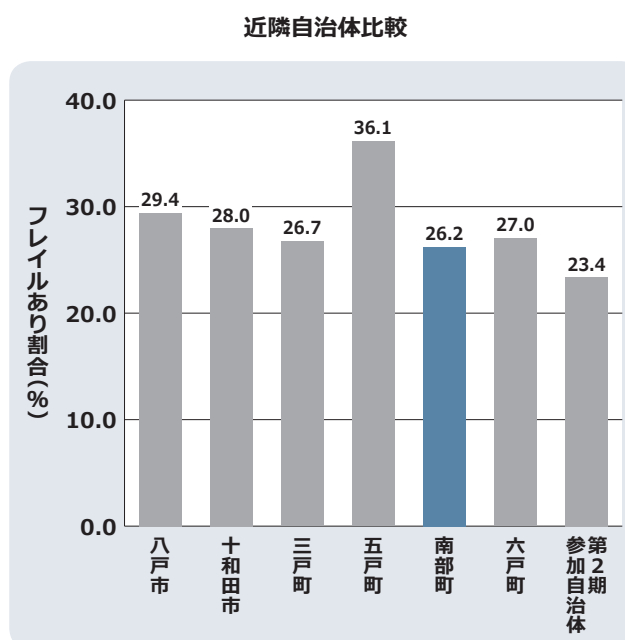
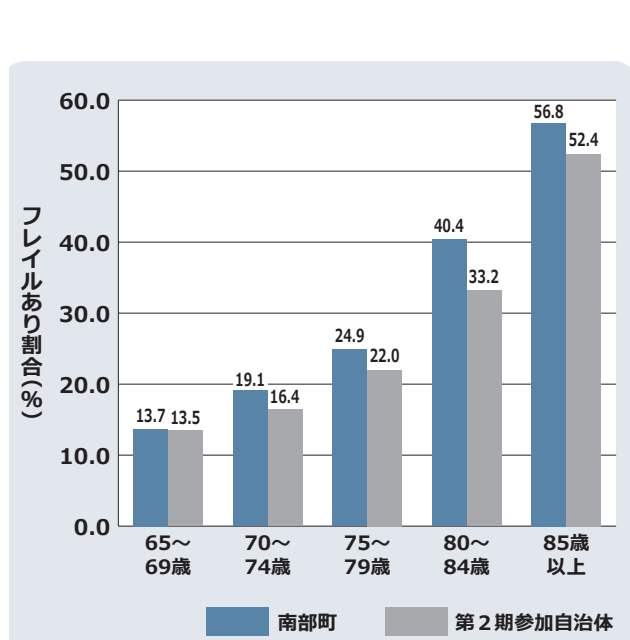
2019年度「健康とくらしの調査」参加市町村

(1) 第1期参加自治体			(国勢調査 2015)	(国土地理院)	(国勢調査 2015)	(事業計画報告値)	(月報)	(国勢調査 2015)	(国勢調査 2015)
	都道府県	市町村	人口 (人)	面積 (k m ²)	高齢化率 (%)	保険料 (円)	認定率 (%)	高齢世帯率 (%)	独居世帯率 (%)
1	北海道	東川町	8,111	247.30	32.1	6,077	20.8	48.1	11.6
2	北海道	東神楽町	10,233	68.50	25.6	6,077	20.8	40.4	8.6
3	北海道	美瑛町	10,292	676.78	36.3	6,077	20.8	54.8	15.3
4	北海道	栗山町	12,344	203.93	37.2	5,162	17.6	54.1	15.6
5	北海道	余市町	19,607	140.59	36.4	5,788	24.1	52.3	17.3
6	北海道	苫前町	3,265	454.60	39.1	4,912	23.8	58.3	17.7
7	北海道	当別町	17,278	422.86	30.2	5,600	18.5	44.8	11.1
8	青森県	十和田市	63,429	725.65	29.7	6,100	16.7	46.4	10.9
9	青森県	三戸町	10,135	151.79	37.3	7,620	18.4	64.8	14.8
10	秋田県	小坂町	5,339	201.70	41.7	5,380	13.9	66.4	18.4
11	茨城県	大洗町	16,886	23.74	30.5	5,850	16.8	51.4	12.2
12	千葉県	市原市	274,656	368.17	25.8	5,390	16.6	40.9	9.3
13	千葉県	長柄町	7,337	47.11	37.4	5,190	14.7	63.5	12.8
14	山梨県	中央市	31,124	31.69	22.5	5,500	11.2	36.0	8.9
15	山梨県	早川町	1,068	369.96	47.8	5,900	19.3	63.0	29.6
16	長野県	松本市	243,293	978.47	26.3	5,890	19.0	40.5	9.2
17	石川県	加賀市	67,186	305.87	33.1	6,300	15.0	56.5	13.9
18	静岡県	小山町	19,497	136.02	26.1	6,167	16.5	51.0	9.0
19	愛知県	名古屋市中区	2,295,638	326.44	23.7	6,391	19.6	34.5	11.3
20	愛知県	碧南市	71,346	37.17	22.7	4,860	15.4	39.9	7.4
21	大阪府	四條畷市	56,075	18.69	25.4	6,747	21.2	41.6	11.6
22	大阪府	守口市	143,042	12.71	27.4	6,747	21.2	40.7	13.9
23	大阪府	門真市	123,576	12.30	27.7	6,747	21.2	42.5	15.2
24	大阪府	豊中市	395,479	36.39	25.3	6,208	22.3	39.2	13.4
25	奈良県	天理市	67,398	86.42	24.0	6,280	20.7	40.0	9.1
26	鳥取県	智頭町	7,154	224.70	38.9	6,117	16.4	72.1	14.5
27	長崎県	松浦市	23,309	130.67	33.3	5,592	17.4	55.5	15.0
28	大分県	津久見市	17,969	79.47	39.7	5,980	17.2	60.3	17.6
29	大分県	竹田市	22,332	477.53	44.5	5,500	19.1	66.9	19.1
30	大分県	九重町	9,645	271.37	40.6	5,980	17.6	68.7	15.1
31	熊本県	御船町	17,237	99.03	31.5	6,400	17.8	54.9	12.6
(2) 第2期参加自治体			(国勢調査 2015)	(国土地理院)	(国勢調査 2015)	(事業計画報告値)	(月報)	(国勢調査 2015)	(国勢調査 2015)
	都道府県	市町村	人口 (人)	面積 (k m ²)	高齢化率 (%)	保険料 (円)	認定率 (%)	高齢世帯率 (%)	独居世帯率 (%)
1	青森県	八戸市	231,257	305.54	27.5	6,300	15.6	44.6	11.2
2	青森県	六戸町	10,423	83.89	31.0	7,760	14.5	56.7	9.8
3	青森県	五戸町	17,433	177.67	35.5	6,600	15.1	64.7	12.0
4	青森県	南部町	18,312	153.12	35.8	7,400	17.6	64.7	13.3
5	宮城県	岩沼市	44,678	60.45	23.3	5,998	16.8	40.2	7.2
6	福島県	葛尾村	1,454	84.37	36.9	9,816	26.8	70.0	12.6
7	埼玉県	さいたま市	1,263,979	217.43	22.5	5,421	17.3	34.6	9.2
8	千葉県	市川市	481,732	57.45	21.7	5,570	17.2	31.6	10.5
9	東京都	町田市	432,348	71.80	25.3	5,450	18.7	37.6	11.0
10	静岡県	森町	18,528	133.91	30.8	6,844	15.9	58.8	9.3
11	静岡県	東海市	111,944	43.43	21.2	5,073	16.5	33.4	8.1
12	静岡県	大府市	89,157	33.66	20.7	5,073	16.5	32.6	6.4
13	静岡県	知多市	84,617	45.90	25.3	5,073	16.5	41.2	8.3
14	静岡県	東浦町	49,230	31.14	24.2	5,073	16.5	40.4	8.2
15	愛知県	半田市	116,908	47.42	22.9	5,478	16.7	37.5	8.8
16	愛知県	常滑市	56,547	55.89	25.0	5,399	16.7	40.8	9.1
17	愛知県	武豊町	42,473	25.92	23.7	4,964	12.6	38.7	8.5
18	兵庫県	神戸市	1,537,272	557.02	26.8	6,260	20.8	39.4	14.2
19	兵庫県	多可町	21,200	185.19	34.0	5,996	19.4	66.4	10.0
20	鳥取県	鳥取市	193,717	765.31	26.3	6,500	19.9	42.8	9.6
21	大分県	臼杵市	38,748	291.20	37.7	4,760	17.8	60.9	15.6
(3) 第3期参加自治体			(国勢調査 2015)	(国土地理院)	(国勢調査 2015)	(事業計画報告値)	(月報)	(国勢調査 2015)	(国勢調査 2015)
	都道府県	市町村	人口 (人)	面積 (k m ²)	高齢化率 (%)	保険料 (円)	認定率 (%)	高齢世帯率 (%)	独居世帯率 (%)
1	千葉県	松戸市	483,480	61.38	25.2	5,501	16.8	37.6	11.8
2	千葉県	柏市	413,954	114.74	24.0	5,600	15.8	36.1	8.3
3	千葉県	睦沢町	7,222	35.59	37.3	5,295	15.2	66.7	10.4
4	東京都	八王子市	577,513	186.38	24.4	5,407	18.6	35.6	9.5
5	神奈川県	横浜市	3,724,844	437.49	23.2	6,071	18.1	34.7	10.4
6	新潟県	新潟市	810,157	726.45	26.8	6,353	19.0	42.5	9.2
7	新潟県	十日町市	54,917	590.39	35.9	6,200	19.4	65.7	10.6
8	福井県	高浜町	10,596	72.40	29.9	5,800	18.3	48.5	11.0
9	大阪府	八尾市	268,800	41.72	27.0	6,092	22.4	44.0	13.8
10	奈良県	生駒市	118,233	53.15	25.6	5,200	14.2	42.6	9.6
11	福岡県	福岡市	1,538,681	343.38	20.3	6,071	19.9	27.7	10.5

2. 分析結果

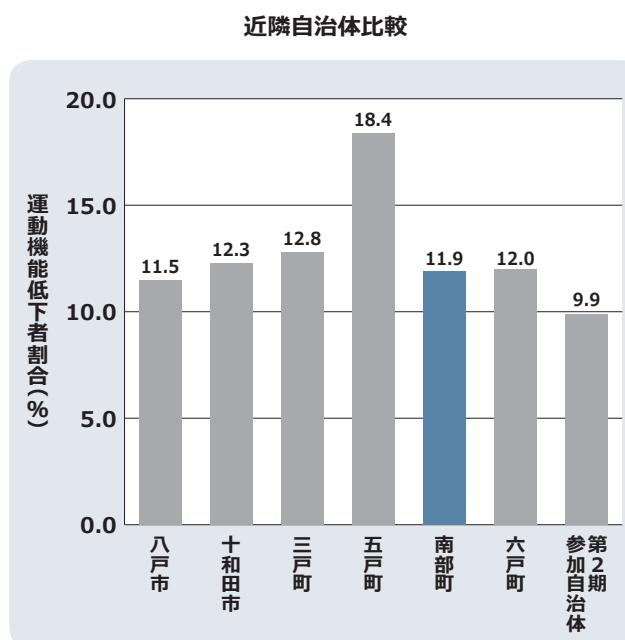
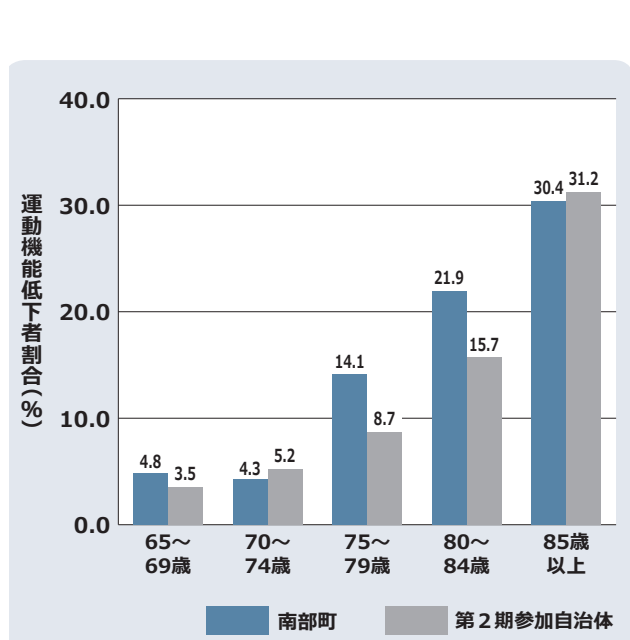
(1) 要介護リスク：フレイルあり割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「フレイルあり割合」は「70-74歳」から「85歳以上」で高く、特に「80-84歳」、「85歳以上」ではとても高くなっている。



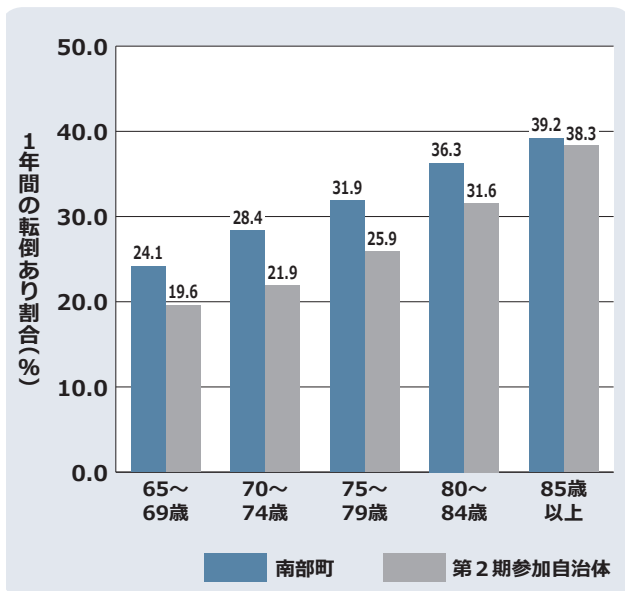
(2) 要介護リスク：運動機能低下者割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「運動機能低下者割合」は「65-69歳」でやや高く、「75-79歳」、「80-84歳」でとても高くなっている。

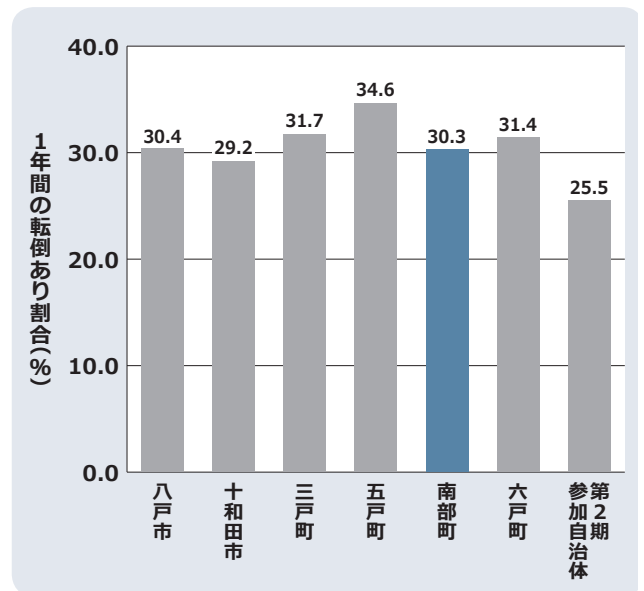


(3) 要介護リスク：1年間の転倒あり割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「1年間の転倒あり割合」は「65-69歳」から「80-84歳」で高く、特に「70-74歳」「75-79歳」ではとても高くなっている。

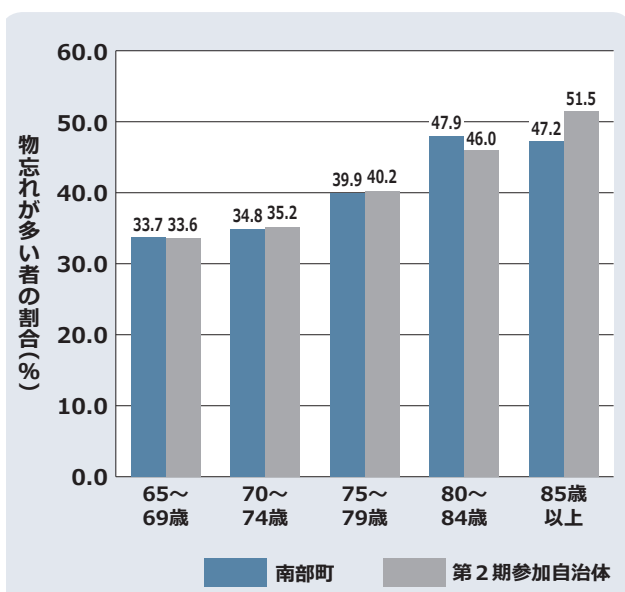


近隣自治体比較

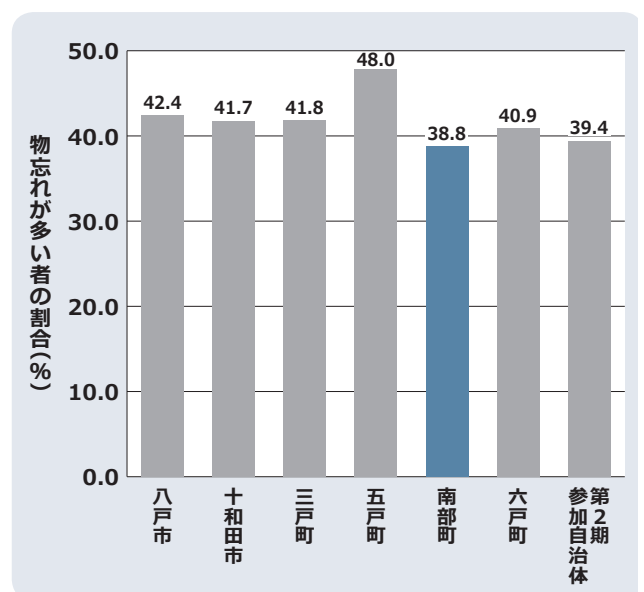


(4) 要介護リスク：物忘れが多い者の割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「物忘れが多い者の割合」は「80-84歳」でやや高い。「85歳以上」でとても高くなっている。



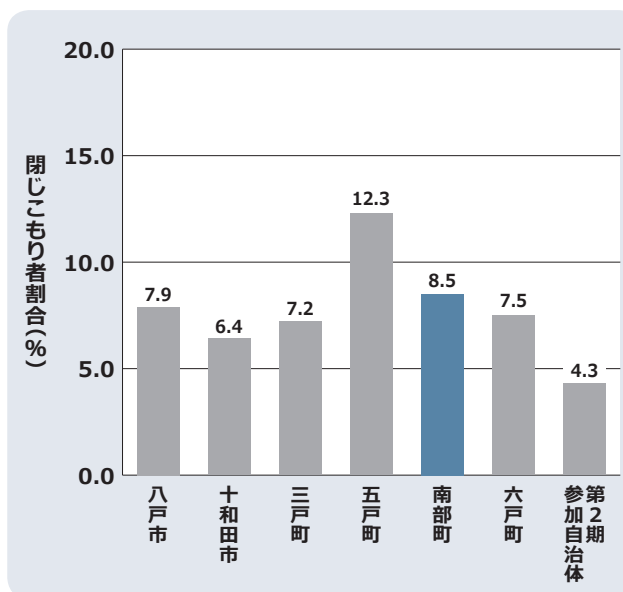
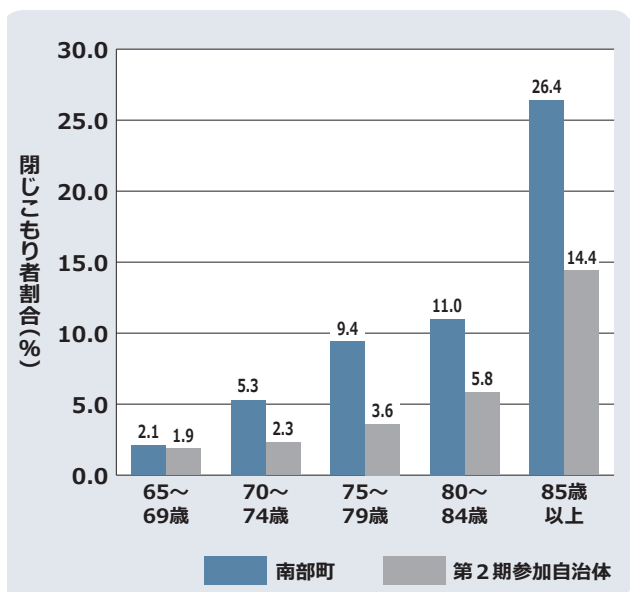
近隣自治体比較



(5) 要介護リスク：閉じこもり者割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「閉じこもり者割合」は「70-74歳」から「85歳以上」で高く、特に「75-79歳」から「85歳以上」ではとても高くなっている。

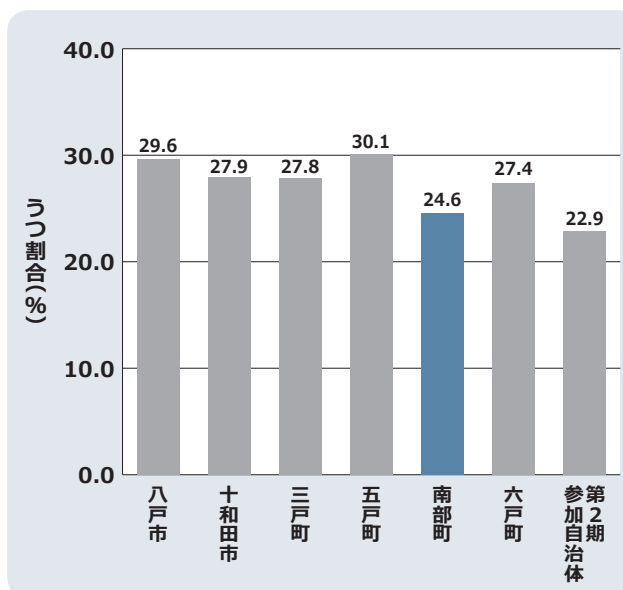
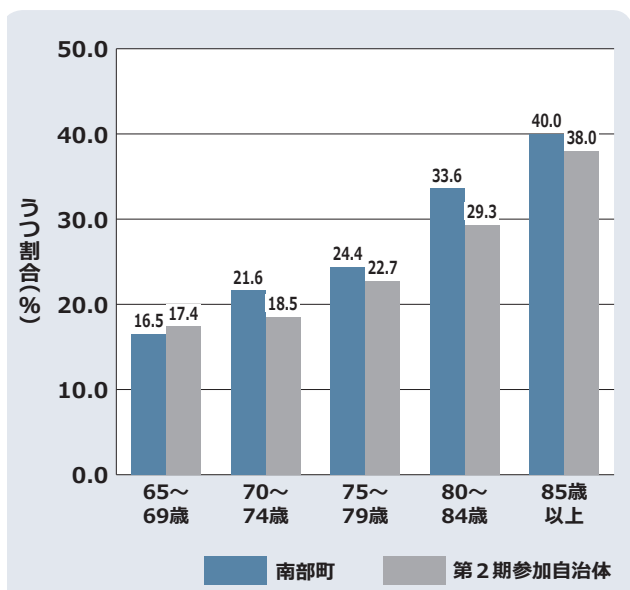
近隣自治体比較



(6) 要介護リスク：うつ割合

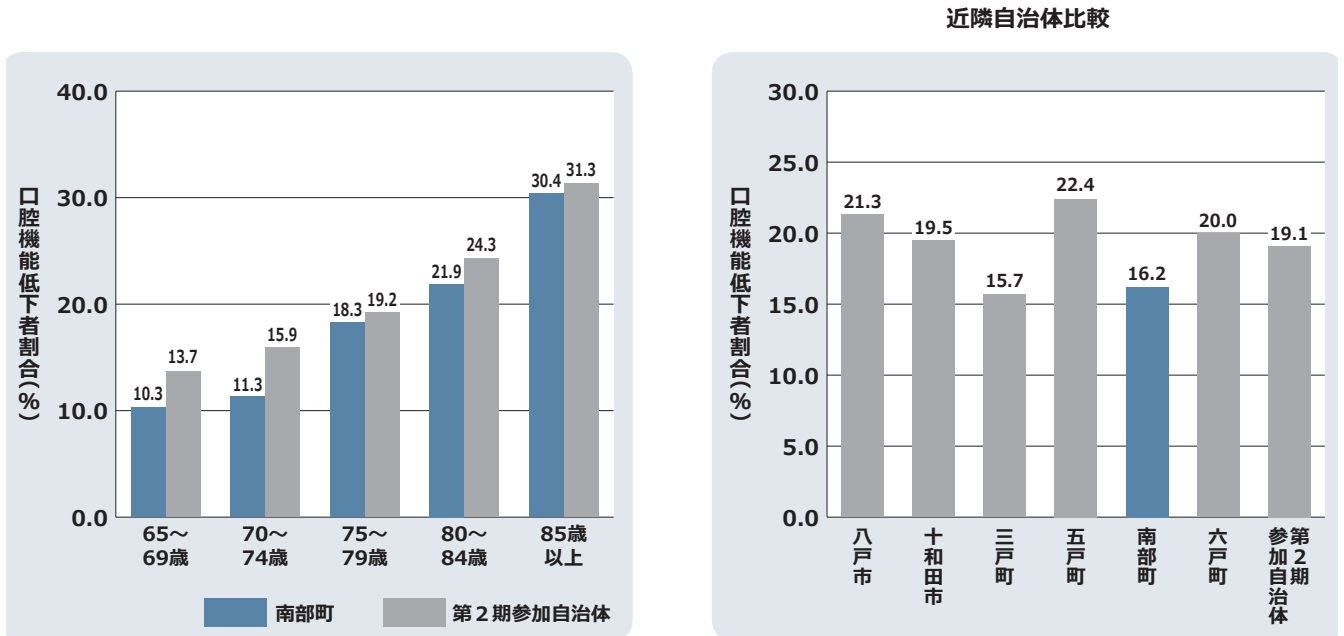
南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「うつ割合」は「75-79歳」、「85歳以上」でやや高く、「70-74歳」で高く、「80-84歳」でとても高くなっている。

近隣自治体比較



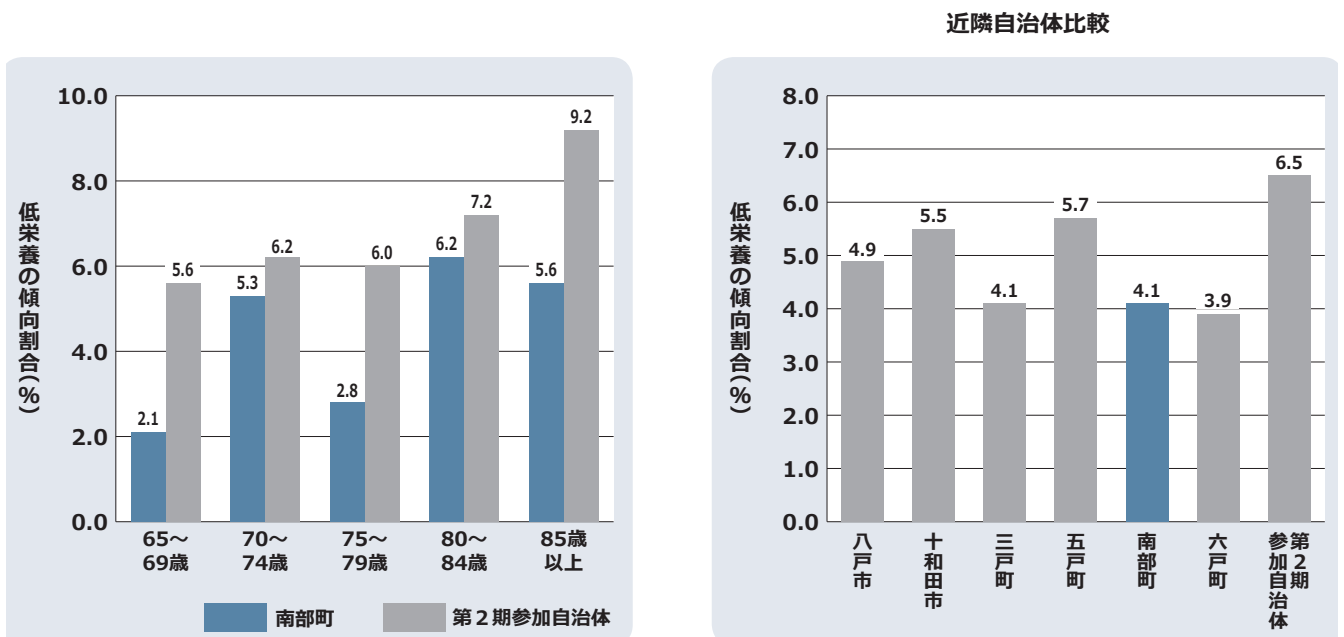
(7) 要介護リスク：口腔機能低下者割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「口腔機能低下者割合」は「65-69歳」、「80-84歳」で低く、「70-74歳」でとても低くなっている。



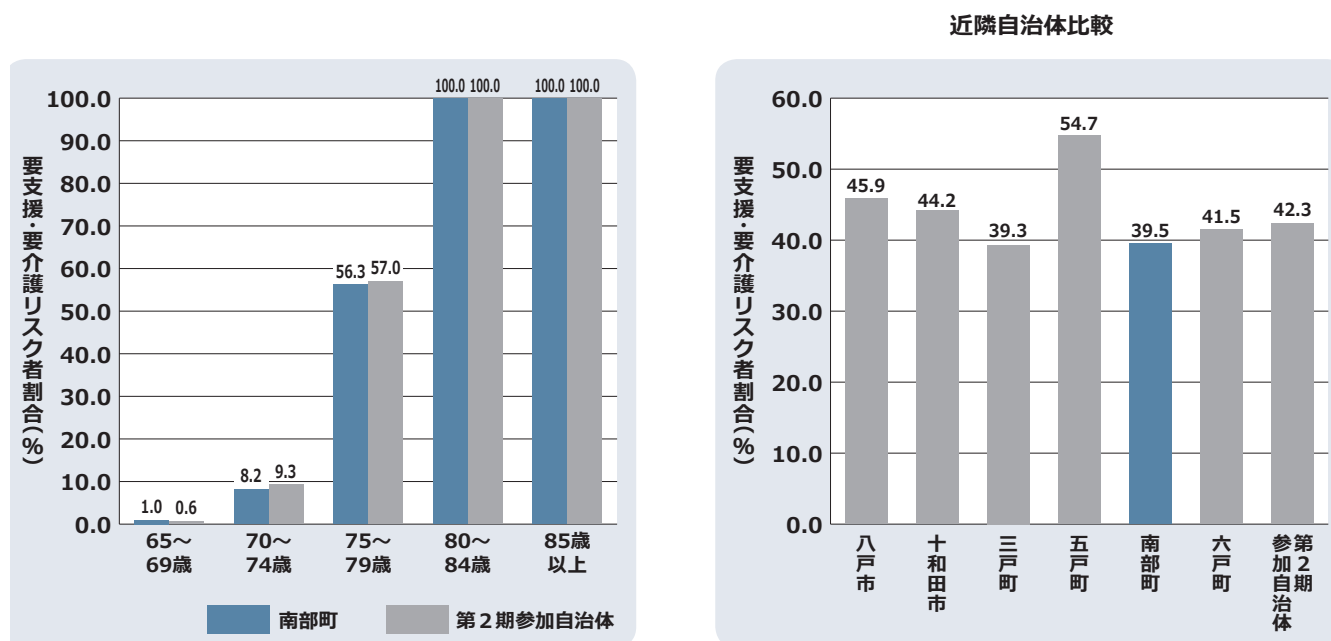
(8) 要介護リスク：低栄養の傾向割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「低栄養の傾向傾向」は「70-74歳」でやや低く、「80-84歳」で低く、「65-69歳」、「75-79歳」、「85歳以上」でとても低くなっている。



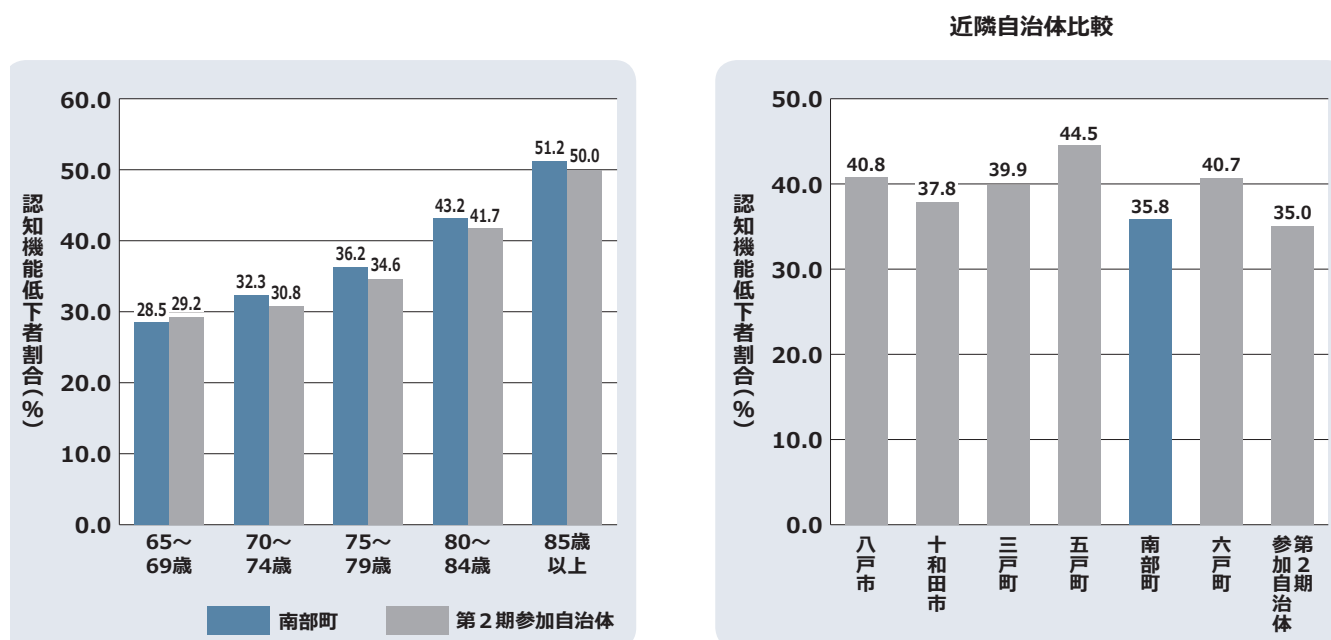
(9) 要介護リスク：要支援・要介護リスク者割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「要支援・要介護リスク者割合」は大きな差はみられない。



(10) 要介護リスク：認知機能低下者割合

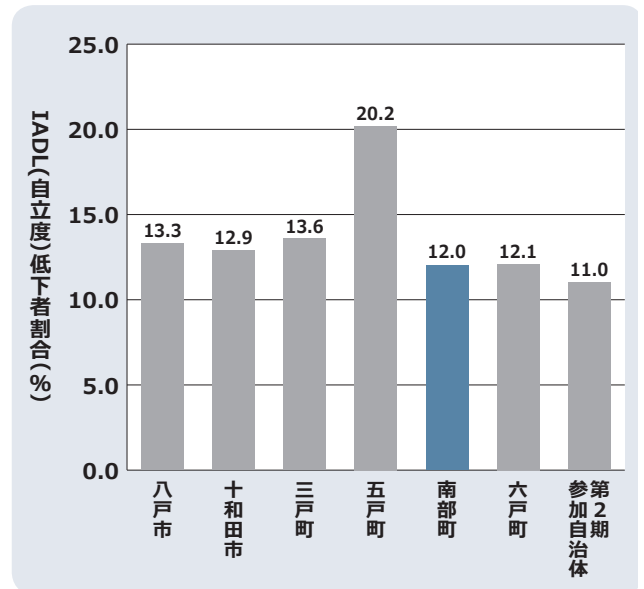
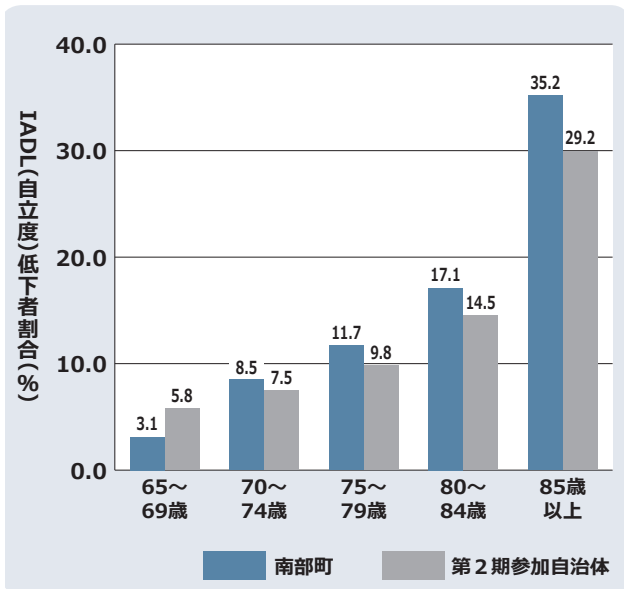
南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「認知機能低下者割合」は「70-74歳」から「85歳以上」でやや高くなっている。



(11) 就労：IADL（自立度）低下者割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「IADL（自立度）低下者割合」は「70-74歳」、「75-79歳」でやや高く、「80-84歳」で高く、「85歳以上」でとても高い。

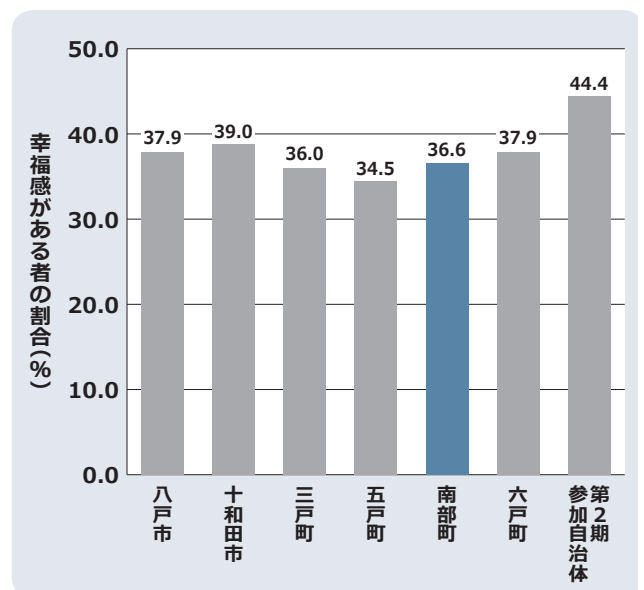
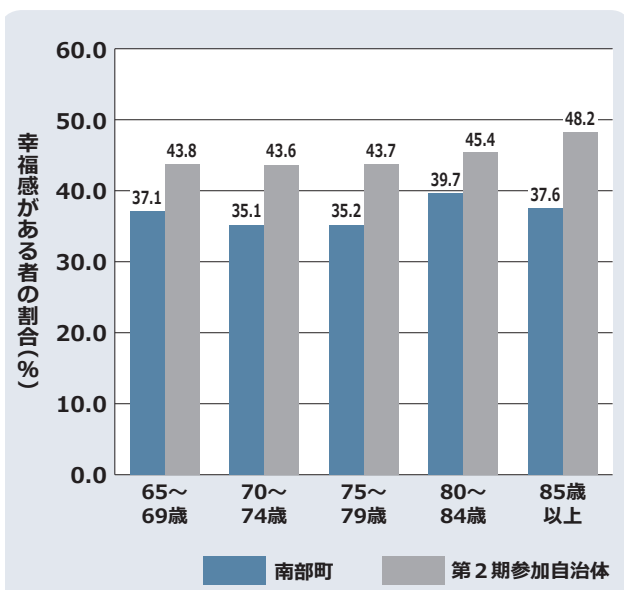
近隣自治体比較



(12) 社会参加：幸福感がある者の割合

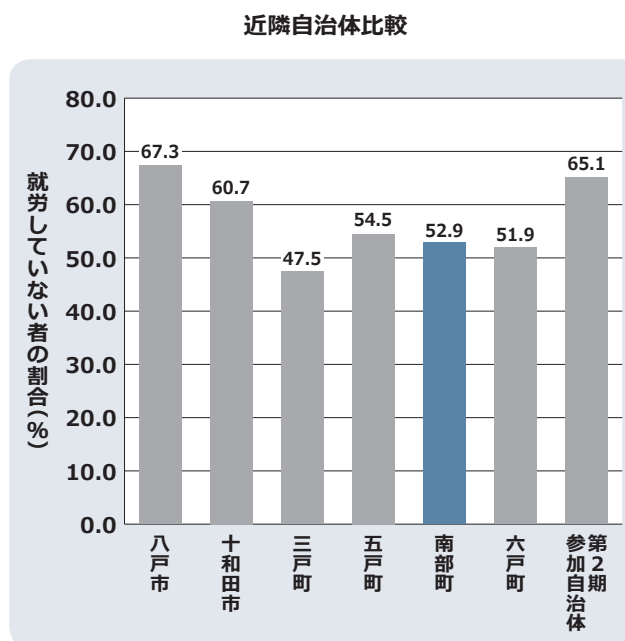
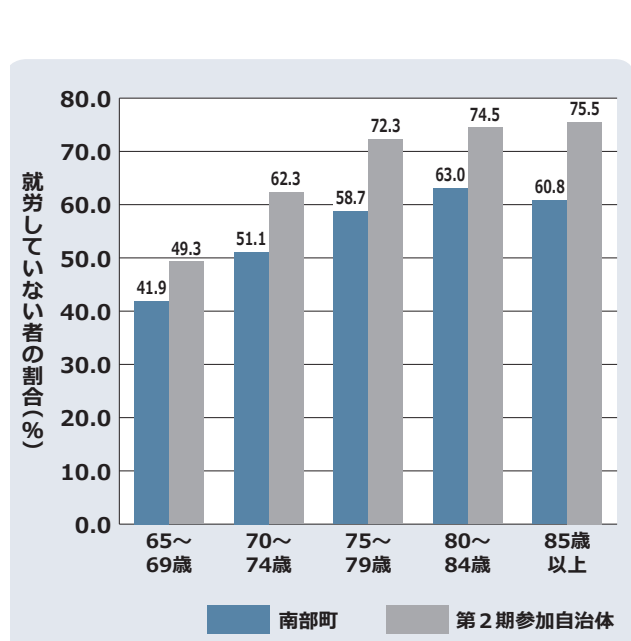
南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「幸福感がある者の割合」はすべての年齢で低く、特に「65-69歳」から「75-79歳」、「85歳以上」ではとても低くなっている。

近隣自治体比較



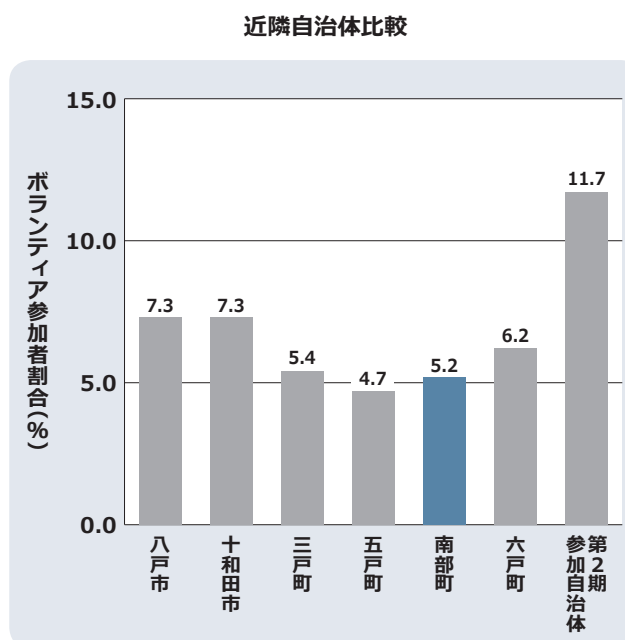
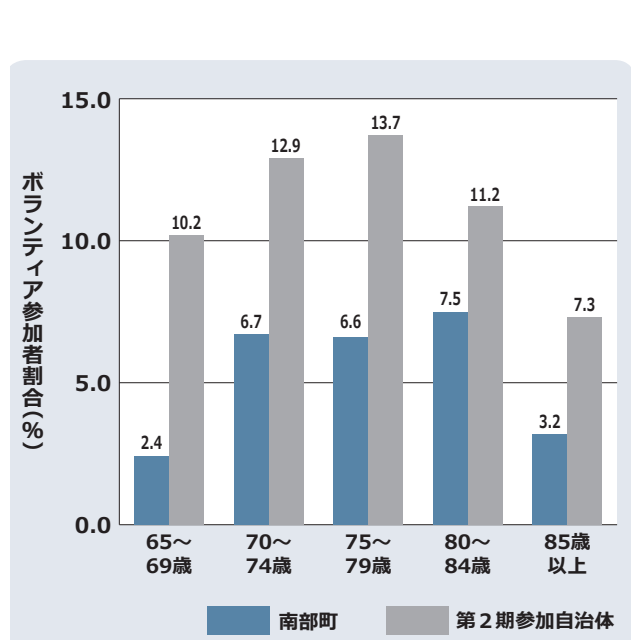
(13) 就労：就労していない者の割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「就労していない者の割合」はすべての年齢でとても低くなっている。



(14) 社会参加：ボランティア参加者割合

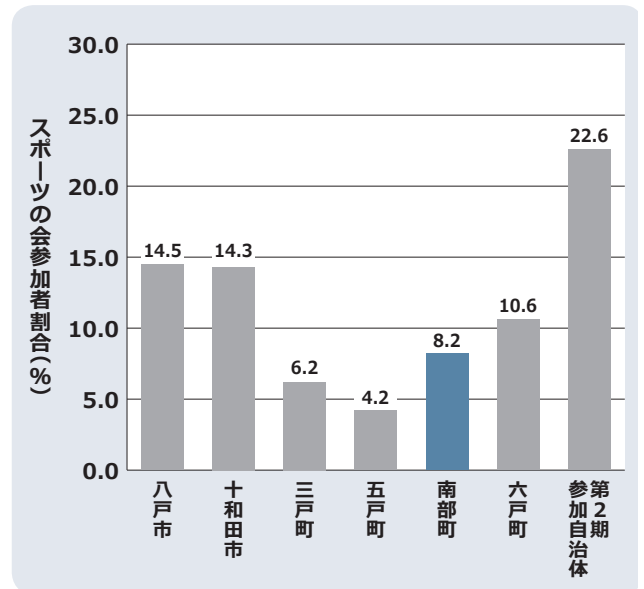
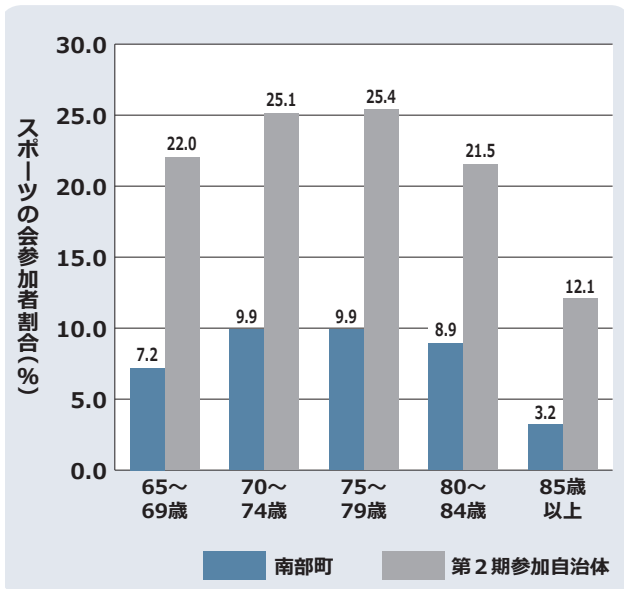
南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「ボランティア参加者割合」はすべての年齢で低く、特に「65-69歳」から「75-79歳」、「85歳以上」ではとても低くなっている。



(15) 社会参加：スポーツの会参加者割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「スポーツの会参加者割合」はすべての年齢でとても低くなっている。

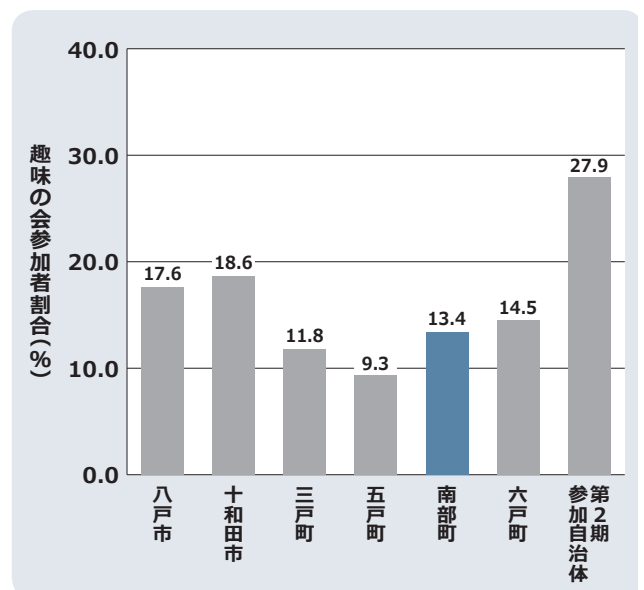
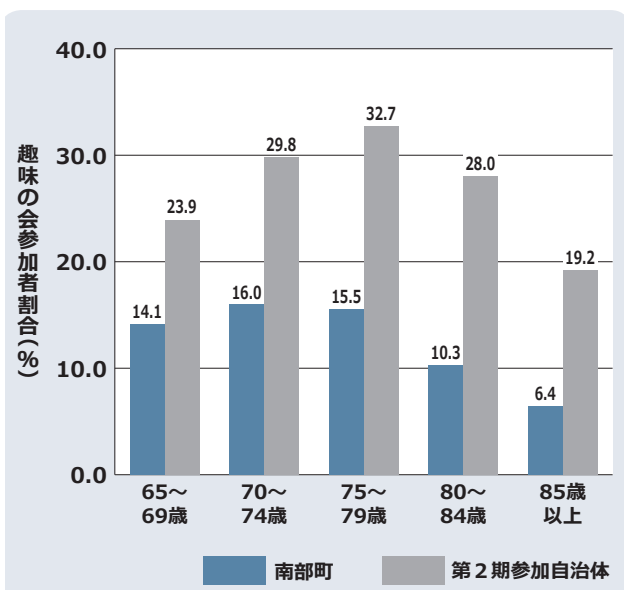
近隣自治体比較



(16) 社会参加：趣味の会参加者割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「趣味の会参加者割合」はすべての年齢でとても低くなっている。

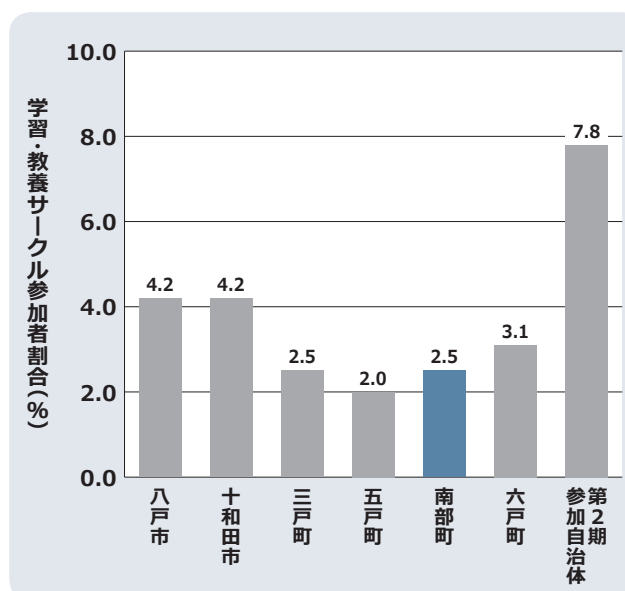
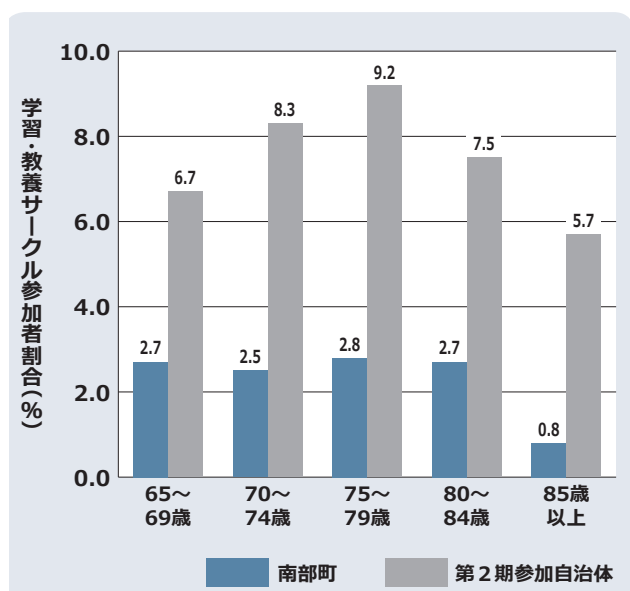
近隣自治体比較



(17) 社会参加：学習・教養サークル参加者割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「学習・教養サークル参加者割合」はすべての年齢でとても低くなっている。

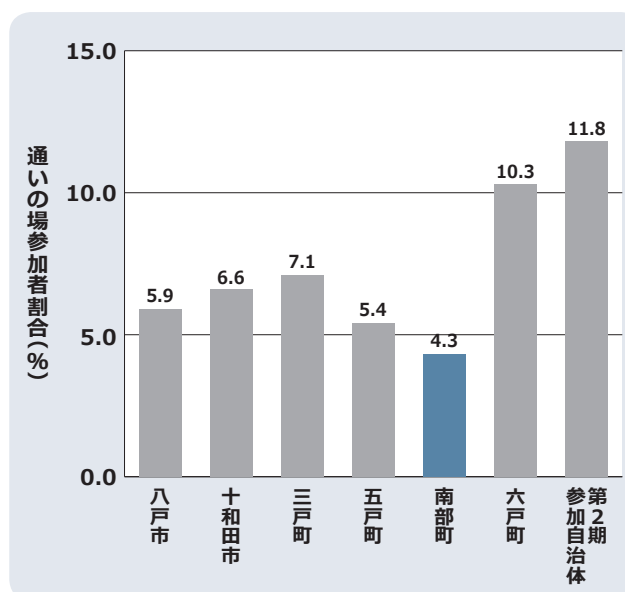
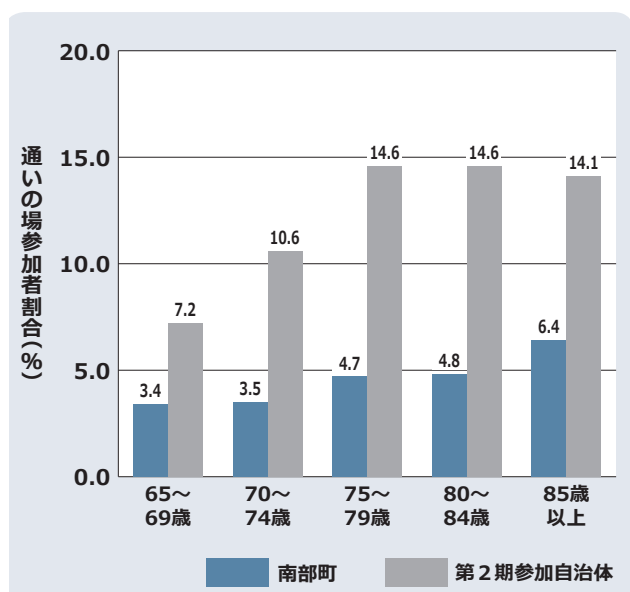
近隣自治体比較



(18) 社会参加：通いの場参加者割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「通いの場参加者割合」は「65-69歳」でやや低く、「70-74歳」から「85歳以上」でとても低くなっている。

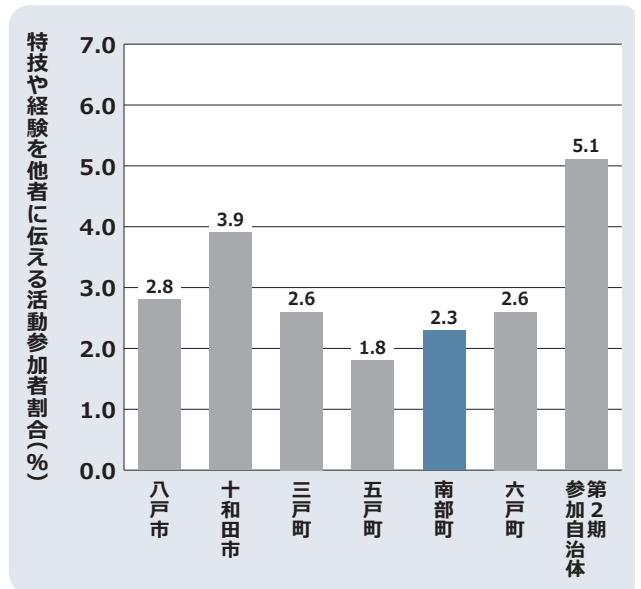
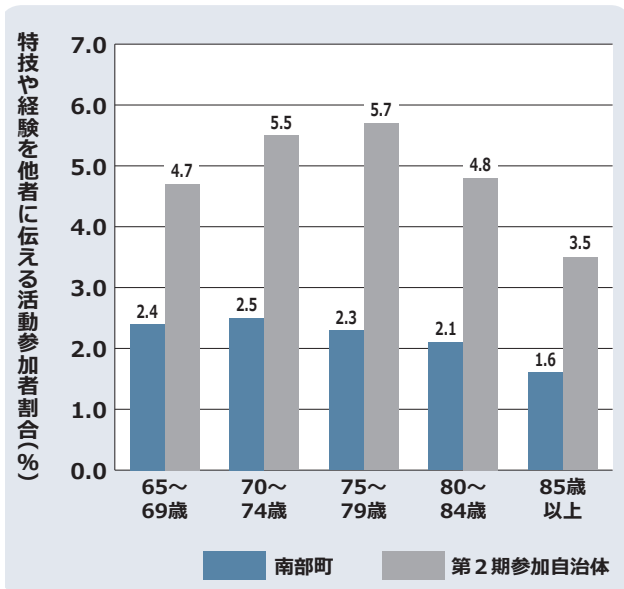
近隣自治体比較



(19) 社会参加：特技や経験を他者に伝える活動参加者割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「特技や経験を他者に伝える活動参加者割合」はすべての年齢で低く、特に「65-69歳」から「80-84歳」ではとても低くなっている。

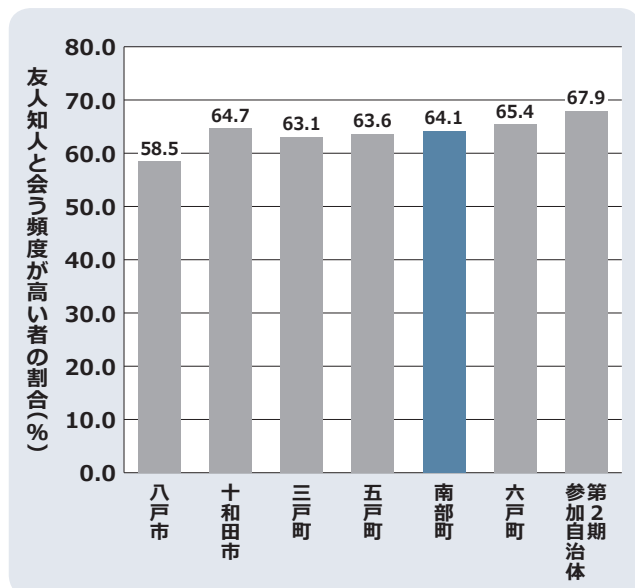
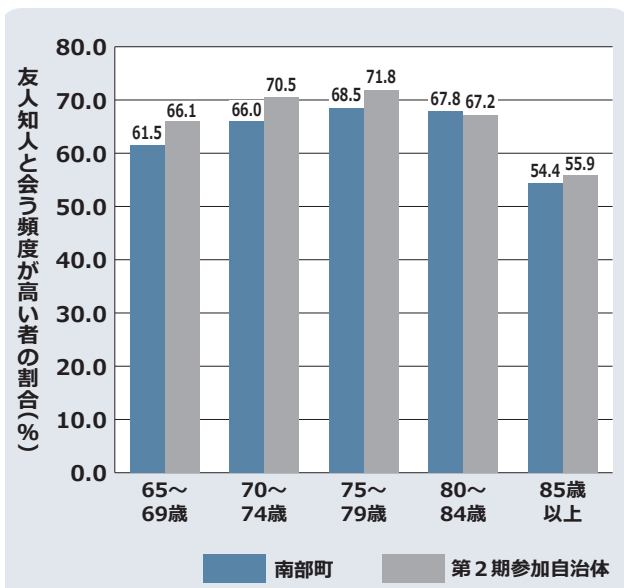
近隣自治体比較



(20) 社会的ネットワーク：友人知人と会う頻度が高い者の割合

南部町と第2期参加自治体を比較してみると、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「85歳以上」でやや低く、「75-79歳」で低く、「65-69歳」、「70-74歳」でとても低くなっている。

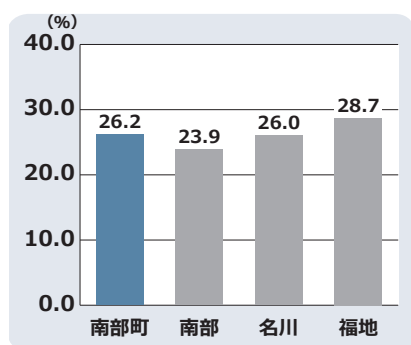
近隣自治体比較



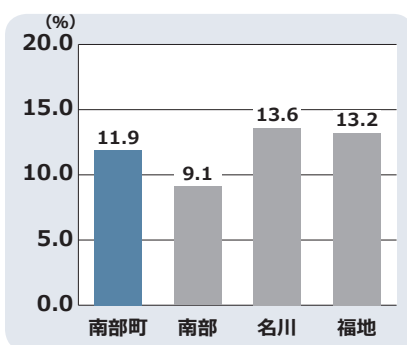
3. 小地域間との比較

(1) 要介護リスク

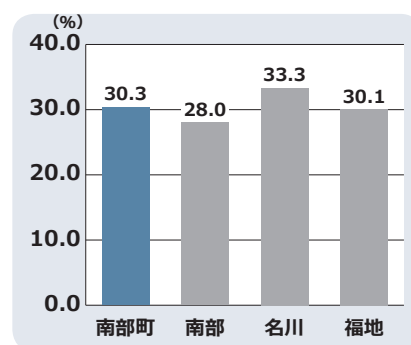
フレイルあり割合



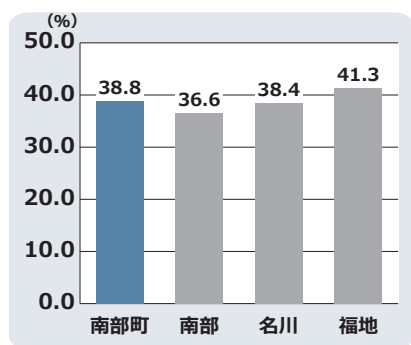
運動機能低下者割合



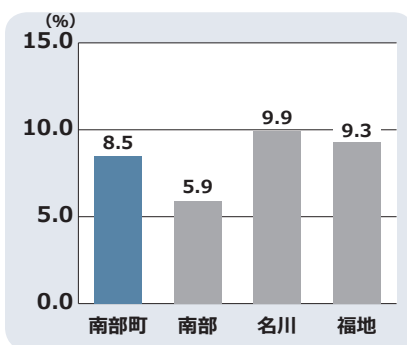
1年間の転倒あり割合



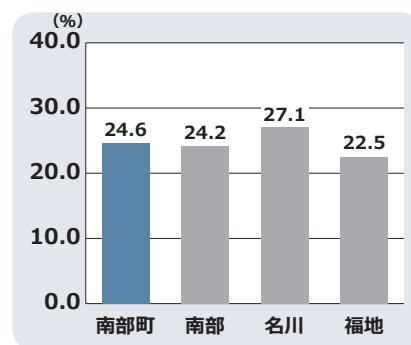
物忘れが多い者の割合



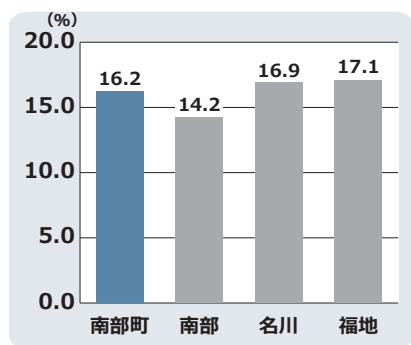
閉じこもり者割合



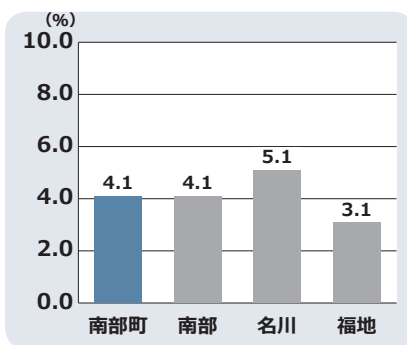
うつ割合



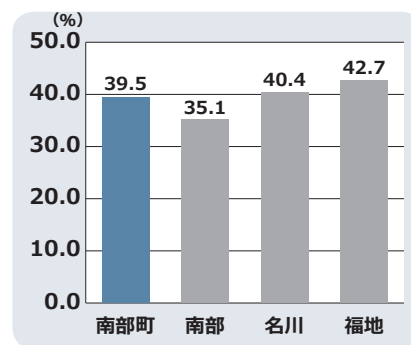
口腔機能低下者割合



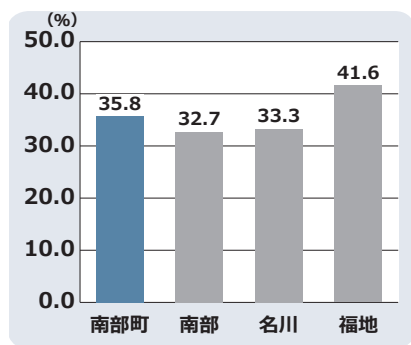
低栄養者割合



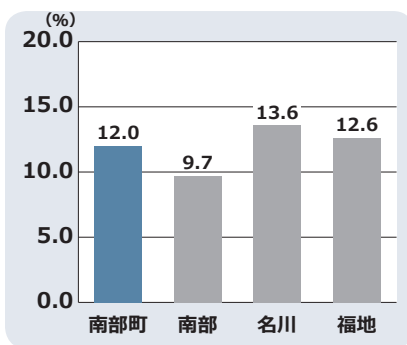
要支援・要介護リスク者割合



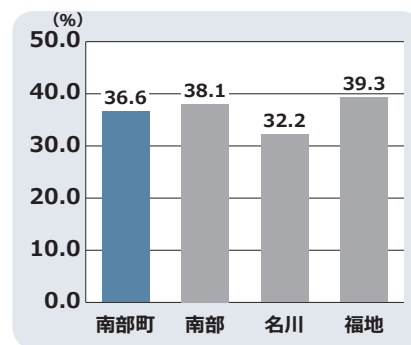
認知機能低下者割合



IADL（自立度）低下者割合

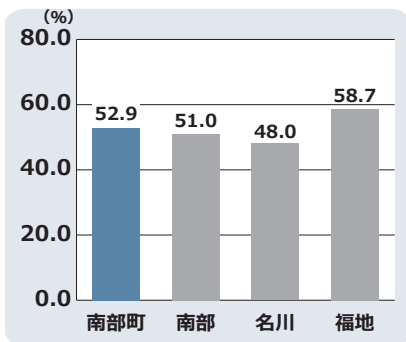


幸福感がある者の割合



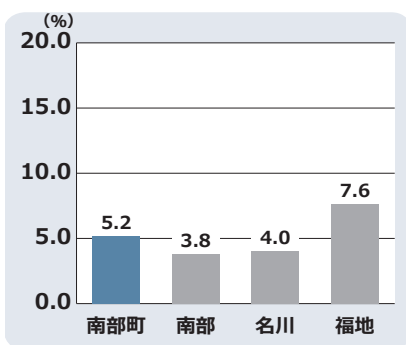
(2) 就労

就労していない者の割合

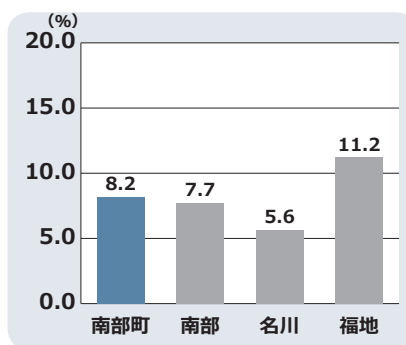


(3) 社会参加

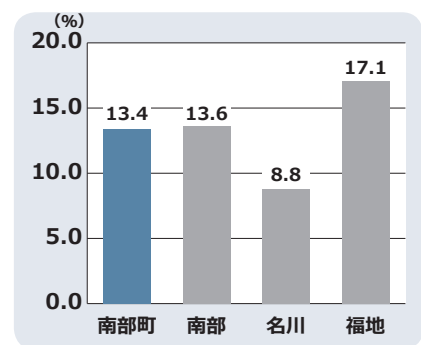
ボランティア参加者割合



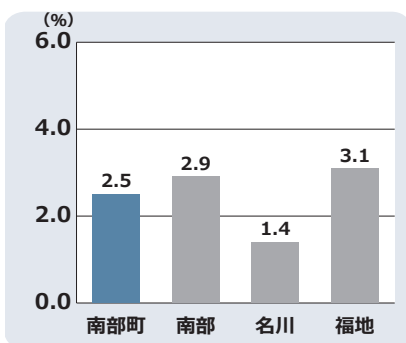
スポーツの会参加者割合



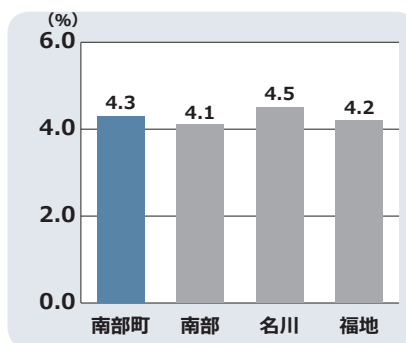
趣味の会参加者割合



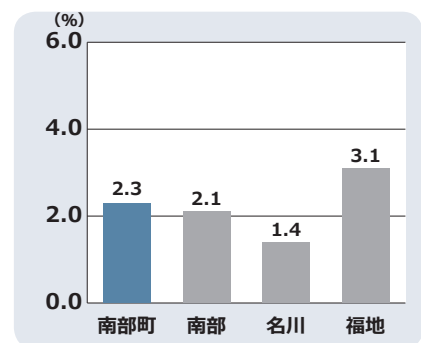
学習・教養サークル参加者割合



通いの場参加者割合

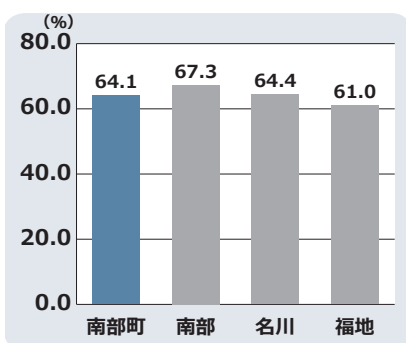


特技や経験を他者に伝える活動参加者割合



(4) 社会的ネットワーク

友人知人と会う頻度が高い者の割合



(資料) 基礎集計表

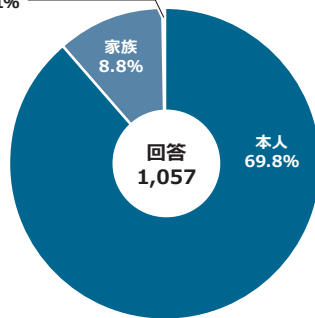
調査票記入者、ご本人の情報

回答者

■調査結果

1. 本人 69.8 %
2. 家族 8.8 %
3. その他 0.1 %

その他 0.1%



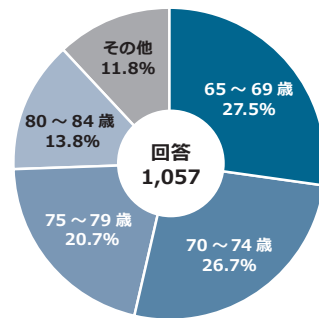
町 - 独自

集計表 - 1

年齢

■調査結果

1. 65～69歳 27.5 %
2. 70～74歳 26.7 %
3. 75～79歳 20.2 %



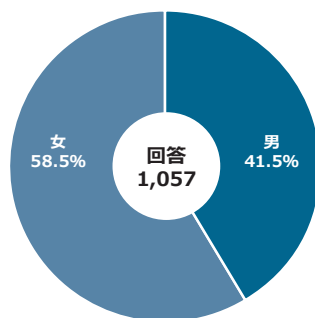
国 - 基本 問2(4)

集計表 - 111

性別

■調査結果

1. 女 58.5 %
2. 男 41.5 %



国 - 基本 問2(5)

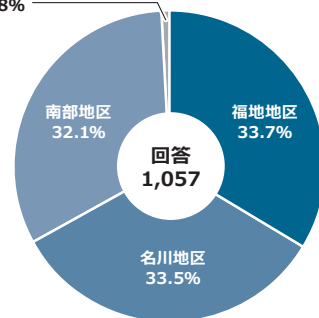
集計表 - 110

地区

■調査結果

1. 福地地区 33.7 %
2. 名川地区 33.5 %
3. 南部町区 32.1 %

その他 0.8%



国 - 基本 問2(6)

集計表 - 27

要介護認定状況

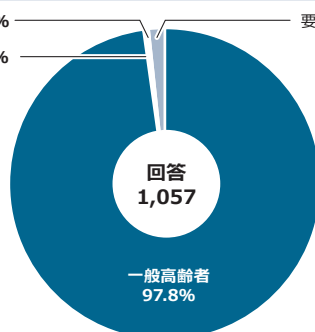
■調査結果

1. 一般高齢者 97.8 %
2. 要支援2 1.4 %
3. 要支援1 0.5 %

要支援1 0.5%

要支援2 1.4%

事業対象者 0.3%



国 - 基本 問2(7)

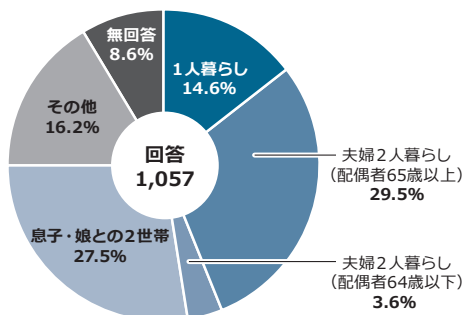
問 1. あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族・住まい

1-1 家族構成

■ 調査結果

- | | |
|------------------------|--------|
| 1. 夫婦 2 人暮らし(配偶者65歳以上) | 29.5 % |
| 2. 息子・娘との 2 世帯 | 27.5 % |
| 3. その他 | 16.2 % |



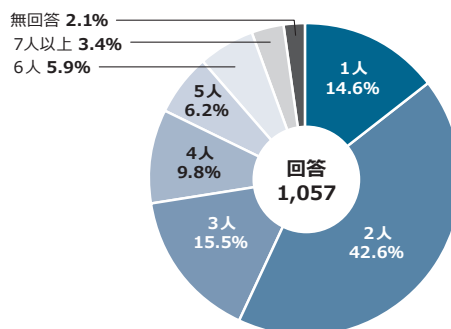
国 - 基本 問 1 (1)

集計表 - 128

1-2 家族人数

■ 調査結果

- | | |
|--------|--------|
| 1. 2 人 | 42.6 % |
| 2. 3 人 | 15.5 % |
| 3. 1 人 | 14.6 % |



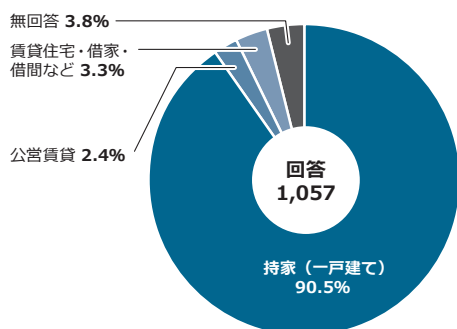
町 - 独自

集計表 - 129・130

1-3 住まいの種類

■ 調査結果

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. 持家(一戸建て) | 90.5 % |
| 2. 賃貸住宅・借家・借間など | 3.3 % |
| 3. 公営賃貸 | 2.4 % |



国 - 基本 問 1 (4)

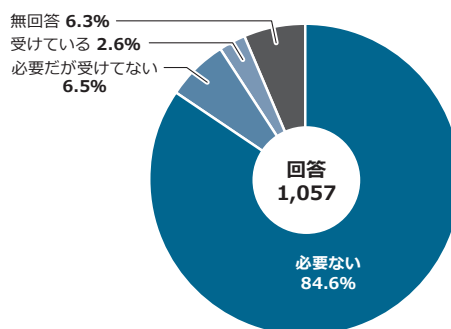
集計表 - 136

(2) 介護・介助の必要性

1-4 普段の生活での介護・介助の必要性

■ 調査結果

- | | |
|---------------|--------|
| 1. 必要ない | 84.6 % |
| 2. 必要だが受けていない | 6.5 % |
| 3. 受けている | 2.6 % |



国 - 基本 問 1 (2)

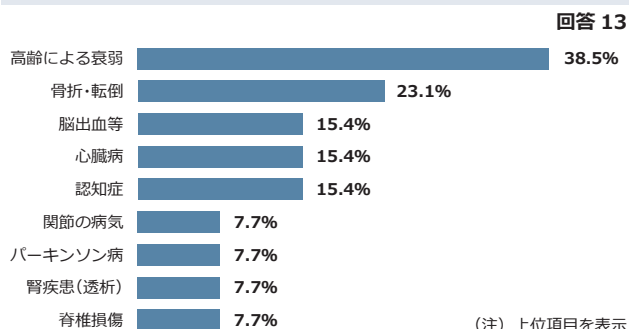
集計表 - 3

(3) 介護・介助が必要な方の状況

1-5 介助・介助が必要になった主な原因(複数回答)

■ 調査結果

- | | |
|---------------------|--------|
| 1. 高齢による衰弱 | 38.5 % |
| 2. 骨折・転倒 | 23.1 % |
| 3. 脳卒中・脳出血等、心臓病、認知症 | 15.4 % |



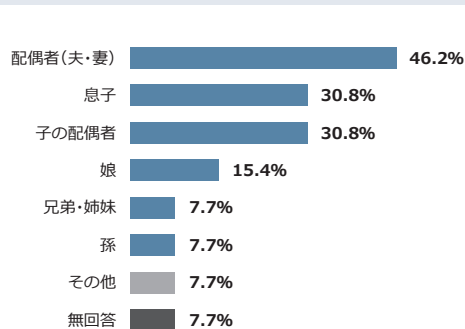
国 - オプション 問 1 (2)①

集計表 - 317・318

1-6 主な介護者・介助者(複数回答)

■ 調査結果

- | | |
|-------------|--------|
| 1. 配偶者(夫・妻) | 46.2 % |
| 2. 息子・子の配偶者 | 30.8 % |
| 3. 娘 | 15.4 % |



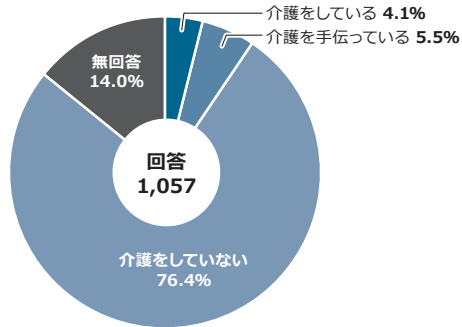
国 - オプション 問 1 (2)②

集計表 - 319

(4) 家族の介護**1-7 家族を介護の状況**

■ 調査結果

1. 介護をしていない 76.4 %
2. 介護を手伝っている 5.5 %
3. 介護をしている 4.1 %



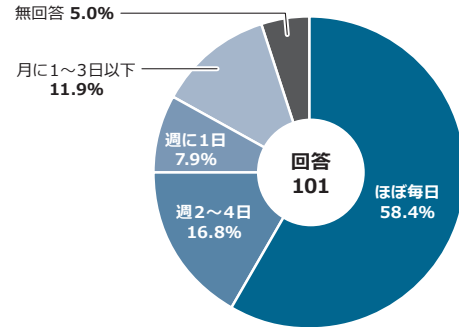
町 - 独自

集計表 - 148

1-8 平均的な介護頻度

■ 調査結果

1. ほぼ毎日 58.4 %
2. 週 2～4 日 16.8 %
3. 月に 1～3 日以下 11.9 %



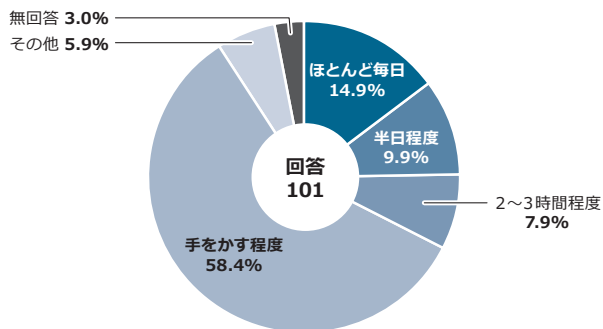
町 - 独自

集計表 - 149

1-9 1日の介護時間

■ 調査結果

1. 手をかす程度 58.4 %
2. ほとんど毎日 14.9 %
3. 半日程度 9.9 %



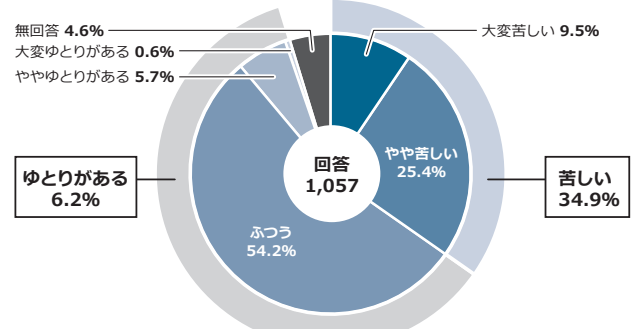
町 - 独自

集計表 - 150

1-10 現在のくらしの経済的状況

■ 調査結果

1. ふつう 54.2 %
2. やや苦しい 25.4 %
3. 大変苦しい 9.5 %



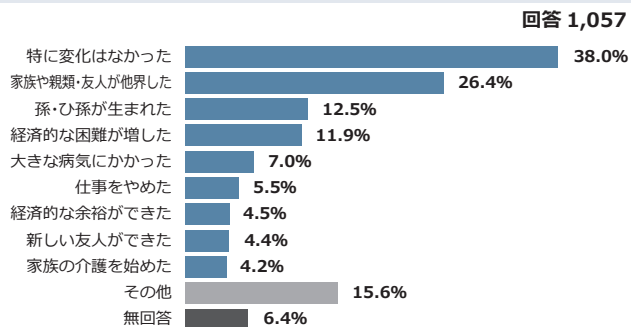
国 - 基本 問 1(3)

集計表 - 140

(6) 1年間の出来事**1-11 1年間に起こった出来事 (複数回答)**

■ 調査結果

1. 特に変化はなかった 38.0 %
2. 家族や親類・友人が他界した 26.4 %
3. 孫・ひ孫が生まれた 12.5 %



町 - 独自

集計表 - 122・123

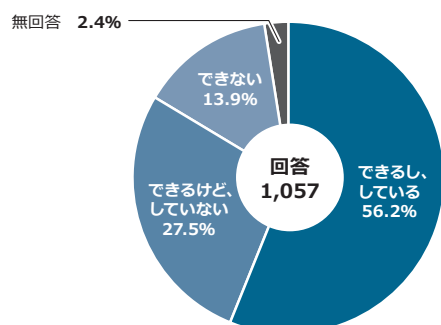
問 2. からだを動かすことについて

(1) 階段昇降や歩行

2-1 階段を手すりや壁をつたわずに昇れる

■調査結果

- | | |
|----------------|--------|
| 1. できるし、している | 56.2 % |
| 2. できるけど、していない | 27.5 % |
| 3. できない | 13.9 % |



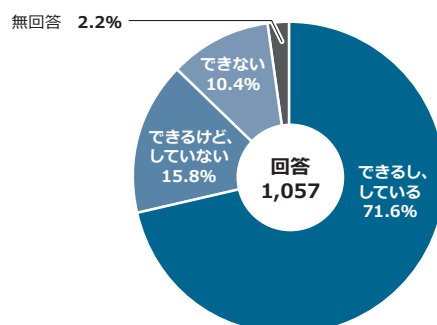
国 - 基本 問2(1)

集計表 - 27

2-2 いすに座った状態から、何もつかまらずに立ち上れる

■調査結果

- | | |
|----------------|--------|
| 1. できるし、している | 71.6 % |
| 2. できるけど、していない | 15.8 % |
| 3. できない | 10.4 % |



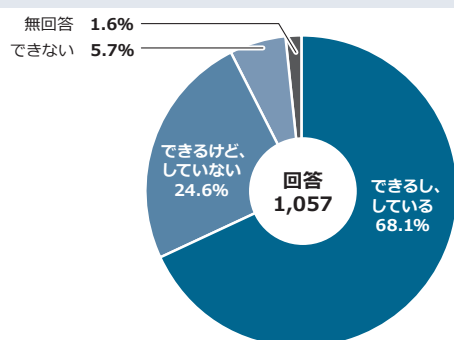
国 - 基本 問2(2)

集計表 - 28

2-3 15分くらい続けて歩いている

■調査結果

- | | |
|--------------|--------|
| 1. できるし、している | 68.1 % |
| 2. できるけどしてない | 24.6 % |
| 3. できない | 5.7 % |



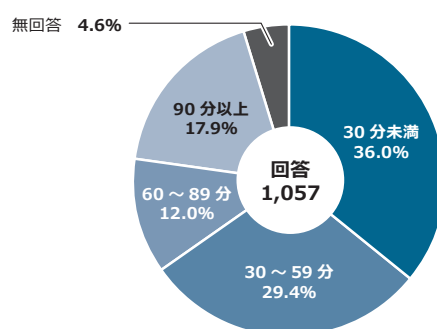
国 - 基本 問2(3)

集計表 - 43

2-4 1日に歩く平均時間

■調査結果

- | | |
|-----------|--------|
| 1. 30分未満 | 36.0 % |
| 2. 30～59分 | 29.4 % |
| 3. 90分以上 | 17.9 % |



町 - 独自

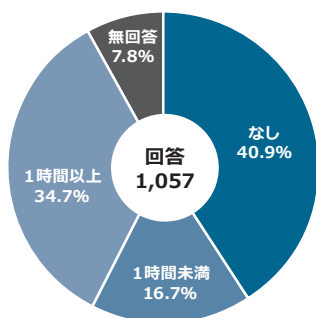
集計表 - 29

(2) 1日に体を動かす時間や座っている時間

2-5 肉体運動や激しいスポーツをする時間

■調査結果

- | | |
|----------|--------|
| 1. なし | 40.9 % |
| 2. 1時間以上 | 34.7 % |
| 3. 1時間未満 | 16.7 % |



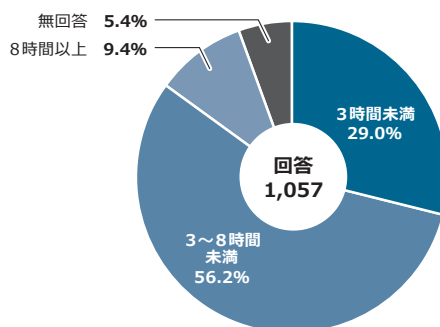
町 - 独自

集計表 - 124

2-6 座っている時間

■調査結果

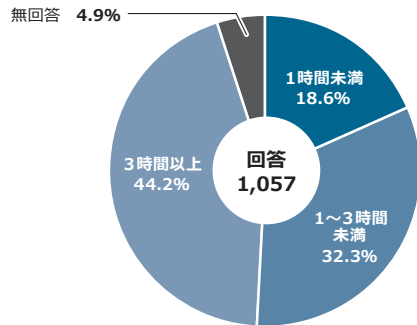
- | | |
|------------|--------|
| 1. 3～8時間未満 | 56.2 % |
| 2. 3時間未満 | 29.0 % |
| 3. 8時間以上 | 9.4 % |



町 - 独自

集計表 - 125

- | | |
|------------|--------|
| 1. 3時間以上 | 44.2 % |
| 2. 1～3時間未満 | 32.3 % |
| 3. 1時間未満 | 18.6 % |



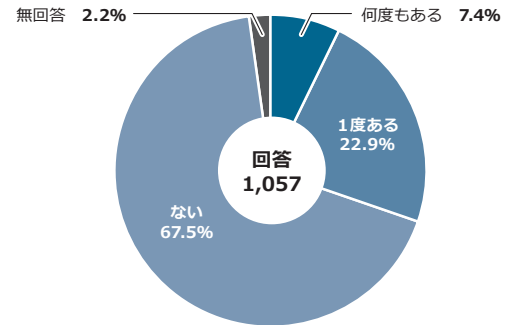
町 - 独自

集計表 - 126

(3) 転倒

- ## ■ 調査結果

- | | |
|----------|--------|
| 1. ない | 67.5 % |
| 2. 1度ある | 22.9 % |
| 3. 何度もある | 7.4 % |

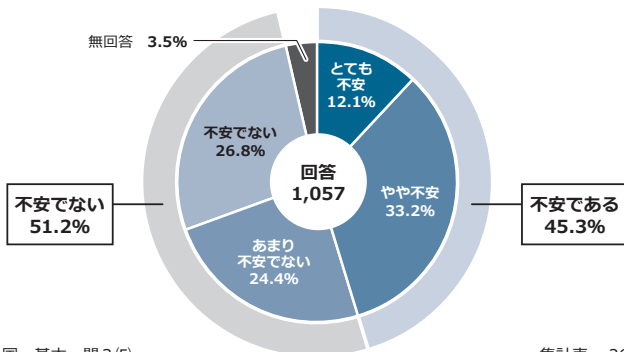


国 - 基本 問 2 (4)

集計表- 25

- ## ■ 調査結果

- | | |
|-------------|--------|
| 1. やや不安 | 33.2 % |
| 2. 不安でない | 26.8 % |
| 3. あまり不安でない | 24.4 % |



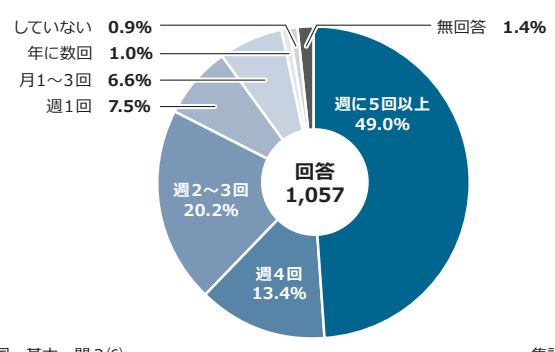
国 - 基本 問 2 (5)

集計表－ 26

(4) 外出

- ## ■ 調査結果

- | | |
|-----------|--------|
| 1. 週に5回以上 | 49.0 % |
| 2. 週2～3回 | 20.2 % |
| 3. 週4回 | 13.4 % |

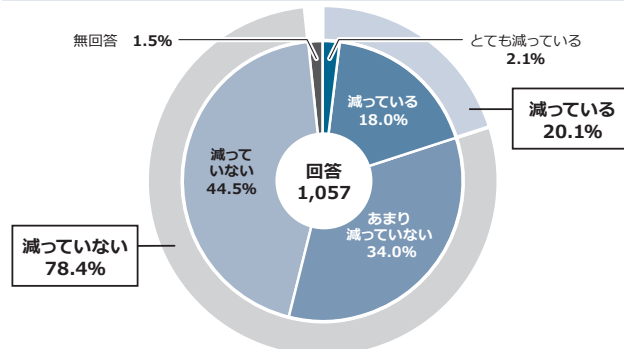


国 - 基本 問 2 (6)

集計表- 21

- ## ■ 調査結果

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 減っていない | 44.5 % |
| 2. あまり減っていない | 34.0 % |
| 3. 減っている | 18.0 % |

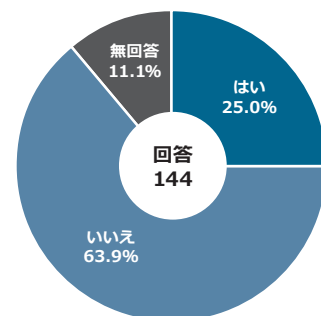


国 - 基本 問 2 (7)

集計表- 22

- ## ■ 調査結果

- | | |
|--------|--------|
| 1. いいえ | 63.9 % |
| 2. はい | 25.0 % |



国 - オプション 問2(8)

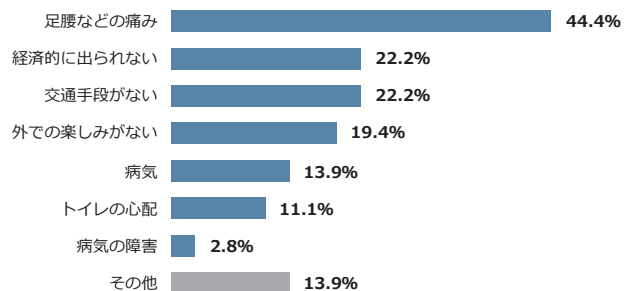
集計表- 313

2-13 外出を控える理由（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|----------------------|--------|
| 1. 足腰などの痛み | 44.4 % |
| 2. 経済的に出られない、交通手段がない | 22.2 % |
| 3. 外での楽しみがない | 19.4 % |

回答 36



国 - オプション 問 2 (8)①

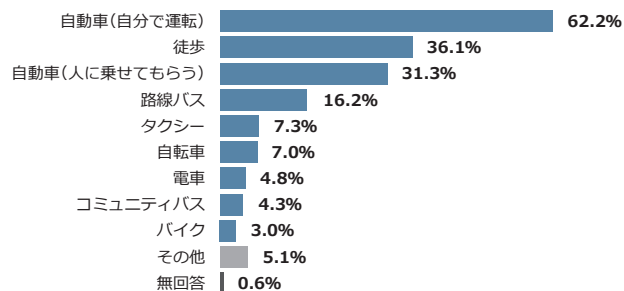
集計表 - 314・315

2-14 外出する際の移動手段（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|------------------|--------|
| 1. 自動車（自分で運転） | 62.2 % |
| 2. 徒歩 | 36.1 % |
| 3. 自動車（人に乗せてもらう） | 31.3 % |

回答 1,057



国 - オプション 問 2 (9)

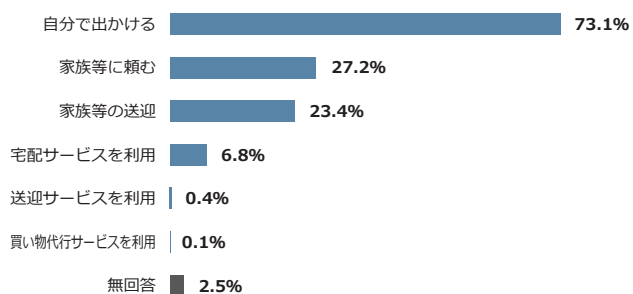
集計表 - 23・24

2-15 生鮮食料品の入手方法（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|------------|--------|
| 1. 自分で出かける | 73.1 % |
| 2. 家族等に頼む | 27.2 % |
| 3. 家族等の送迎 | 23.4 % |

回答 1,057



町 - 独自

集計表 - 85

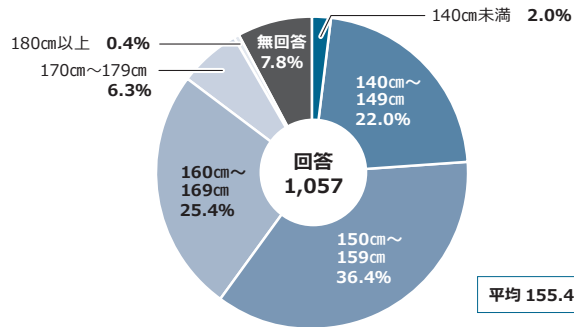
問 3. 食べることにについて

(1) 身長・体重

3-1① 身長

■ 調査結果

1. 150cm～159cm 36.4 %
2. 160cm～169cm 25.4 %
3. 140cm～149cm 22.0 %



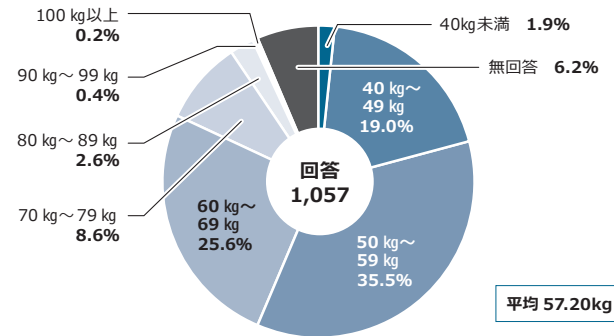
国 - 基本 問 3 (1)

集計表 - 112・113

3-1② 体重

■ 調査結果

1. 50kg～59kg 35.5 %
2. 60kg～69kg 25.6 %
3. 40kg～49kg 19.0 %



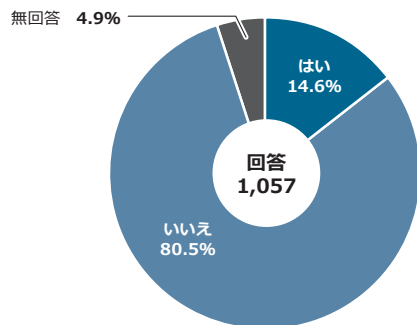
国 - 基本 問 3 (1)

集計表 - 114・115

3-2 6か月間で2～3kg以上の体重が減少した

■ 調査結果

1. いいえ 80.5 %
2. はい 14.6 %



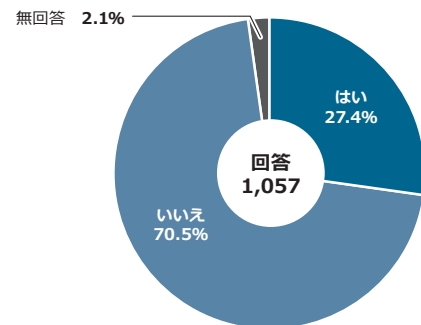
国 - オプション 問 3 (7)

集計表 - 116

3-4 固いものが食べにくくなった

■ 調査結果

1. いいえ 70.5 %
2. はい 27.4 %



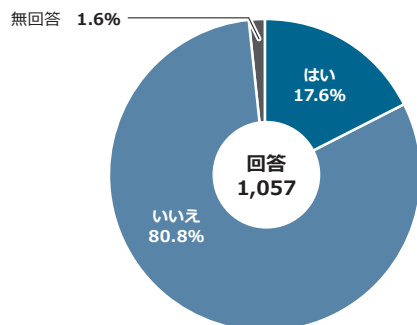
国 - 基本 問 3 (2)

集計表 - 12

3-5 お茶や汁物等でむせることがある

■ 調査結果

1. いいえ 80.8 %
2. はい 17.6 %



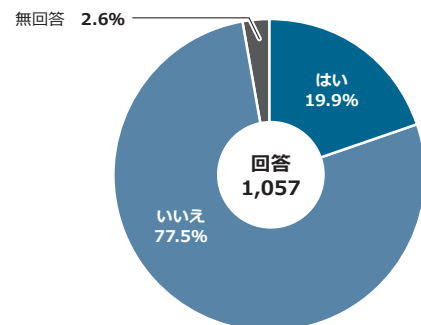
国 - オプション 問 3 (3)

集計表 - 13

3-6 口の渇きが気になる

■ 調査結果

1. いいえ 77.5 %
2. はい 19.9 %



国 - オプション 問 3 (4)

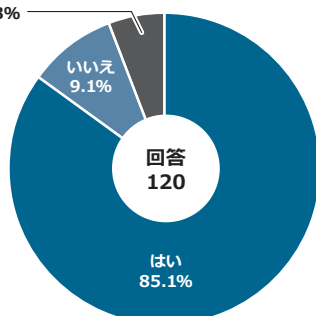
集計表 - 14

3-7 歯みがきを毎日している

■調査結果

1. はい 85.1 %
2. いいえ 9.1 %

無回答 5.8%



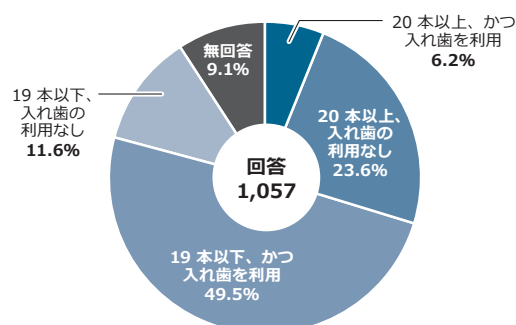
国 - オプション 問3(5)

集計表 - 244

3-8 歯の数と入れ歯の利用状況

■調査結果

1. 19本以下、かつ入れ歯を利用 49.5 %
2. 20本以上、入れ歯の利用なし 23.6 %
3. 19本以下、入れ歯利用なし 11.6 %



国 - 基本 問3(6)

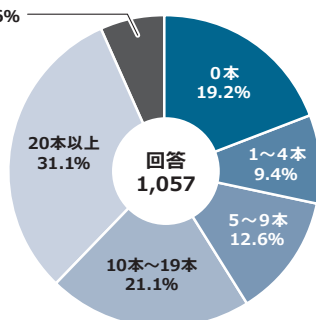
集計表 - 9

3-9 歯は何本残っているか

■調査結果

1. 20本以上 31.1 %
2. 10本～19本 21.1 %
3. 0本 19.2 %

無回答 6.6%



町 - 独自

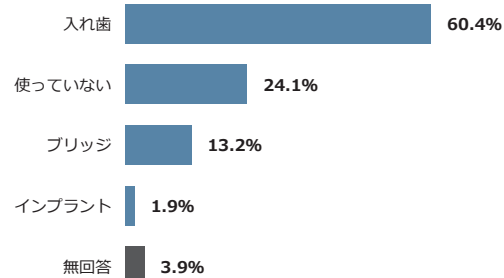
集計表 - 7

3-10 入れ歯（義歯）などを使っているか（複数回答）

■調査結果

1. 入れ歯 60.4 %
2. 使っていない 24.1 %
3. ブリッジ 13.2 %

回答 1,094



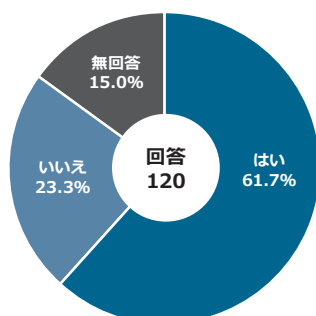
町 - 独自

集計表 - 8

3-11 噛み合わせはよいか

■調査結果

1. はい 61.7 %
2. いいえ 23.3 %



国 - オプション 問3(6)①

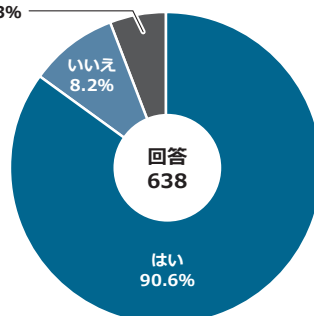
集計表 - 248

3-12 毎日入れ歯の手入れをしているか

■調査結果

1. はい 90.6 %
2. いいえ 8.2 %

無回答 1.3%



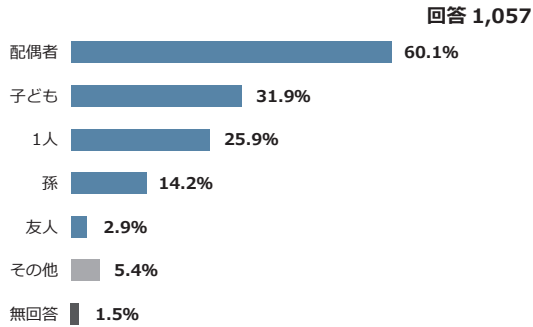
国 - オプション 問3(6)②

集計表 - 10

(3) 食事**3-13 誰とすることが多いか（複数回答）**

■ 調査結果

- | | |
|--------|--------|
| 1. 配偶者 | 60.1 % |
| 2. 子ども | 31.9 % |
| 3. 1人 | 25.9 % |



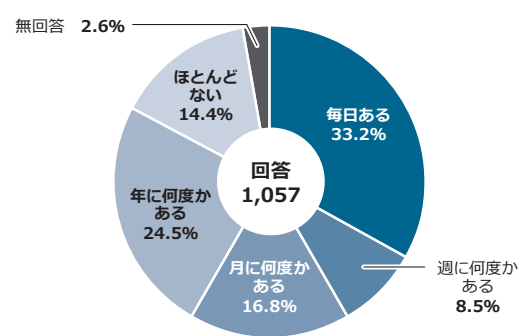
町 - 独自

集計表 - 19

3-14 誰かと食事をする機会

■ 調査結果

- | | |
|------------|--------|
| 1. 毎日ある | 33.2 % |
| 2. 年に何度かある | 24.5 % |
| 3. 月に何度かある | 16.8 % |



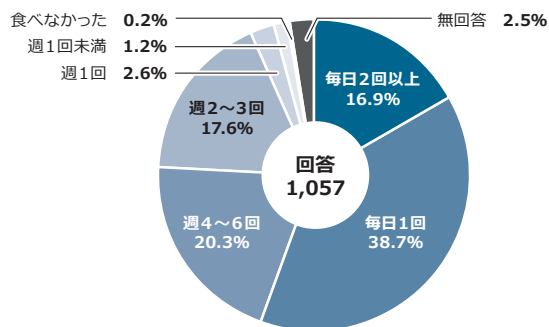
国 - 基本 問3(8)

集計表 - 20

3-15 肉や魚を食べる頻度

■ 調査結果

- | | |
|----------|--------|
| 1. 毎日1回 | 38.7 % |
| 2. 週4～6回 | 20.3 % |
| 3. 週2～3回 | 17.6 % |



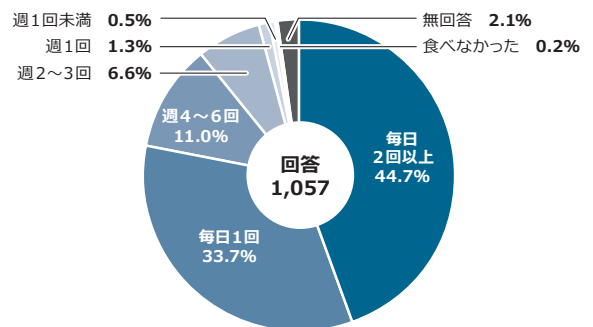
町 - 独自

集計表 - 15

3-16 野菜や果物を食べる頻度

■ 調査結果

- | | |
|-----------|--------|
| 1. 毎日2回以上 | 44.7 % |
| 2. 毎日1回 | 33.7 % |
| 3. 週4～6回 | 11.0 % |



町 - 独自

集計表 - 16

問 4. 毎日の生活について

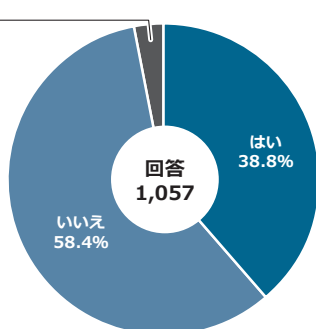
(1) 認知機能

4-1 物忘れが多いと感じる

■ 調査結果

1. いいえ 58.4 %
2. はい 38.8 %

無回答 2.8%



国 - 基本 問 4(1)

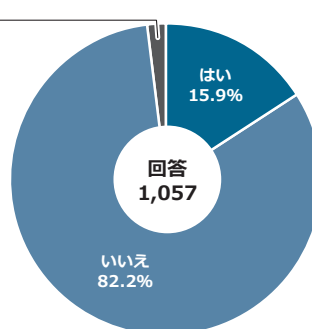
集計表 - 47

4-2 同じことを聞くなど、物忘れがあるとと言われる

■ 調査結果

1. いいえ 82.2 %
2. はい 15.9 %

無回答 1.9%



町 - 独自

集計表 - 44

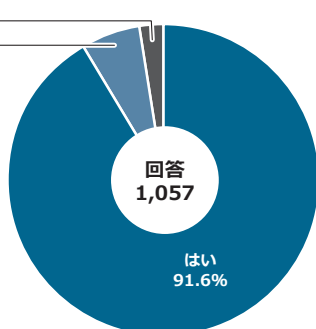
4-3 自分で電話番号を調べて、電話をかける

■ 調査結果

1. はい 91.6 %
2. いいえ 6.1 %

無回答 2.3%

いいえ 6.1%



国 - オプション 問 4(2)

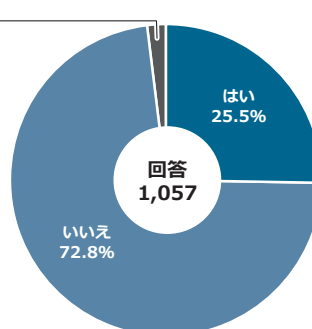
集計表 - 45

4-4 今日が何月何日かわからないときがある

■ 調査結果

1. いいえ 72.8 %
2. はい 25.5 %

無回答 1.7%



国 - オプション 問 4(3)

集計表 - 46

(2) 自立した日常生活動作

4-5 バスや電車を使って、1人で外出する

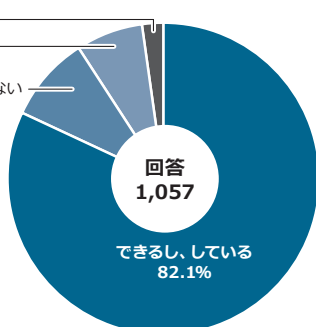
■ 調査結果

1. できるし、している 82.1 %
2. できるけど、していない 8.8 %
3. できない 6.9 %

無回答 2.2%

できない 6.9%

できるけど、していない 8.8%



国 - 基本 問 4(4)

集計表 - 30

4-6 自分で食品・日用品の買い物をする

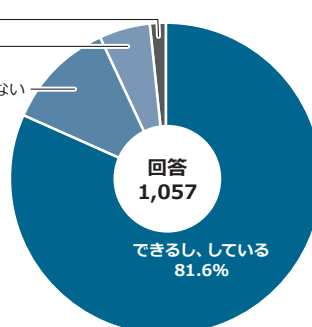
■ 調査結果

1. できるし、している 81.6 %
2. できるけど、していない 11.4 %
3. できない 5.3 %

無回答 1.6%

できない 5.3%

できるけど、していない 11.4%



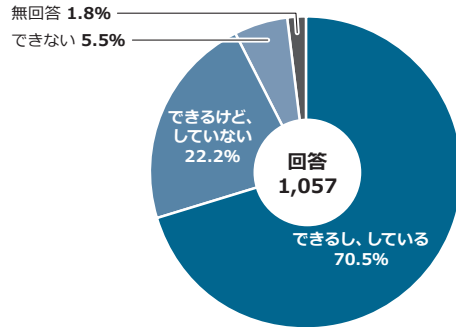
国 - 基本 問 4(5)

集計表 - 31

4-7 自分で食事の用意をする

■ 調査結果

- | | |
|----------------|--------|
| 1. できるし、している | 70.5 % |
| 2. できるけど、していない | 22.2 % |
| 3. できない | 5.5 % |



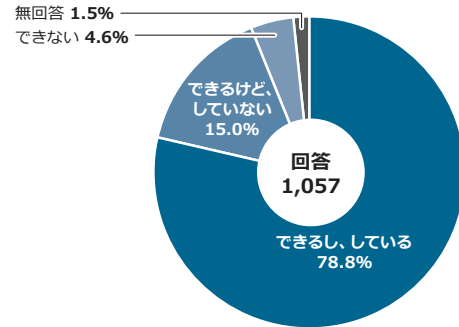
国 - 基本 問 4 (6)

集計表 - 32

4-8 自分で請求書の支払いをする

■ 調査結果

- | | |
|----------------|--------|
| 1. できるし、している | 78.8 % |
| 2. できるけど、していない | 15.0 % |
| 3. できない | 4.6 % |



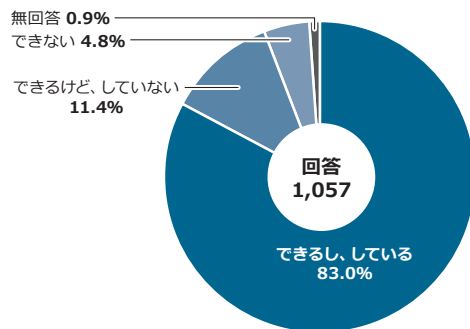
国 - 基本 問 4 (7)

集計表 - 33

4-9 自分で預貯金の出し入れをする

■ 調査結果

- | | |
|----------------|--------|
| 1. できるし、している | 83.0 % |
| 2. できるけど、していない | 11.4 % |
| 3. できない | 4.8 % |



国 - 基本 問 4 (8)

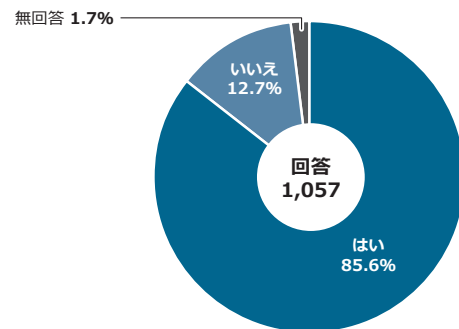
集計表 - 34

(3) 知的活動

4-10 年金などの書類を書ける

■ 調査結果

- | | |
|--------|--------|
| 1. はい | 85.6 % |
| 2. いいえ | 12.7 % |



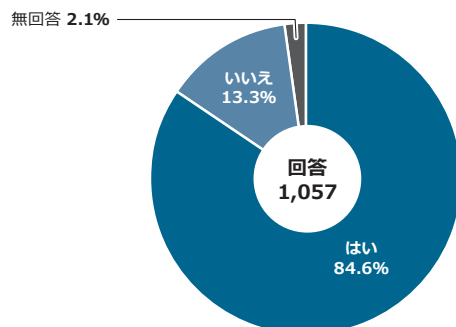
国 - オプション 問 4 (9)

集計表 - 35

4-11 新聞を読んでいる

■ 調査結果

- | | |
|--------|--------|
| 1. はい | 84.6 % |
| 2. いいえ | 13.3 % |



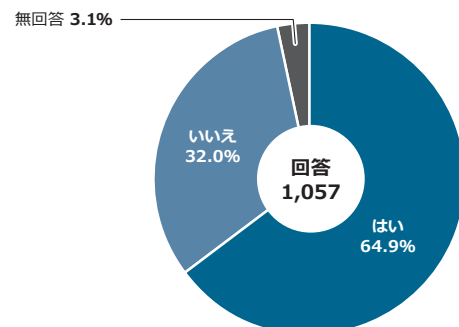
国 - オプション 問 4 (10)

集計表 - 36

4-12 本や雑誌を読んでいる

■ 調査結果

- | | |
|--------|--------|
| 1. はい | 64.9 % |
| 2. いいえ | 32.0 % |



国 - オプション 問 4 (11)

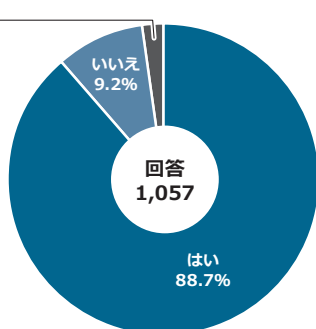
集計表 - 37

4-13 健康についての記事や番組に関心がある

■ 調査結果

1. はい 88.7 %
2. いいえ 9.2 %

無回答 2.1%



国 - オプション 問 4 (d)

集計表 - 38

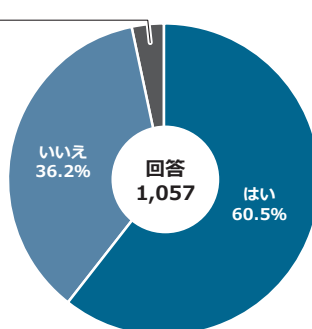
(4) 相互扶助

4-14 友達の家を訪ねている

■ 調査結果

1. はい 60.5 %
2. いいえ 36.2 %

無回答 3.2%



国 - オプション 問 4 (d)

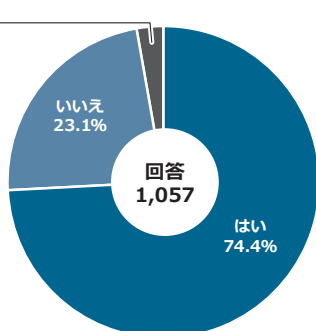
集計表 - 39

4-15 家族や友達の相談にのる

■ 調査結果

1. はい 74.4 %
2. いいえ 23.1 %

無回答 2.6%



国 - オプション 問 4 (d)

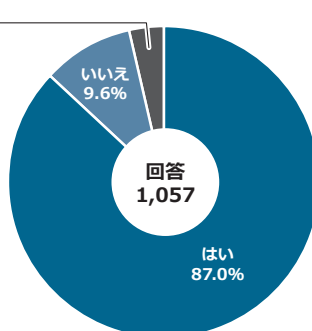
集計表 - 40

4-16 病人を見舞うことができる

■ 調査結果

1. はい 87.0 %
2. いいえ 9.6 %

無回答 3.4%



国 - オプション 問 4 (d)

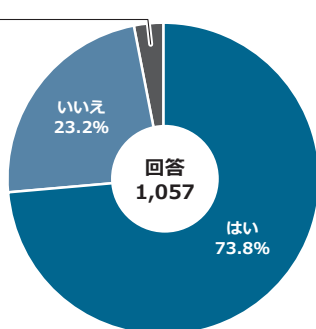
集計表 - 41

4-17 若い人に自分から話しかけることがある

■ 調査結果

1. はい 73.8 %
2. いいえ 23.2 %

無回答 3.0%



国 - オプション 問 4 (d)

集計表 - 42

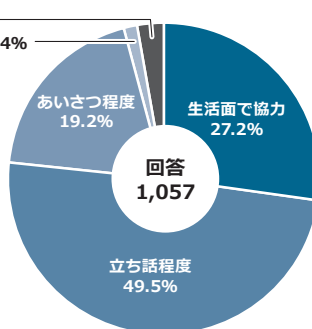
4-18 近所づきあいの状況

■ 調査結果

1. 立ち話程度 49.5 %
2. 生活面で協力 27.2 %
3. あいさつ程度 19.2 %

無回答 2.6%

全くしていない 1.4%



町 - 独自

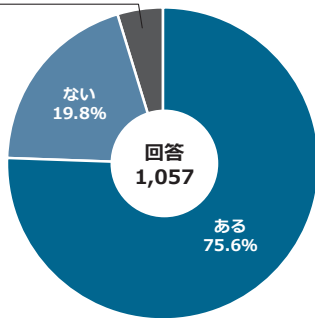
集計表 - 82

(5) 趣味や生きがい**4-19 趣味の有無**

■ 調査結果

1. ある 75.6 %
2. ない 19.8 %

無回答 4.6%



国 - オプション 問4 (a)

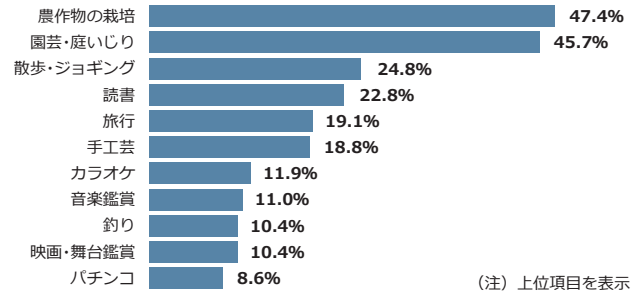
集計表 - 50

4-20 趣味の主な内容 (複数回答)

■ 調査結果

1. 農作物の栽培 47.4 %
2. 園芸・庭いじり 45.7 %
3. 散歩・ジョギング 24.8 %

回答 799



(注) 上位項目を表示

町 - 独自

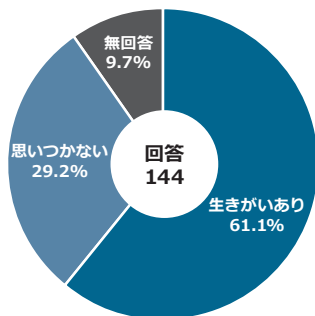
集計表 - 51

4-21 生きがいの有無

■ 調査結果

1. 生きがいあり 61.1 %
2. 思いつかない 29.2 %

無回答 9.7%



国 - オプション 問4 (a)

集計表 - 303

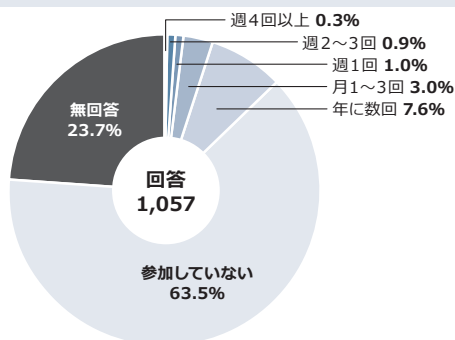
問 5. 地域での活動について

(1) 地域の会、グループ活動等への参加

5-1 ボランティアのグループへの参加頻度

■ 調査結果

1. 参加していない 63.5 %
2. 年に数回 7.6 %
3. 月1～3回 3.0 %



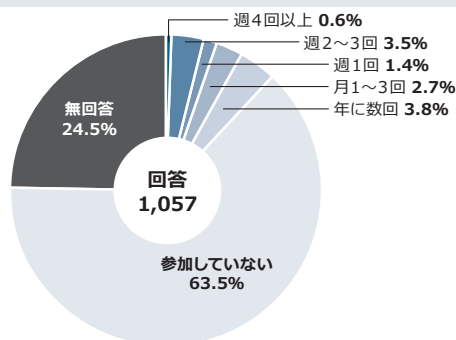
国 - 基本 問 5(1)①

集計表 - 55

5-2 スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

■ 調査結果

1. 参加していない 63.5 %
2. 年に数回 3.8 %
3. 週2～3回 3.5 %



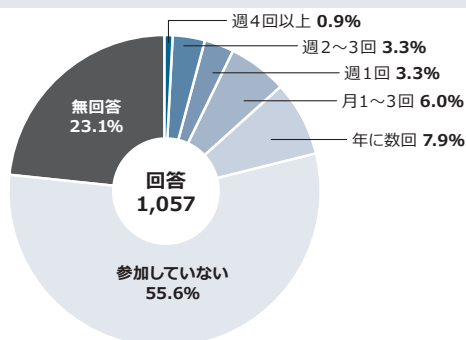
国 - 基本 問 5(1)②

集計表 - 56

5-3 趣味関係のグループへの参加頻度

■ 調査結果

1. 参加していない 55.6 %
2. 年に数回 7.9 %
3. 月1～3回 6.0 %



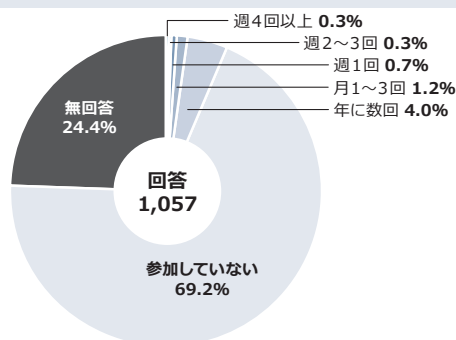
国 - 基本 問 5(1)③

集計表 - 57

5-4 学習・教養サークルへの参加頻度

■ 調査結果

1. 参加していない 69.2 %
2. 年に数回 4.0 %
3. 月1～3回 1.2 %



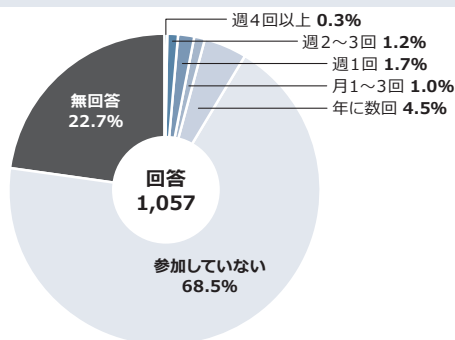
国 - 基本 問 5(1)④

集計表 - 60

5-5 介護予防のための通いの場への参加頻度

■ 調査結果

1. 参加していない 68.5 %
2. 年に数回 4.5 %
3. 週1回 1.7 %



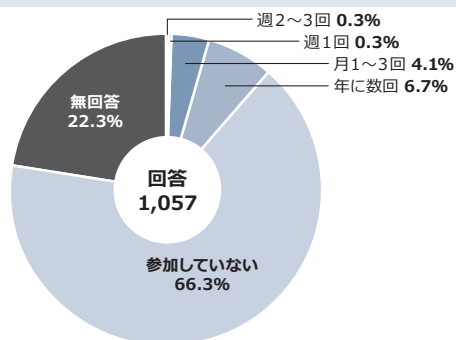
国 - 基本 問 5(1)⑤

集計表 - 61

5-6 老人クラブへの参加頻度

■ 調査結果

1. 参加していない 66.3 %
2. 年に数回 6.7 %
3. 月1～3回 4.1 %



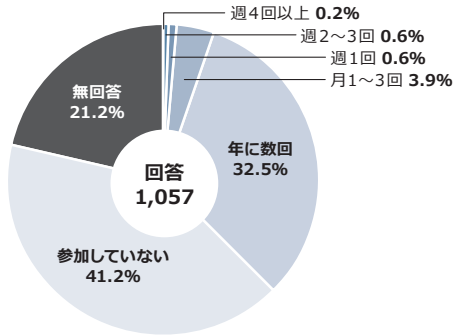
国 - 基本 問 5(1)⑥

集計表 - 58

5-7 町内会・自治会への参加頻度

■調査結果

1. 参加していない 41.2 %
2. 年に数回 32.5 %
3. 月1～3回 3.9 %



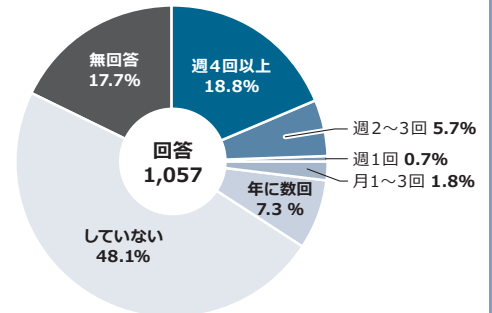
国 - 基本 問5(1)⑦

集計表 - 59

5-8 収入のある仕事をしている

■調査結果

1. していない 48.1 %
2. 週4回以上 18.8 %
3. 年に数回 7.3 %



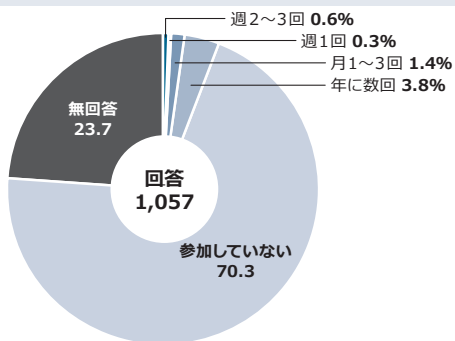
国 - 基本 問5(1)⑧

集計表 - 63

5-9 特技や経験を他者に伝える活動への参加頻度

■調査結果

1. 参加していない 70.3 %
2. 年に数回 3.8 %
3. 月1～3回 1.4 %



町 - 独自

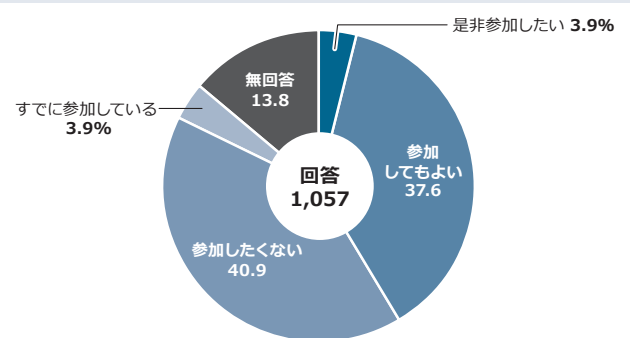
集計表 - 62

(2) 地域の会・グループ活動等への参加意向

5-10 参加者として参加意向

■調査結果

1. 参加したくない 40.9 %
2. 参加してもよい 37.6 %
3. 是非参加したい、すでに参加している 3.9 %



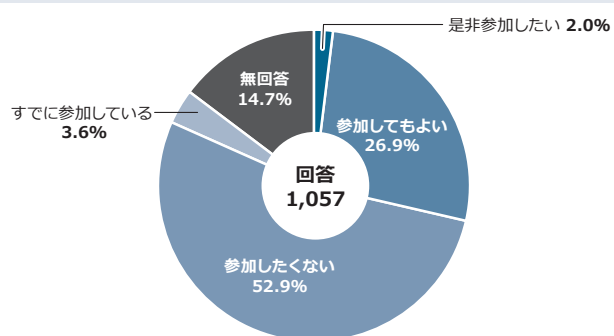
国 - 基本 問5(2)

集計表 - 67

5-11 企画・運営（お世話役）としての参加意向

■調査結果

1. 参加したくない 52.9 %
2. 参加してもよい 26.9 %
3. すでに参加している 3.6 %



国 - 基本 問5(3)

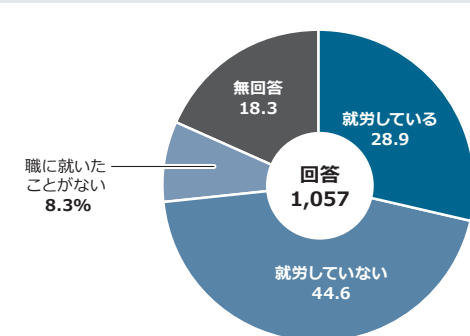
集計表 - 66

(3) 就業状況

5-12 現在の就労状態

■調査結果

1. 就労していない 44.6 %
2. 就労している 28.9 %
3. 職に就いたことがない 8.3 %



町 - 独自

集計表 - 142

問 6. たすけあいについて

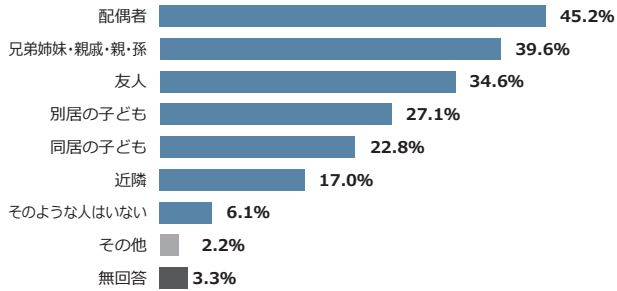
(1) たすけあい・相談相手

6-1 心配ごとや愚痴を聞いてくれる人(複数回答)

■調査結果

- | | |
|----------------|--------|
| 1. 配偶者 | 45.2 % |
| 2. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 39.6 % |
| 3. 友人 | 34.6 % |

回答 1,057



国 - 基本 問 6(1)

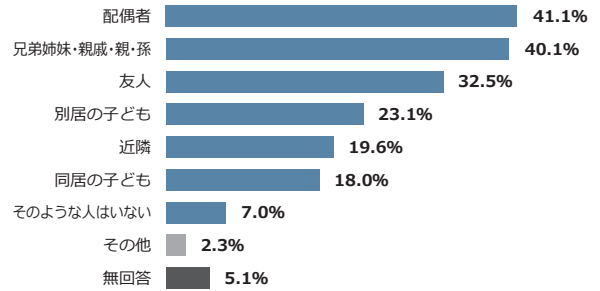
集計表 - 71

6-2 心配ごとや愚痴を聞いてあげる人(複数回答)

■調査結果

- | | |
|----------------|--------|
| 1. 配偶者 | 41.1 % |
| 2. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 40.1 % |
| 3. 友人 | 32.5 % |

回答 1,057



国 - 基本 問 6(2)

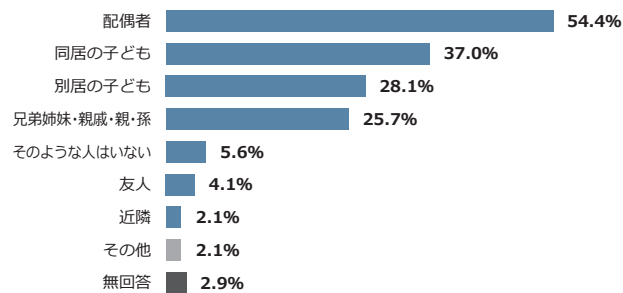
集計表 - 72

6-3 病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(複数回答)

■調査結果

- | | |
|-----------|--------|
| 1. 配偶者 | 54.4 % |
| 2. 同居の子ども | 37.0 % |
| 3. 別居の子ども | 28.1 % |

回答 1,057



国 - オプション 問 6(3)

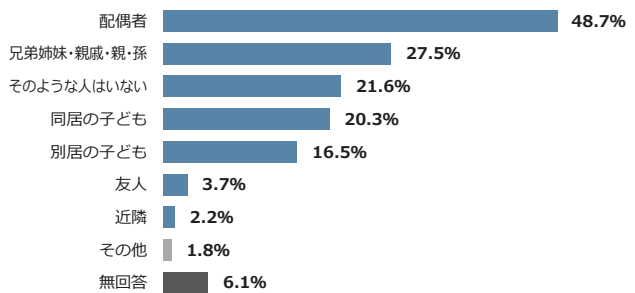
集計表 - 73

6-4 病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしあける人(複数回答)

■調査結果

- | | |
|----------------|--------|
| 1. 配偶者 | 48.7 % |
| 2. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 27.5 % |
| 3. そのような人はいない | 21.6 % |

回答 1,057



国 - オプション 問 6(4)

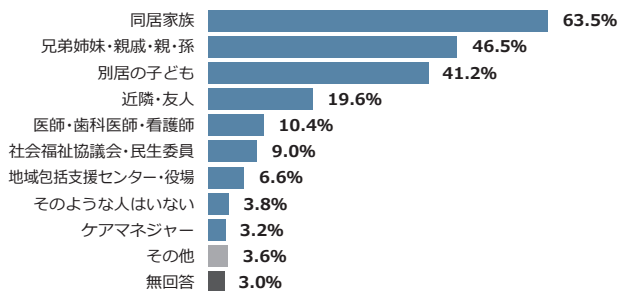
集計表 - 74

6-5 何か困りごとがあったときに相談する相手(複数回答)

■調査結果

- | | |
|----------------|--------|
| 1. 同居家族 | 63.5 % |
| 2. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 46.5 % |
| 3. 別居の子ども | 41.2 % |

回答 1,057



国 - オプション 問 6(5)

集計表 - 75・76

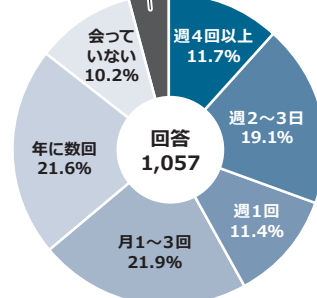
(2) 友人・知人との交流

6-6 友人・知人と会う頻度

■調査結果

- | | |
|----------|--------|
| 1. 月1～3回 | 21.9 % |
| 2. 年に数回 | 21.6 % |
| 3. 週2～3回 | 19.1 % |

無回答 4.1%



国 - オプション 問 6(6)

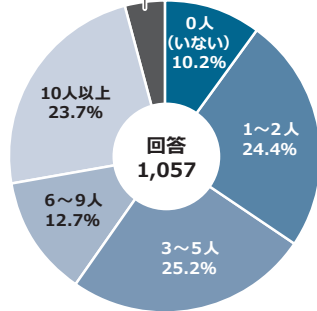
集計表 - 68

6-7 1か月で会った友人・知人の数

■ 調査結果

- | | |
|----------|--------|
| 1. 3～5人 | 25.2 % |
| 2. 1～2人 | 24.4 % |
| 3. 10人以上 | 23.7 % |

無回答 3.9%



国 - オプション 問 6 (7)

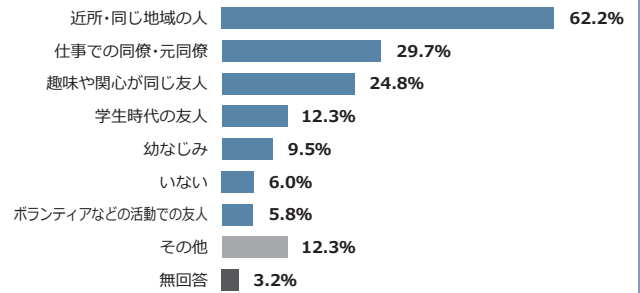
集計表 - 69

6-8 よく会う友人・知人との関係 (複数回答)

■ 調査結果

- | | |
|---------------|--------|
| 1. 近所・同じ地域の人 | 62.2 % |
| 2. 仕事での同僚・元同僚 | 29.7 % |
| 3. 趣味や関心が同じ友人 | 24.8 % |

回答 1,057



国 - オプション 問 6 (8)

集計表 - 70

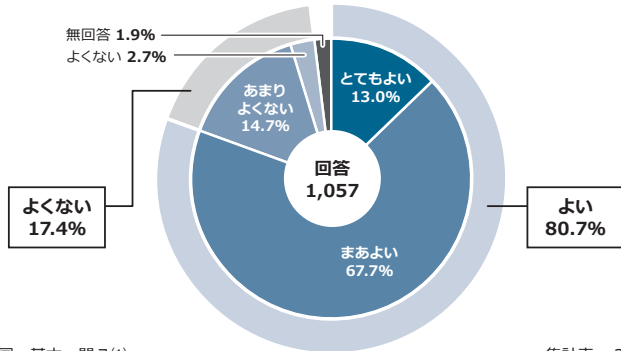
問 7. 健康について

(1) 健康状態

7-1 現在の健康状態

■ 調査結果

1. まあよい 67.7 %
2. あまりよくない 14.7 %
3. とてもよい 13.0 %



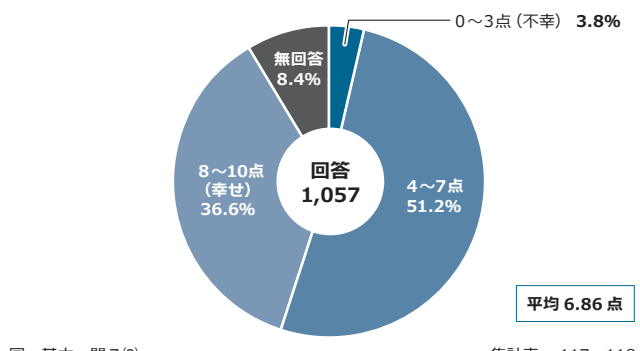
国 - 基本 問 7(1)

集計表 - 2

7-2 主体的幸福感 (0点:とても不幸 とても幸せ:10点)

■ 調査結果

1. 4～7点 51.2 %
2. 8～10点 (幸せ) 36.6 %
3. 0～3点 (不幸) 3.8 %



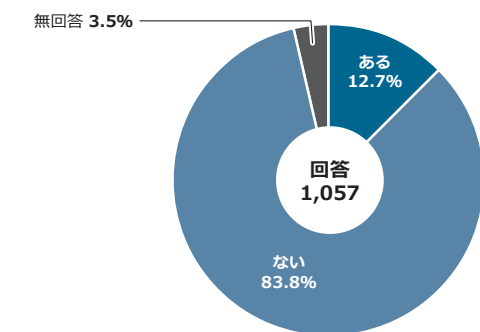
国 - 基本 問 7(2)

集計表 - 117・118

7-3 健康上の問題で日常生活への影響

■ 調査結果

1. ない 83.8 %
2. ある 12.7 %



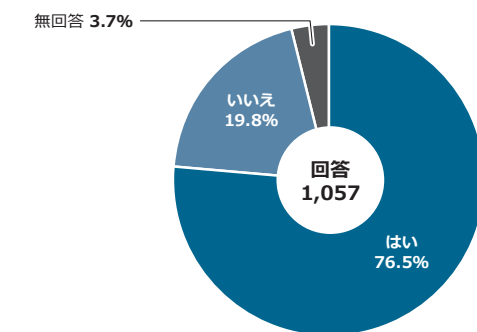
町 - 独自

集計表 - 4

7-4 現在の生活に満足している

■ 調査結果

1. はい 76.5 %
2. いいえ 19.8 %



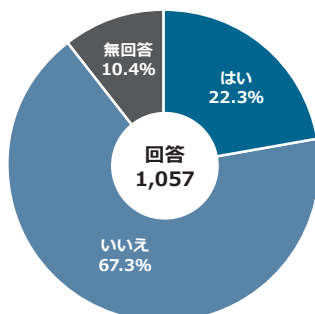
町 - 独自

集計表 - 88

7-5 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになることがある

■ 調査結果

1. いいえ 67.3 %
2. はい 22.3 %



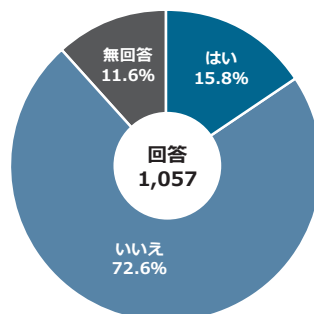
国 - 基本 問 7(3)

集計表 - 108

7-6 物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがある

■ 調査結果

1. いいえ 72.6 %
2. はい 15.8 %



国 - 基本 問 7(4)

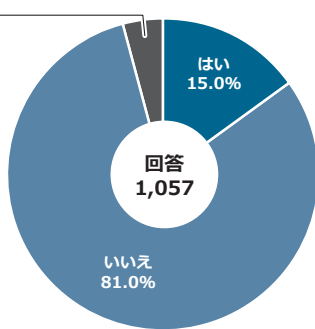
集計表 - 109

7-7 生きていても仕方がないという気持ちになることがある

■ 調査結果

1. いいえ 81.0 %
2. はい 15.0 %

無回答 4.0%



町 - 独自

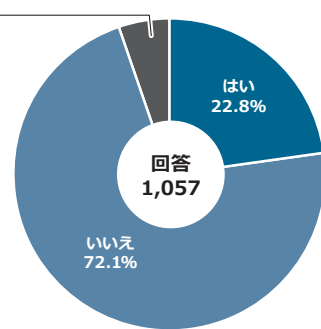
集計表 - 89

7-8 毎日の活動力や世間に対する関心がなくなってきた

■ 調査結果

1. いいえ 72.1 %
2. はい 22.8 %

無回答 5.1%



町 - 独自

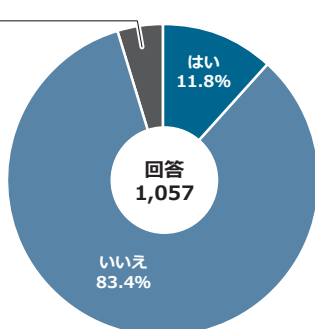
集計表 - 90

7-9 生きているのがむなしいように感じる

■ 調査結果

1. いいえ 83.4 %
2. はい 11.8 %

無回答 4.7%



町 - 独自

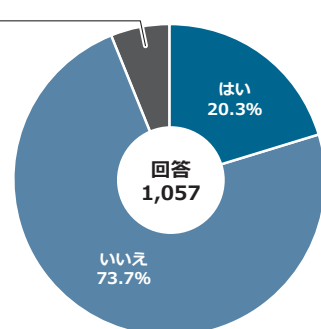
集計表 - 91

7-10 退屈に思うことがよくある

■ 調査結果

1. いいえ 73.7 %
2. はい 20.3 %

無回答 6.0%



町 - 独自

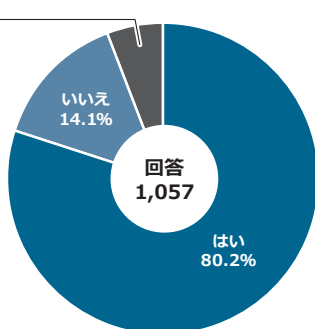
集計表 - 92

7-11 普段は気分が良い

■ 調査結果

1. はい 80.2 %
2. いいえ 14.1 %

無回答 5.7%



町 - 独自

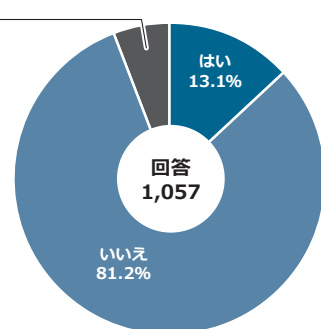
集計表 - 93

7-12 悪いことが起こりそうな気がする

■ 調査結果

1. いいえ 81.2 %
2. はい 13.1 %

無回答 5.8%



町 - 独自

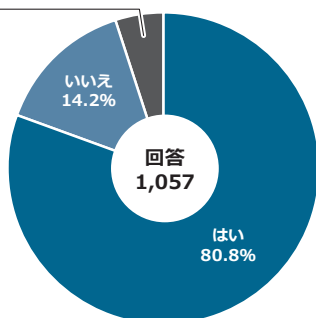
集計表 - 94

7-13 自分は幸せな方だと思う

■調査結果

1. はい 80.8 %
2. いいえ 14.2 %

無回答 5.0%



町 - 独自

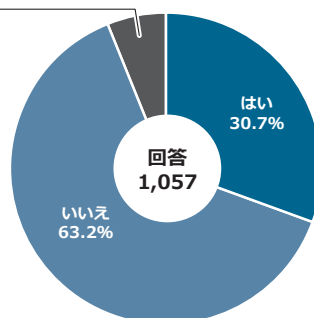
集計表 - 95

7-14 どうしようもないと思うことがよくある

■調査結果

1. いいえ 63.2 %
2. はい 30.7 %

無回答 6.1%



町 - 独自

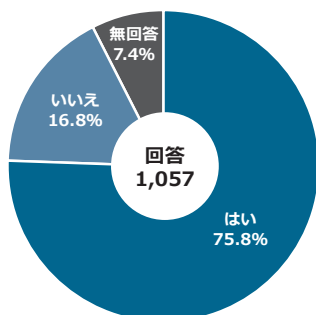
集計表 - 96

7-15 生きていることは素晴らしいと思う

■調査結果

1. はい 75.8 %
2. いいえ 16.8 %

無回答 7.4%



町 - 独自

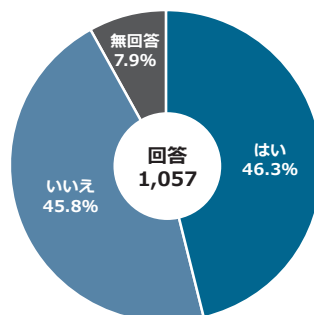
集計表 - 99

7-16 活力が満ちていると感じる

■調査結果

1. はい 46.3 %
2. いいえ 45.8 %

無回答 7.9%



町 - 独自

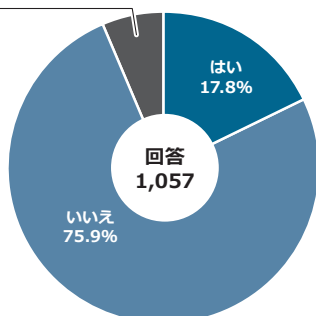
集計表 - 100

7-17 こんな暮らしでは希望がないと思う

■調査結果

1. いいえ 75.9 %
2. はい 17.8 %

無回答 6.3%



町 - 独自

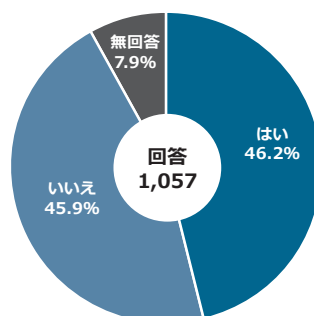
集計表 - 101

7-18 ほかにの人より自分は裕福だと思う

■調査結果

1. はい 46.2 %
2. いいえ 45.9 %

無回答 7.9%



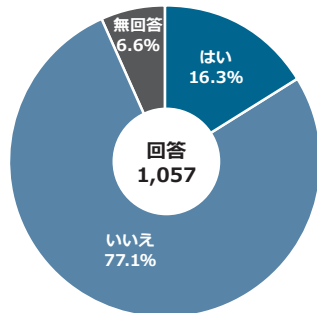
町 - 独自

集計表 - 102

7-19 毎日の生活に充実感がない

■ 調査結果

1. いいえ 77.1 %
2. はい 16.3 %



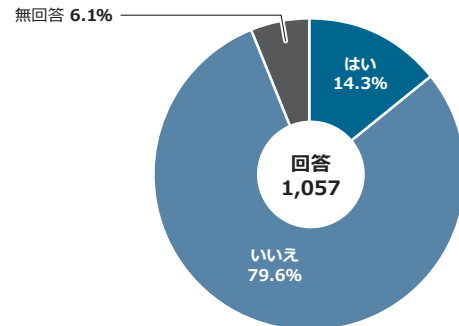
町 - 独自

集計表 - 103

7-20 これまで楽しんでやれたことが楽しめなくなった

■ 調査結果

1. いいえ 79.6 %
2. はい 14.3 %



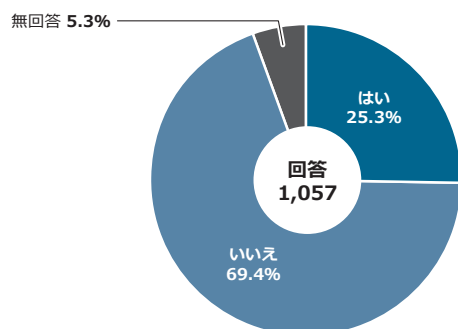
町 - 独自

集計表 - 104

7-21 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる

■ 調査結果

1. いいえ 69.4 %
2. はい 25.3 %



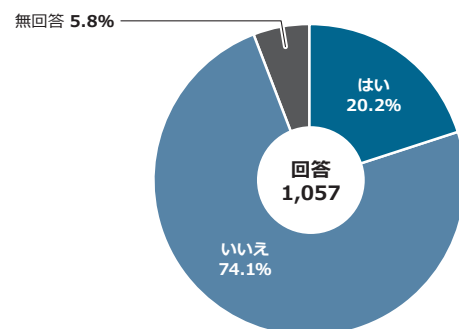
町 - 独自

集計表 - 105

7-22 自分が役に立つ人間だとは思えない

■ 調査結果

1. いいえ 74.1 %
2. はい 20.2 %



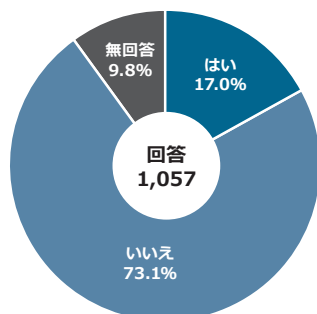
町 - 独自

集計表 - 106

7-23 わけもなく疲れたような感じがする

■ 調査結果

1. いいえ 73.1 %
2. はい 17.0 %



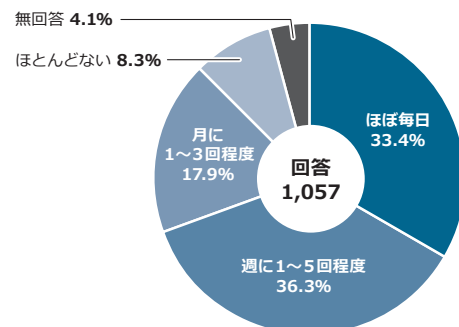
町 - 独自

集計表 - 107

7-24 普段の生活で、声を出して笑う機会の頻度

■ 調査結果

1. 週に1～5回程度 36.3 %
2. ほぼ毎日 33.4 %
3. 月に1～3回程度 17.9 %



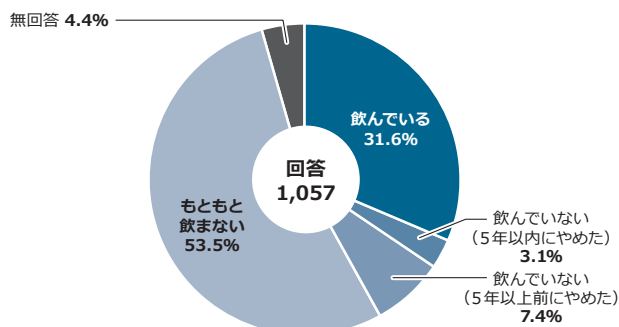
町 - 独自

集計表 - 77

(3) 飲酒・喫煙の習慣**7-25 飲酒の習慣**

■ 調査結果

- | | |
|----------------------|--------|
| 1. もともと飲まない | 53.5 % |
| 2. 飲んでいる | 31.6 % |
| 3. 飲んでいない（5年以上前にやめた） | 7.4 % |



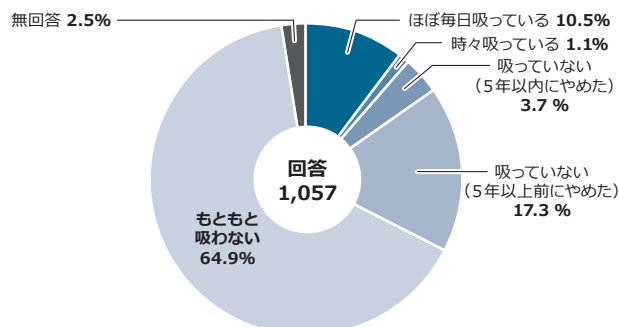
国 - オプション 問7(5)

集計表 - 17

7-26 喫煙の習慣

■ 調査結果

- | | |
|----------------------|--------|
| 1. もともと吸わない | 64.9 % |
| 2. 吸っていない（5年以上前にやめた） | 17.3 % |
| 3. ほぼ毎日吸っている | 10.5 % |



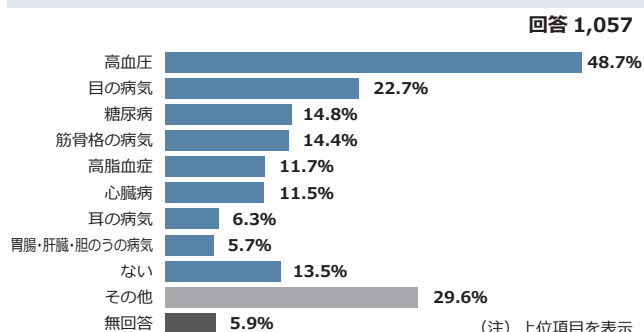
国 - 基本 問7(6)

集計表 - 18

(4) 治療中または後遺症のある病気**7-27 治療中または後遺症のある病気（複数回答）**

■ 調査結果

- | | |
|---------|--------|
| 1. 高血圧 | 48.7 % |
| 2. 目の病気 | 22.7 % |
| 3. 糖尿病 | 14.8 % |



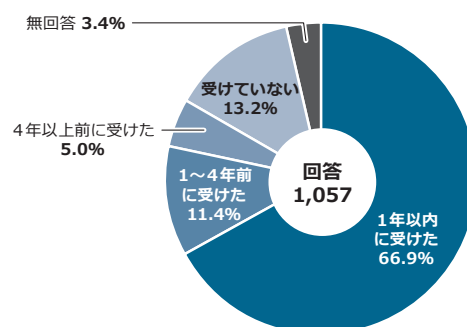
国 - 基本 問7(7)

集計表 - 5・6

(5) 健康診断・感染症**7-28 職場や医療機関などでの健診や人間ドックの受診状況**

■ 調査結果

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 1年以内に受けた | 66.9 % |
| 2. 受けていない | 13.2 % |
| 3. 1～4年前に受けた | 11.4 % |



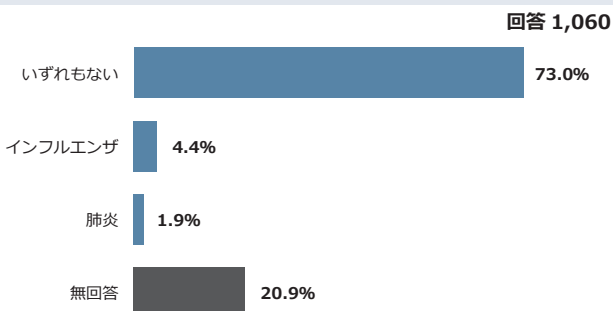
町 - 独自

集計表 - 11

7-29 過去1年以内のインフルエンザ・肺炎の感染状況（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|------------|--------|
| 1. いずれもない | 73.0 % |
| 2. インフルエンザ | 4.4 % |
| 3. 肺炎 | 1.9 % |



町 - 独自

集計表 - 146

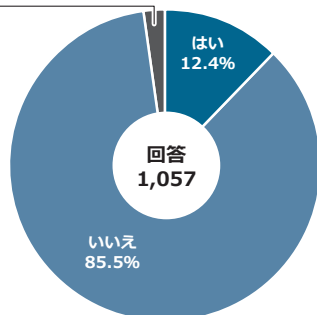
問 8. 認知症にかかる相談窓口の把握について

8-1 本人または家族に認知症の症状がある人がいる

■ 調査結果

1. いいえ 85.5 %
2. はい 12.4 %

無回答 2.1%



国 - 基本 問 8 (1)

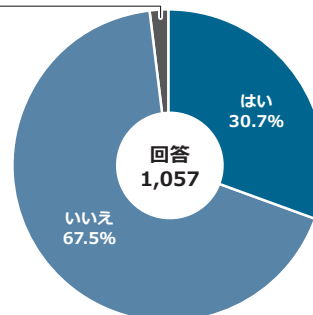
集計表 - 48

8-2 認知症に関する相談窓口を知っている

■ 調査結果

1. いいえ 67.5 %
2. はい 30.7 %

無回答 1.8%



国 - 基本 問 8 (2)

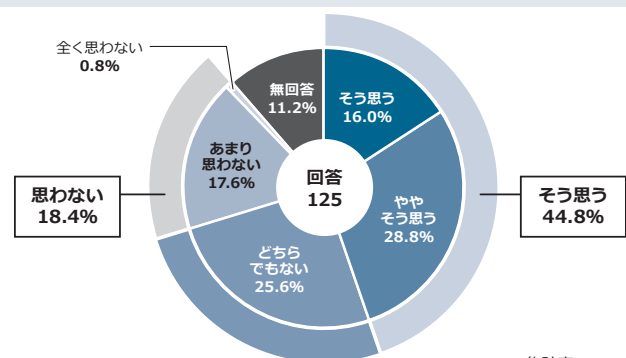
集計表 - 49

A. 認知・共生・救急車

A-1 日常生活や健康のために必要なことは、行政や民間のサービスによって、概ね提供されている

■ 調査結果

1. ややそう思う 28.8 %
2. どちらでもない 25.6 %
3. あまり思わない 17.6 %

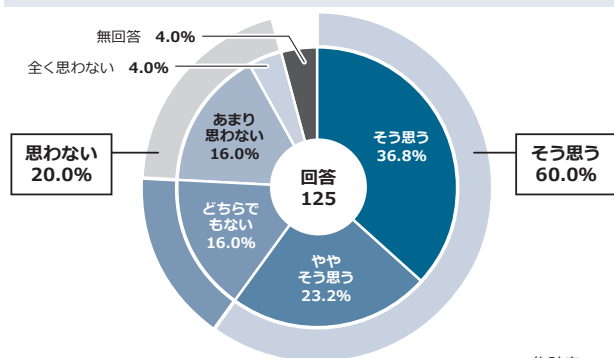


集計表 - 155

A-2 自分が認知症になったら、周りの人に助けてもらいながら自宅での生活を続けたい

■ 調査結果

1. そう思う 36.8 %
2. ややそう思う 23.2 %
3. あまり思わない、どちらでもない 16.0 %

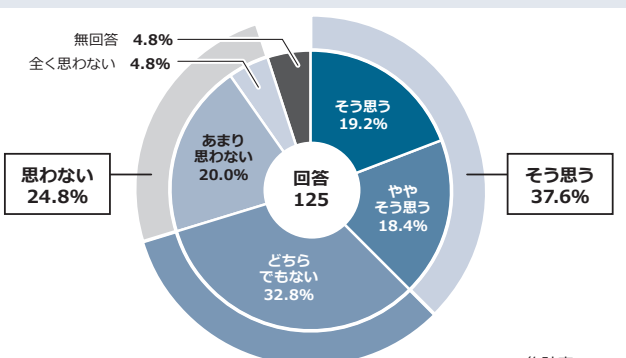


集計表 - 156

A-3 認知症の人でも地域活動に役割をもって参加した方が良い

■ 調査結果

1. どちらでもない 32.8 %
2. あまり思わない 20.0 %
3. そう思う 19.2 %

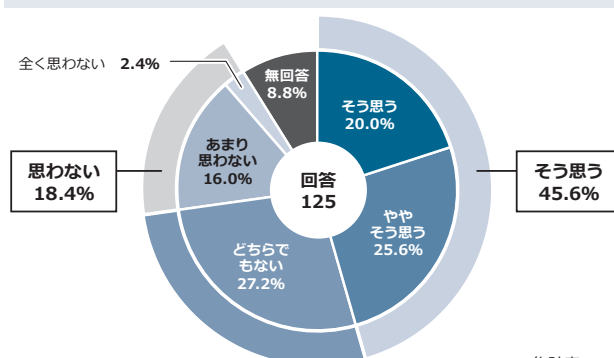


集計表 - 157

A-4 認知症の人の大声や暴力、歩き回るなどの行動は、必要なことが満たされない時に起きる

■ 調査結果

1. どちらでもない 27.2 %
2. ややそう思う 25.6 %
3. そう思う 20.0 %

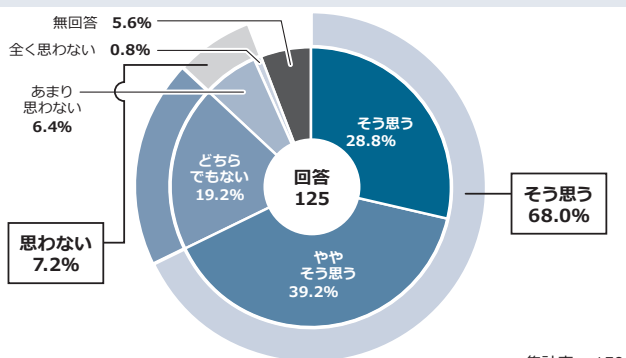


集計表 - 158

A-5 認知症の人は、記憶力が低下し判断することができないので、日々の生活を決めてあげる必要がある

■ 調査結果

1. ややそう思う 39.2 %
2. そう思う 28.8 %
3. どちらでもない 19.2 %

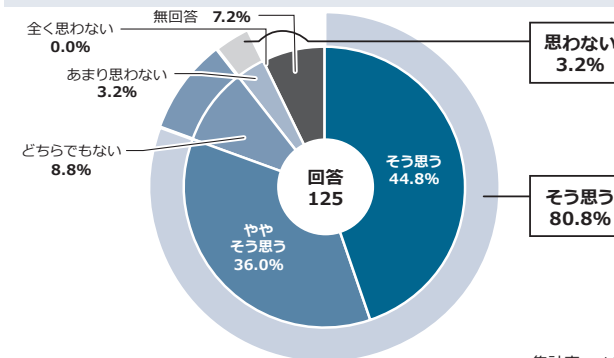


集計表 - 159

A-6 家族が認知症になったら、協力を得るために近所の人や知人などにも知っておいてほしい

■ 調査結果

1. そう思う 44.8 %
2. ややそう思う 36.0 %
3. どちらでもない 8.8 %



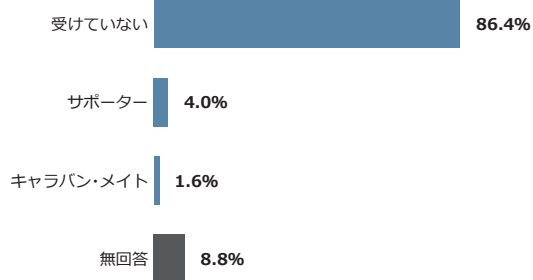
集計表 - 160

A-7 認知症サポーター養成講座などの受講の有無（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 受けていない | 86.4 % |
| 2. サポーター | 4.0 % |
| 3. キャラバン・メイト | 1.6 % |

回答 125



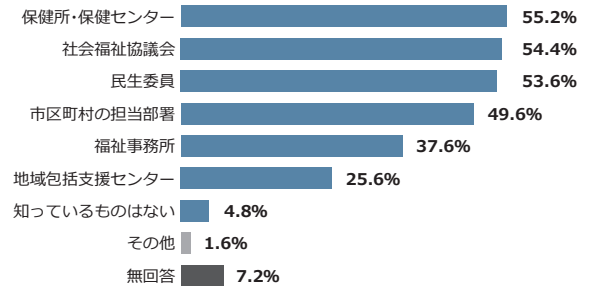
集計表 - 161

A-8 知っている地域の窓口サービス（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|---------------|--------|
| 1. 保健所・保健センター | 55.2 % |
| 2. 社会福祉協議会 | 54.4 % |
| 3. 民生委員 | 53.6 % |

回答 125



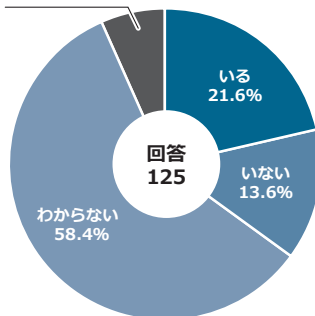
集計表 - 173

A-9 必要時、地域に訪問診療をしてくれる医師がいる

■ 調査結果

- | | |
|----------|--------|
| 1. わからない | 58.4 % |
| 2. いる | 21.6 % |
| 3. いない | 13.6 % |

無回答 6.4%



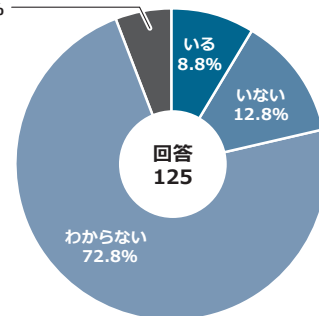
集計表 - 168

A-10 必要時、地域に訪問診療をしてくれる歯科医師がいる

■ 調査結果

- | | |
|----------|--------|
| 1. わからない | 72.8 % |
| 2. いない | 12.8 % |
| 3. いる | 8.8 % |

無回答 5.6%



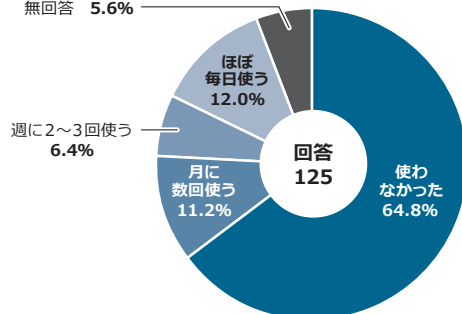
集計表 - 169

A-11 過去1年間に、インターネットやメールをどのくらい使ったか

■ 調査結果

- | | |
|-----------|--------|
| 1. 使わなかった | 64.8 % |
| 2. ほぼ毎日使う | 12.0 % |
| 3. 月に数回使う | 11.2 % |

無回答 5.6%



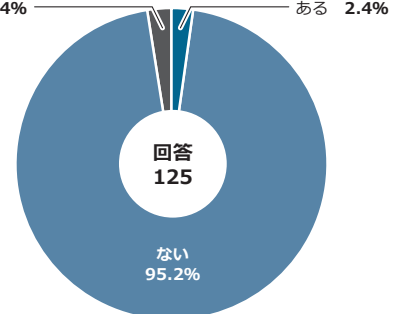
集計表 - 170

A-12 過去1年間に、自分のために救急車を呼んだり、誰かに呼んでもらったことがある

■ 調査結果

- | | |
|-------|--------|
| 1. ない | 95.2 % |
| 2. ある | 2.4 % |

無回答 2.4%



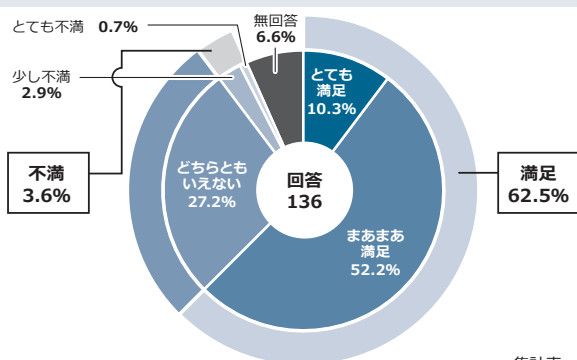
集計表 - 171

B. 薬・医療・ワクチン・看取り

B-1 病院や医院で受ける治療やケアに満足している

■調査結果

1. まあまあ満足 52.2 %
2. どちらともいえない 27.2 %
3. とても満足 10.3 %

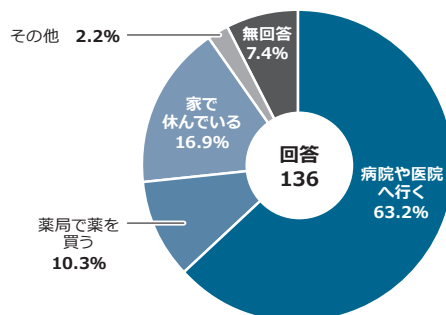


集計表 - 180

B-2 体調が悪いとき、どうするか

■調査結果

1. 病院や医院へ行く 63.2 %
2. 家で休んでいる 16.9 %
3. 薬局で薬を買う 10.3 %

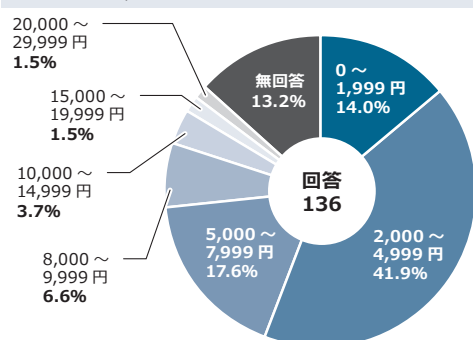


集計表 - 182

B-3 1か月の医療費（薬局で買う薬代を含む）

■調査結果

1. 2,000円～4,999円 41.9 %
2. 5,000円～7,999円 17.6 %
3. 0～1,999円 14.0 %

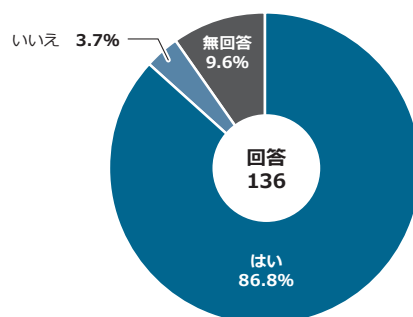


集計表 - 183

B-4 同じ薬局（かかりつけの薬局）で薬を受け取っている

■調査結果

1. はい 86.8 %
2. いいえ 3.7 %

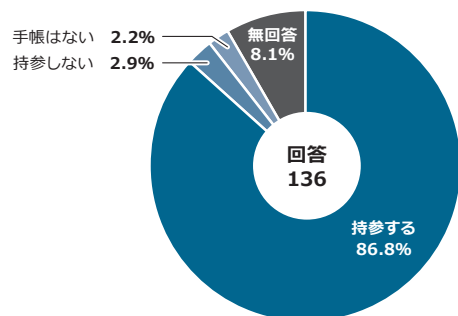


集計表 - 184

B-5 薬局や病院にお薬手帳を持って行く

■調査結果

1. 持参する 86.8 %
2. 持参しない 2.9 %
3. 手帳はない 2.2 %

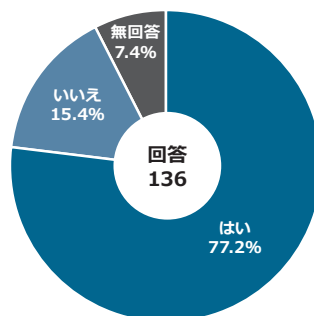


集計表 - 204

B-6 かかりつけの医師がいる

■調査結果

1. はい 77.2 %
2. いいえ 15.4 %

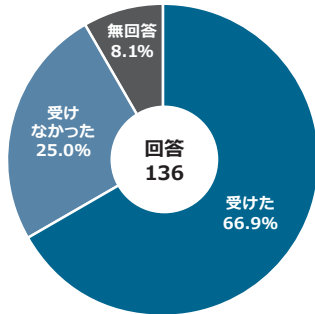


集計表 - 192

B-7 過去1年間にインフルエンザの予防接種を受けた

■調査結果

- | | |
|-----------|--------|
| 1. 受けた | 66.9 % |
| 2. 受けなかった | 25.0 % |

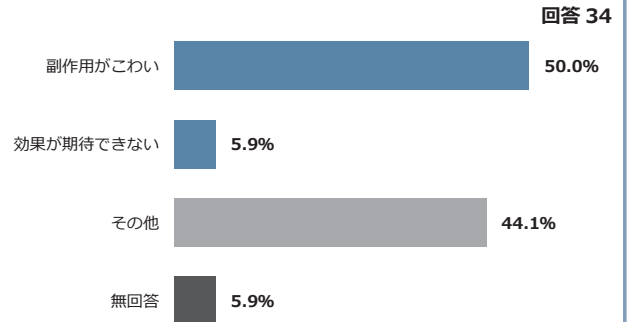


集計表 - 188

B-8 インフルエンザの予防接種を受けなかった理由(複数回答)

■調査結果

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 副作用が怖い | 50.0 % |
| 2. その他 | 44.1 % |
| 3. 効果が期待できない | 5.9 % |

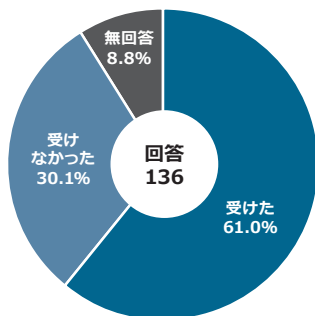


集計表 - 189

B-9 過去5年間に肺炎球菌の予防接種を受けた

■調査結果

- | | |
|-----------|--------|
| 1. 受けた | 61.0 % |
| 2. 受けなかった | 30.1 % |

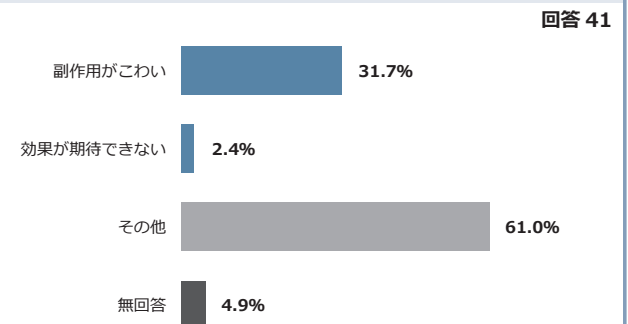


集計表 - 190

B-10 肺炎球菌の予防接種受けなかった理由(複数回答)

■調査結果

- | | |
|--------------|--------|
| 1. その他 | 61.0 % |
| 2. 副作用が怖い | 31.7 % |
| 3. 効果が期待できない | 2.4 % |

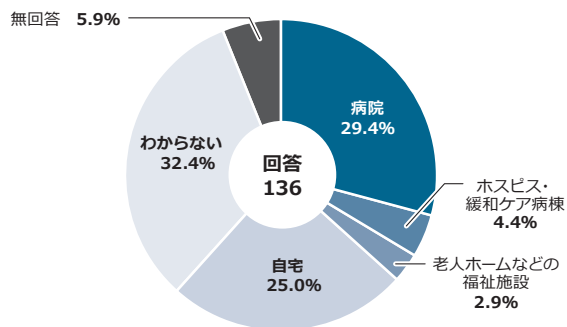


集計表 - 191

B-11 病気などで最期を迎えたとしたら、どこで迎えたいか

■調査結果

- | | |
|----------|--------|
| 1. わからない | 32.4 % |
| 2. 病院 | 29.4 % |
| 3. 自宅 | 25.0 % |

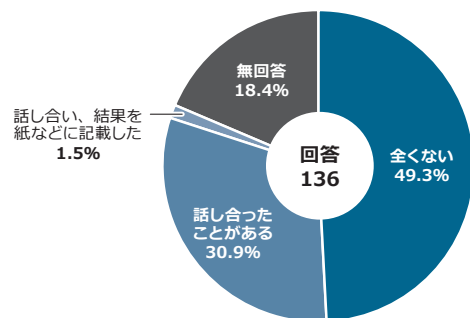


集計表 - 193

B-12 自分の最期について、誰かと話し合いをしている

■調査結果

- | | |
|---------------------|--------|
| 1. 全くない | 49.3 % |
| 2. 話し合ったことがある | 30.9 % |
| 3. 話し合い、結果を紙などに記載した | 1.5 % |



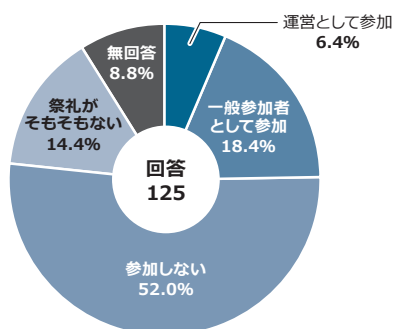
集計表 - 194

C. 祭・サロン・目・耳・栄養・眠り

C-1 地域の祭礼（祭り）に参加している

■調査結果

1. 参加しない 52.0 %
2. 一般参加者として参加 18.4 %
3. 祭礼がそもそもない 14.4 %

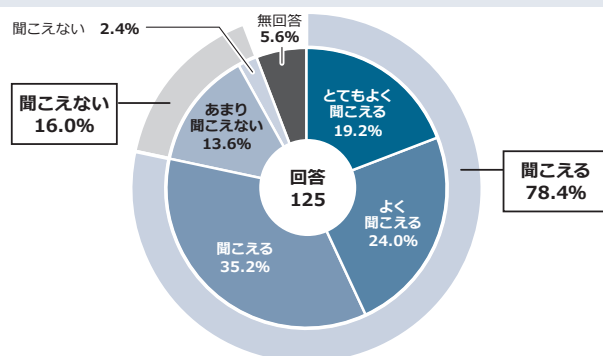


集計表 - 218

C-2 耳がよく聞こえる

■調査結果

1. 聞こえる 35.2 %
2. よく聞こえる 24.0 %
3. とてもよく聞こえる 19.2 %

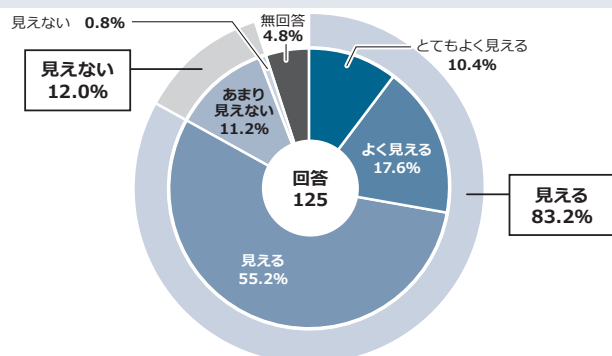


集計表 - 219

C-3 目がよく見える

■調査結果

1. 見える 55.2 %
2. よく見える 17.6 %
3. あまり見えない 11.2 %

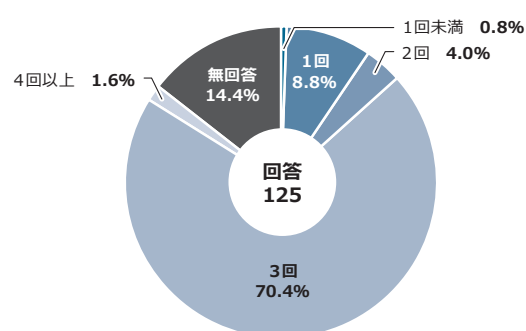


集計表 - 220

C-4 1日あたりの食品の食べる回数（ごはん・パン・麺など）

■調査結果

1. 3回 70.4 %
2. 1回 8.8 %
3. 2回 4.0 %

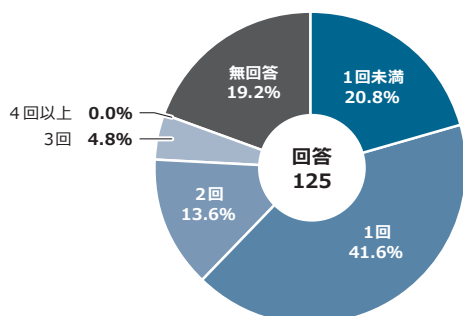


集計表 - 224

C-5 1日あたりの食品の食べる回数（肉）

■調査結果

1. 1回 41.6 %
2. 1回未満 20.8 %
3. 2回 13.6 %

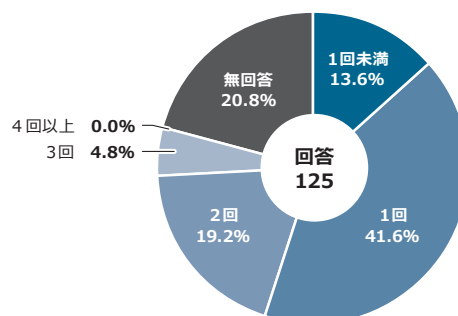


集計表 - 225

C-6 1日あたりの食品の食べる回数（魚・貝など）

■調査結果

1. 1回 41.6 %
2. 2回 19.2 %
3. 1回未満 13.6 %

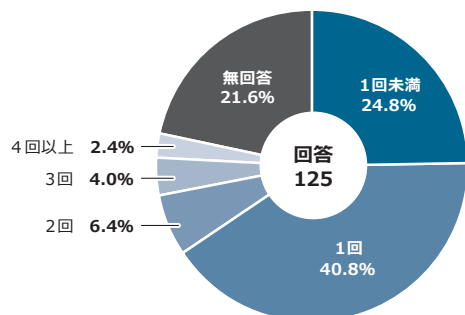


集計表 - 226

C-7 1日あたりの食品の食べる回数（卵）

■調査結果

- | | |
|---------|-------|
| 1. 1回 | 40.8% |
| 2. 1回未満 | 24.8% |
| 3. 2回 | 6.4% |

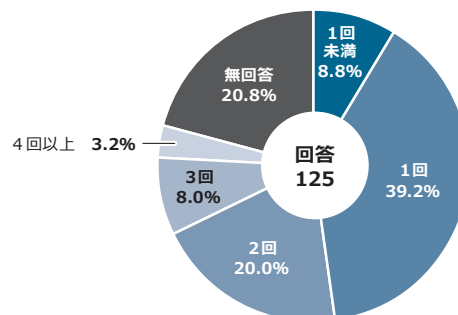


集計表 - 227

C-8 1日あたりの食品の食べる回数（豆腐・納豆など）

■調査結果

- | | |
|---------|-------|
| 1. 1回 | 39.2% |
| 2. 2回 | 20.0% |
| 3. 1回未満 | 8.8% |

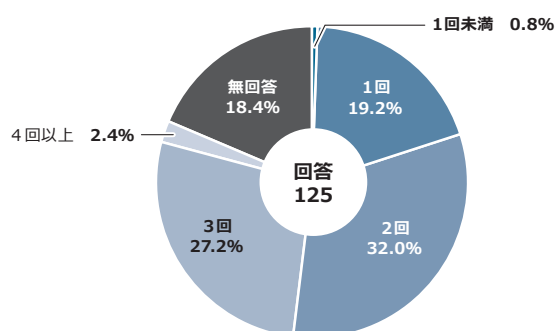


集計表 - 228

C-9 1日あたりの食品の食べる回数（野菜）

■調査結果

- | | |
|-------|-------|
| 1. 2回 | 32.0% |
| 2. 3回 | 27.2% |
| 3. 1回 | 19.2% |

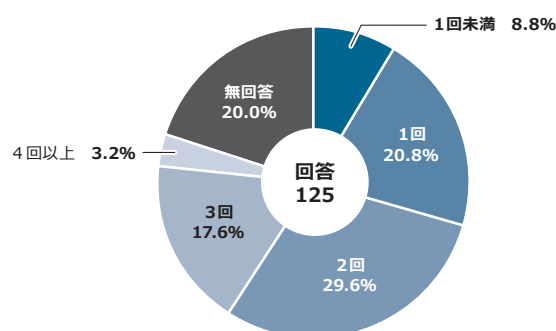


集計表 - 229

C-10 1日あたりの食品の食べる回数（果物）

■調査結果

- | | |
|-------|-------|
| 1. 2回 | 29.6% |
| 2. 1回 | 20.8% |
| 3. 3回 | 17.6% |

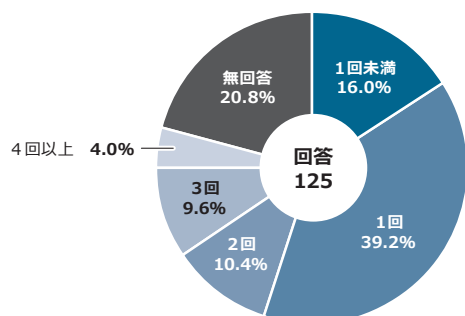


集計表 - 230

C-11 1日あたりの食品の食べる回数（牛乳やチーズなど）

■調査結果

- | | |
|---------|-------|
| 1. 1回 | 39.2% |
| 2. 1回未満 | 16.0% |
| 3. 2回 | 10.4% |

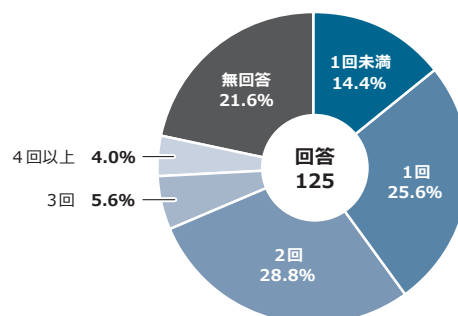


集計表 - 231

C-12 1日あたりの食品の食べる回数（おかし等の間食）

■調査結果

- | | |
|---------|-------|
| 1. 2回 | 28.8% |
| 2. 1回 | 25.6% |
| 3. 1回未満 | 14.4% |

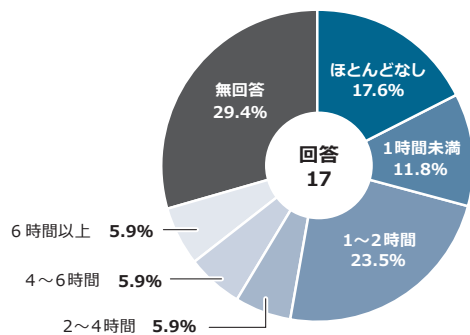


集計表 - 232

C-13 1か月あたりの通いの場への活動時間（体操）

■調査結果

1. 1～2時間 23.5%
2. ほとんどなし 17.6%
3. 1時間未満 11.8%

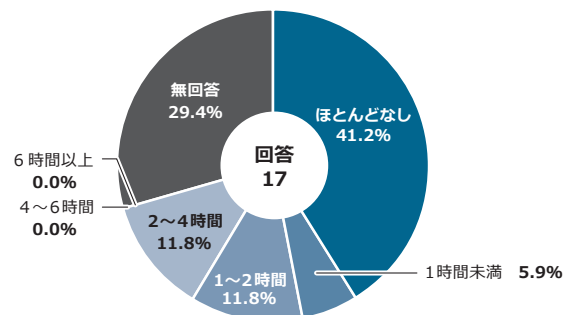


集計表 - 235

C-14 1か月あたりの通いの場への活動時間（歌唱や演奏）

■調査結果

1. ほとんどなし 41.2%
2. 1～2時間、2～4時間 11.8%
3. 1時間未満 5.9%

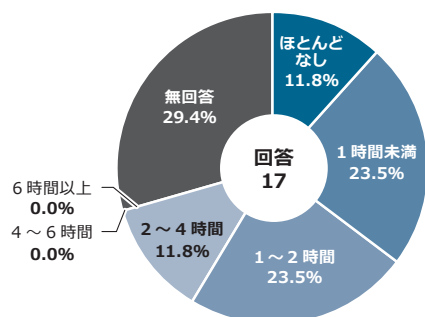


集計表 - 236

C-15 1か月あたりの通いの場への活動時間（おしゃべり・お茶など）

■調査結果

1. 1時間未満、1～2時間 23.5%
2. ほとんどなし、2～4時間 11.8%

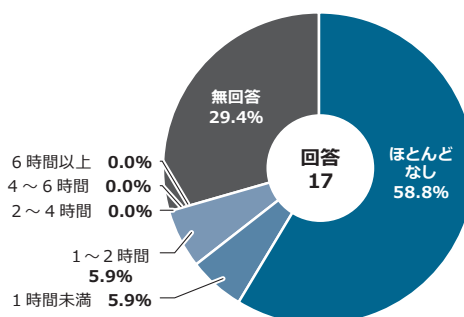


集計表 - 240

C-16 1か月あたりの通いの場への活動時間（地域の子供との交流）

■調査結果

1. ほとんどなし 58.8%
2. 1時間未満、1～2時間 5.9%

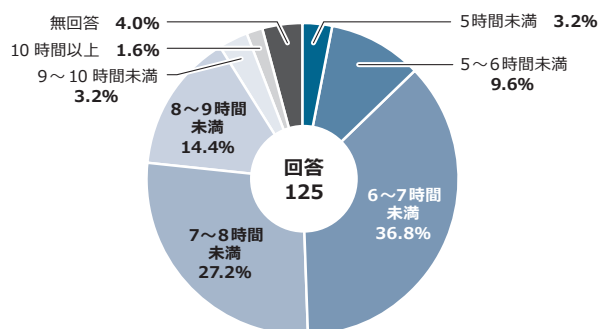


集計表 - 241

C-17 1日あたりの平均睡眠時間

■調査結果

1. 6～7時間未満 36.8%
2. 7～8時間未満 27.2%
3. 8～9時間未満 14.4%

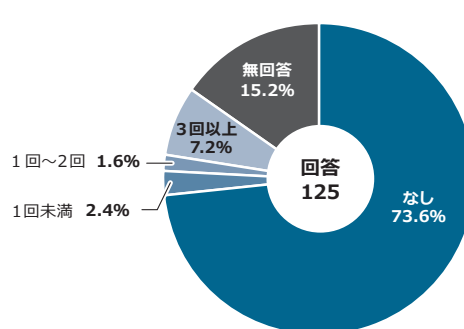


集計表 - 208

C-18 1週間あたりの睡眠薬服用の頻度

■調査結果

1. なし 73.6%
2. 3回以上 7.2%
3. 1回未満 2.4%



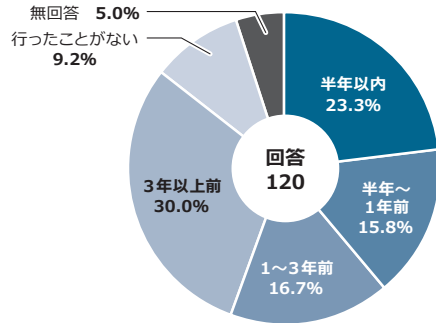
集計表 - 209

D. 口腔・タバコ・災害

D-1 治療のため、最後に歯科医院に通院した時期

■ 調査結果

1. 3年以上前 30.0%
2. 半年以内 23.3%
3. 1～3年前 16.7%

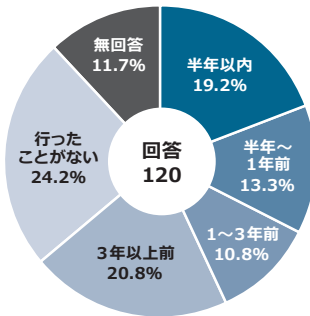


集計表 - 242

D-2 治療以外で、最後に歯科医院に通院した時期

■ 調査結果

1. 行ったことがない 24.2%
2. 3年以上前 20.8%
3. 半年以内 19.2%

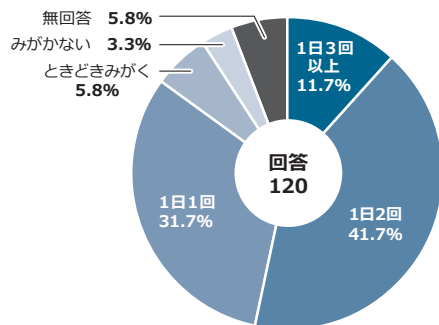


集計表 - 243

D-3 歯みがきをする頻度

■ 調査結果

1. 1日2回 41.7%
2. 1日1回 31.7%
3. 1日3回以上 11.7%

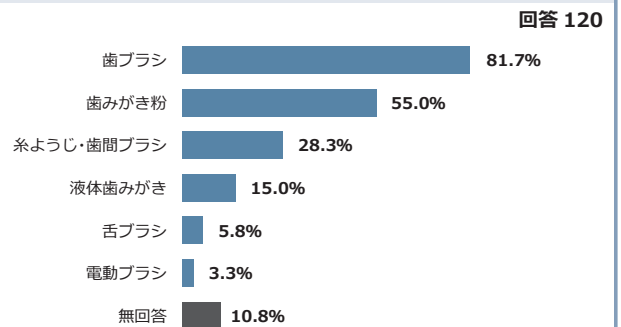


集計表 - 244

D-4 歯みがきをする時に利用しているもの（複数回答）

■ 調査結果

1. 歯ブラシ 81.7%
2. 歯みがき粉 55.0%
3. 糸ようじ・歯間ブラシ 28.3%

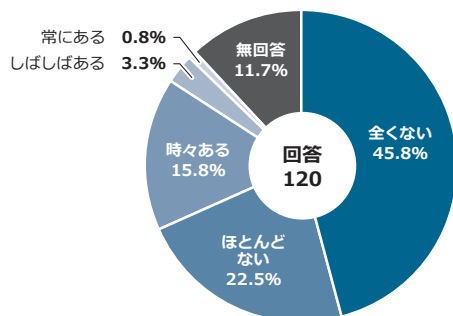


集計表 - 245

D-5 過去6か月以内に歯が痛むことがあった

■ 調査結果

1. 全くない 45.8%
2. ほとんどない 22.5%
3. 時々ある 15.8%

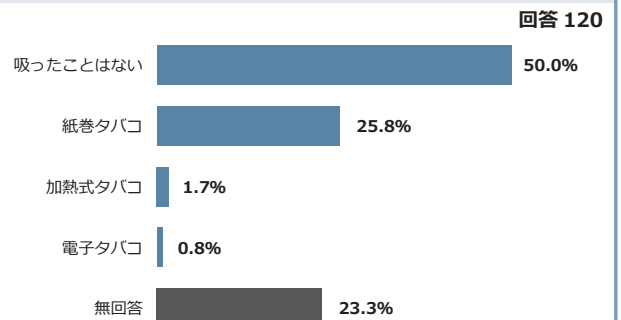


集計表 - 247

D-6 吸っている（吸っていた）タバコの種類（複数回答）

■ 調査結果

1. 吸ったことはない 50.0%
2. 紙巻タバコ 25.8%
3. 加熱式タバコ 1.7%

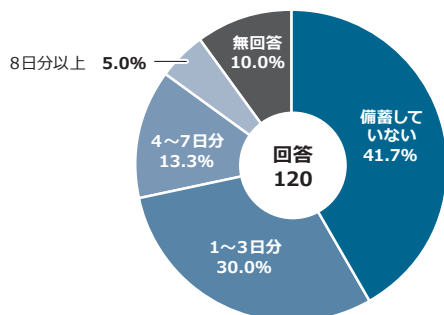


集計表 - 262

D-7 災害用として、水や食料を備蓄している日数

■調査結果

1. 備蓄していない 41.7 %
2. 1～3日分 30.0 %
3. 4～7日分 13.3 %

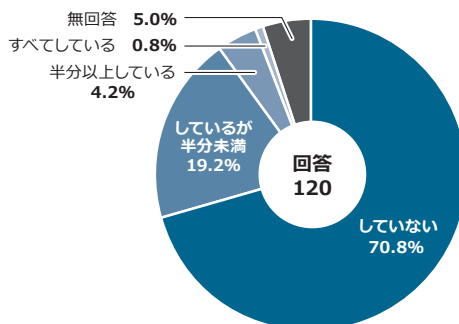


集計表 - 249

D-8 地震で倒れないように家具や冷蔵庫を固定している

■調査結果

1. していない 70.8 %
2. しているが半分未満 19.2 %
3. 半分以上している 4.2 %

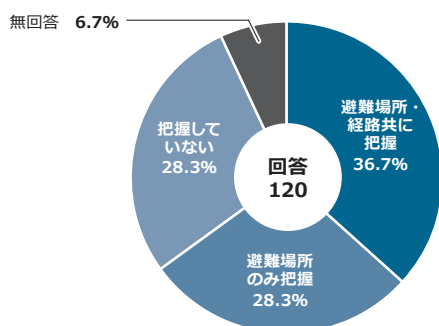


集計表 - 250

D-9 地域の避難場所や経路を把握している

■調査結果

1. 避難場所・経路共に把握 36.7 %
2. 避難場所のみ把握、把握していない 28.3 %

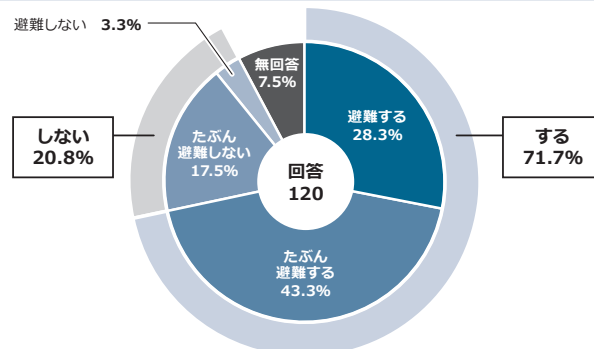


集計表 - 252

D-10 「避難準備・高齢者等避難開始」が発令されたら避難する

■調査結果

1. たぶん避難する 43.3 %
2. 避難する 28.3 %
3. たぶん避難しない 17.5 %

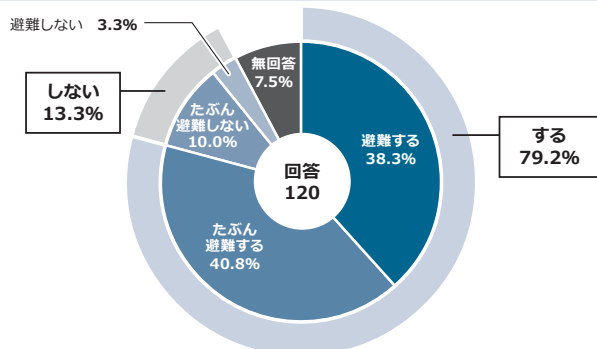


集計表 - 253

D-11 「避難勧告」が発令されたら避難する

■調査結果

1. たぶん避難する 40.8 %
2. 避難する 38.3 %
3. たぶん避難しない 10.0 %

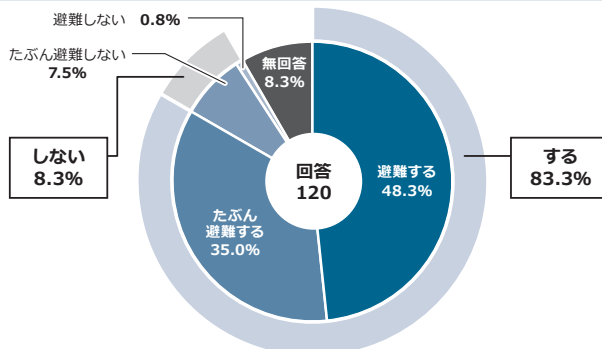


集計表 - 254

D-12 「避難指示（緊急）」が発令されたら避難する

■調査結果

1. 避難する 48.3 %
2. たぶん避難する 35.0 %
3. たぶん避難しない 7.5 %



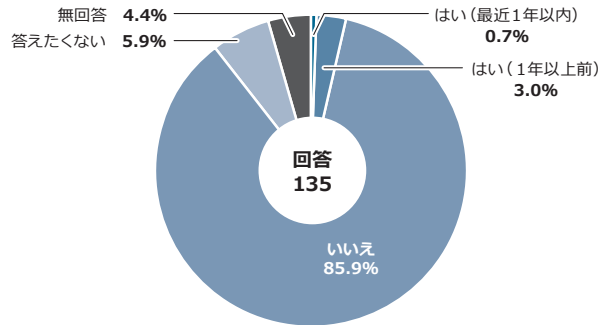
集計表 - 255

E. 自殺・模範・差別・健康寿命

E-1 本気で自殺をしたいと考えたことがある

■ 調査結果

- | | |
|--------------|--------|
| 1. いいえ | 85.9 % |
| 2. 答えたくない | 5.9 % |
| 3. はい（1年以上前） | 3.0 % |

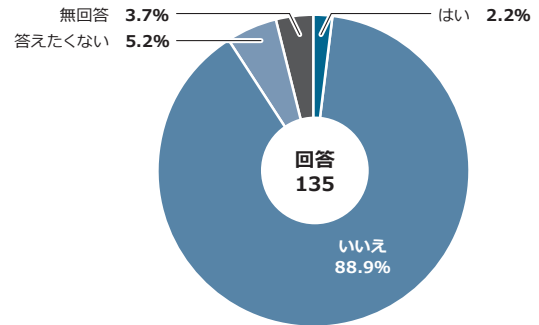


集計表 - 288

E-2 自殺しようとしたことがある

■ 調査結果

- | | |
|-----------|--------|
| 1. いいえ | 88.9 % |
| 2. 答えたくない | 5.2 % |
| 3. はい | 2.2 % |

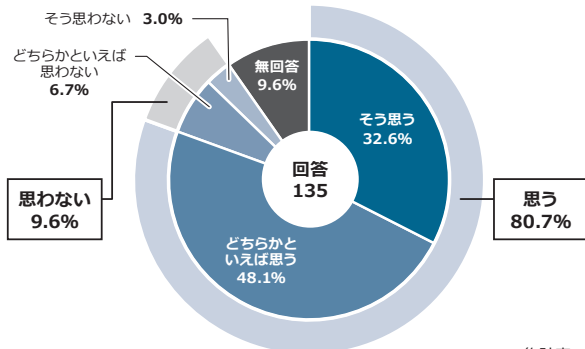


集計表 - 289

E-3 大切な人を幸せにしていると思う

■ 調査結果

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. どちらかといえば思う | 48.1 % |
| 2. そう思う | 32.6 % |
| 3. どちらかといえば思わない | 6.7 % |

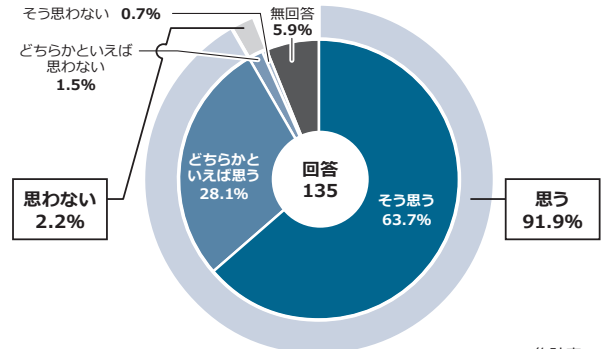


集計表 - 285

E-4 将来の世代のために、良い環境や文化を残したいと思う

■ 調査結果

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. そう思う | 63.7 % |
| 2. どちらかといえば思う | 28.1 % |
| 3. どちらかといえば思わない | 1.5 % |

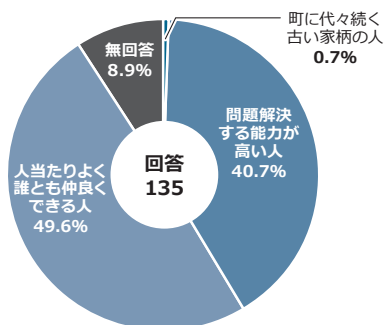


集計表 - 286

E-5 地域活動などの組織の中でリーダーになる人の理想像

■ 調査結果

- | | |
|---------------------|--------|
| 1. 人当たりよく誰とも仲良くできる人 | 49.6 % |
| 2. 問題解決する能力が高い人 | 40.7 % |
| 3. 町に代々続く古い家柄の人 | 0.7 % |

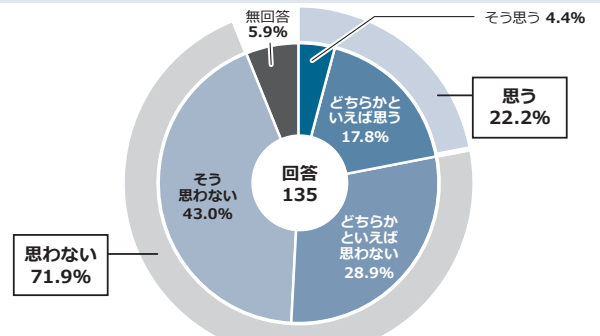


集計表 - 281

E-6 誰かに相談したり助けを求めたりすることは恥ずかしいと思う

■ 調査結果

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. そう思わない | 43.0 % |
| 2. どちらかといえば思わない | 28.9 % |
| 3. どちらかといえば思う | 17.8 % |

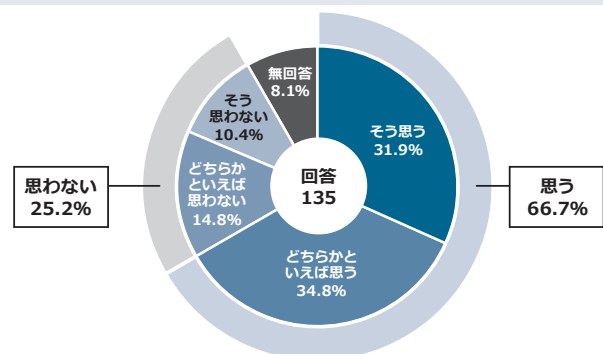


集計表 - 282

E-7 地域の人と意見が対立することを避ける

■調査結果

1. どちらかといえば思う 34.8 %
2. そう思う 31.9 %
3. どちらかといえば思わない 14.8 %

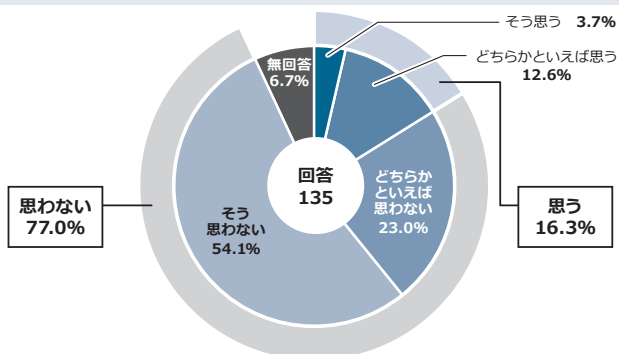


集計表 - 284

E-8 母親が仕事をすると、小学校に上がる前の子どもによく影響を与えると思う

■調査結果

1. そう思わない 54.1 %
2. どちらかといえば思わない 23.0 %
3. どちらかといえば思う 12.6 %

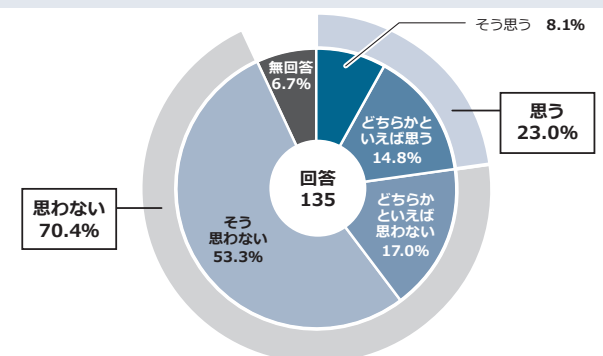


集計表 - 292

E-9 家の外で働くのは主に男性の役割だと思う

■調査結果

1. そう思わない 53.3 %
2. どちらかといえば思わない 17.0 %
3. どちらかといえば思う 14.8 %

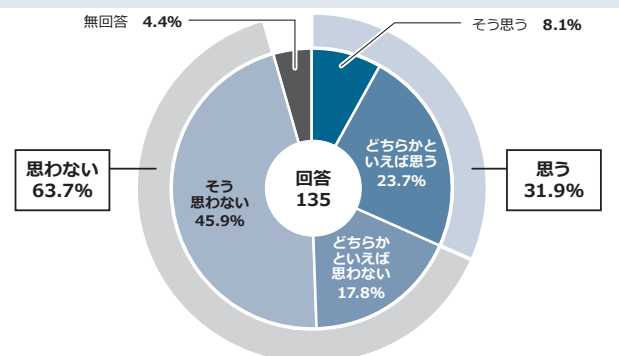


集計表 - 293

E-10 子育てや家庭を守るのは主に女性の役割だと思う

■調査結果

1. そう思わない 45.9 %
2. どちらかといえば思う 23.7 %
3. どちらかといえば思わない 17.8 %

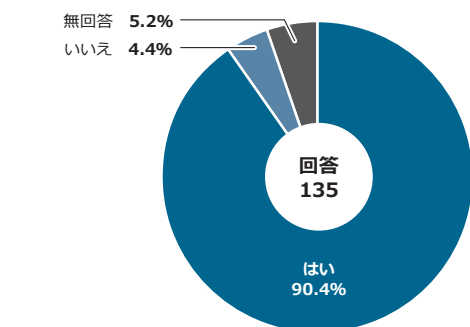


集計表 - 294

E-11 1日3食きちんと食べている

■調査結果

1. はい 90.4 %
2. いいえ 4.4 %

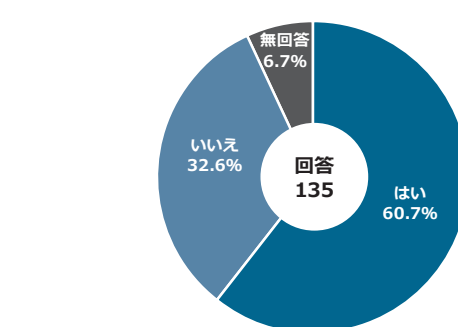


集計表 - 275

E-12 歩く速度が遅くなってきたと思う

■調査結果

1. はい 60.7 %
2. いいえ 32.6 %



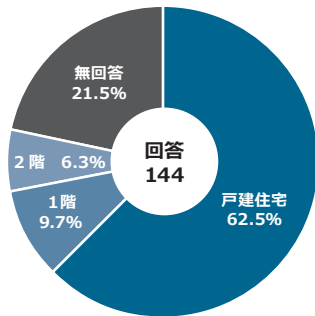
集計表 - 276

F. ニーズ調査・住居・温泉・チーズ・感謝・仕事

F-1 自宅は何階にあるか

■調査結果

1. 戸建住宅 62.5 %
2. 1階 9.7 %
3. 2階 6.3 %

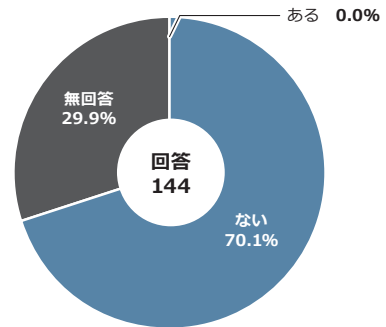


集計表 - 296・297

F-2 自宅にエレベーターがある

■調査結果

1. ない 70.1 %

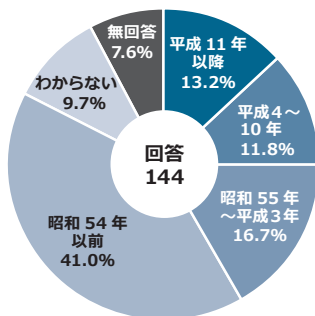


集計表 - 298

F-3 自宅を建てた時期

■調査結果

1. 昭和54年以前 41.0 %
2. 昭和55年～平成3年 16.7 %
3. 平成11年以降 13.2 %

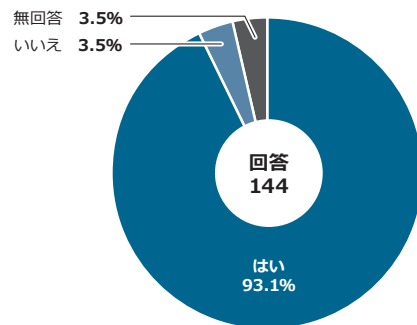


集計表 - 299

F-4 自宅にお風呂・シャワーがある

■調査結果

1. はい 93.1 %
2. いいえ 3.5 %

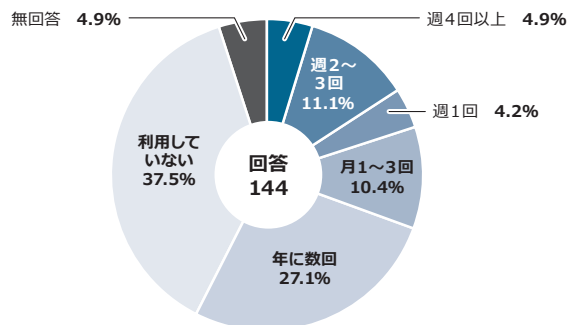


集計表 - 301

F-5 温泉や温浴施設を利用する頻度

■調査結果

1. 利用していない 37.5 %
2. 年に数回 27.1 %
3. 週2～3回 11.1 %

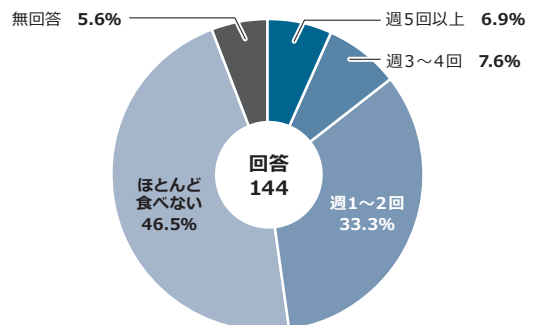


集計表 - 302

F-6 チーズを食べる頻度

■調査結果

1. ほとんど食べない 46.5 %
2. 週1～2回 33.3 %
3. 週3～4回 7.6 %

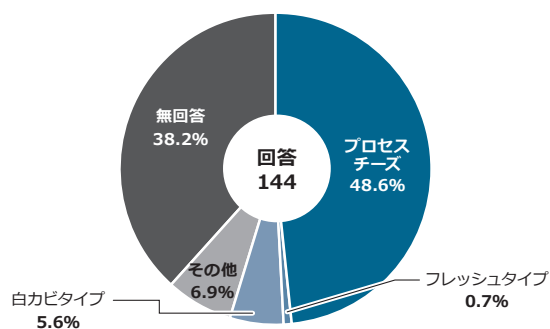


集計表 - 306

F-7 主に食べているチーズの種類

■ 調査結果

1. プロセスチーズ 48.6 %
2. その他 6.9 %
3. 白カビタイプ 5.6 %

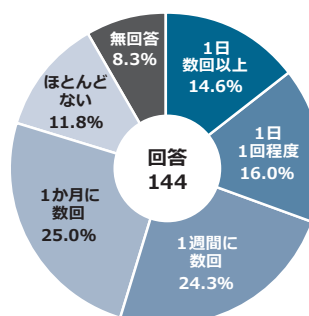


集計表 - 307

F-8 周囲の人に対して“ありがとう”と言う機会

■ 調査結果

1. 1か月に数回 25.0 %
2. 1週間に数回 24.3 %
3. 1日1回程度 16.0 %

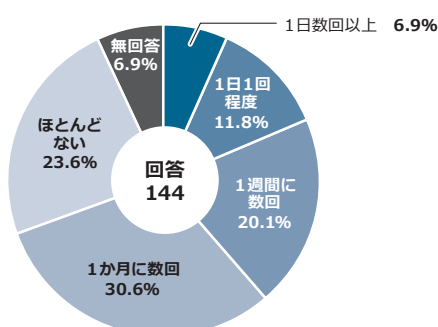


集計表 - 304

F-9 周囲の人から“ありがとう”と言われる機会

■ 調査結果

1. 1か月に数回 30.6 %
2. ほとんどない 23.6 %
3. 1週間に数回 20.1 %

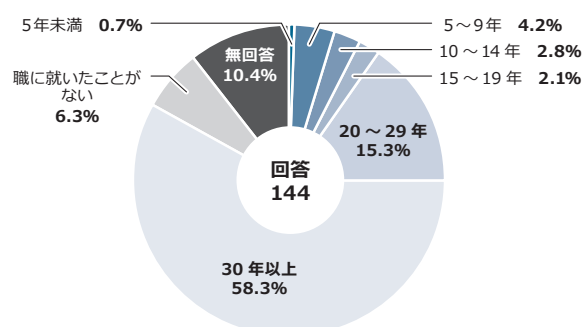


集計表 - 305

F-10 これまでの仕事の年数

■ 調査結果

1. 30年以上 58.3 %
2. 20～29年 15.3 %
3. 職に就いたことがない 6.3 %

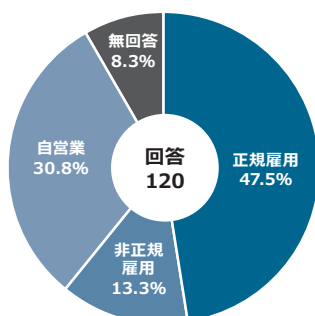


集計表 - 308

F-11 これまでの仕事の中で、最も長期間の雇用形態

■ 調査結果

1. 正規雇用 47.5 %
2. 自営業 30.8 %
3. 非正規雇用 13.3 %

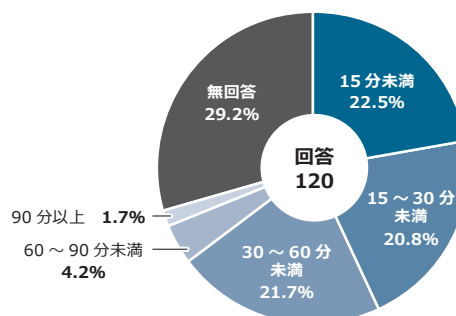


集計表 - 309

F-12 長く勤めていた職場への片道の通勤時間

■ 調査結果

1. 15分未満 22.5 %
2. 30～60分未満 21.7 %
3. 15～30分未満 20.8 %



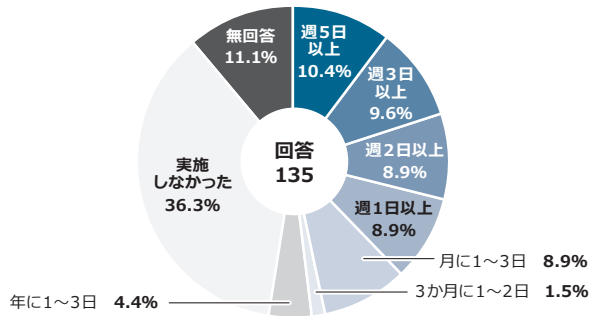
集計表 - 312

G. スポーツ

G-1 運動やスポーツをする頻度

■ 調査結果

1. 実施しなかった 36.3 %
2. 週5日以上 10.4 %
3. 週3日以上 9.6 %

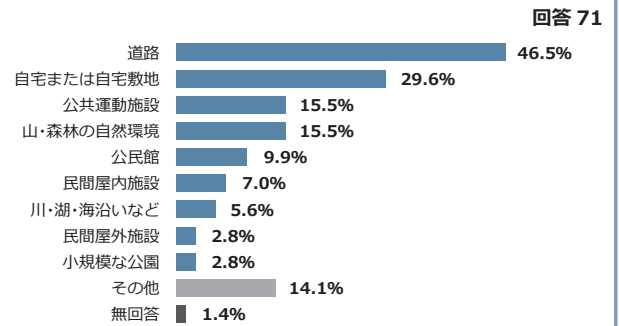


集計表 - 320

G-2 運動やスポーツをする場所（複数回答）

■ 調査結果

1. 道路 46.5 %
2. 自宅または自宅敷地 29.6 %
3. 公共運動施設、山・森林の自然環境 15.5 %

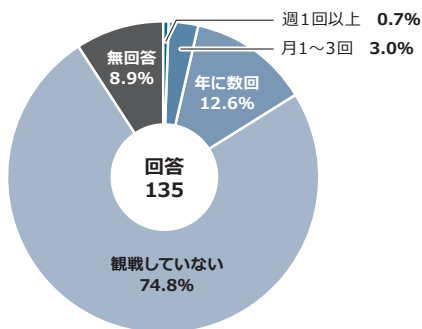


集計表 - 321・322

G-3 直接、現地でスポーツを観戦した頻度（1年間の平均）

■ 調査結果

1. 観戦していない 74.8 %
2. 年に数回 12.6 %
3. 月1〜3回 3.0 %

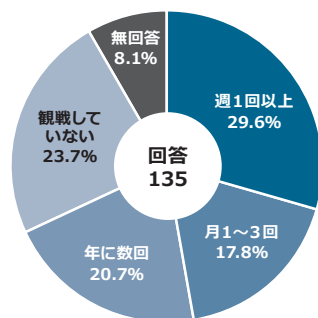


集計表 - 323

G-4 テレビやインターネットでスポーツを観戦した頻度（1年間の平均）

■ 調査結果

1. 週1回以上 29.6 %
2. 観戦していない 23.7 %
3. 年に数回 20.7 %

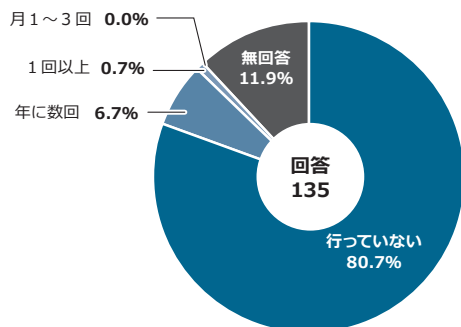


集計表 - 324

G-5 スポーツクラブの手伝いなど、運動・スポーツに関するボランティア活動の頻度（1年間の平均）

■ 調査結果

1. 行っていない 80.7 %
2. 年に数回 6.7 %
3. 1回以上 0.7 %

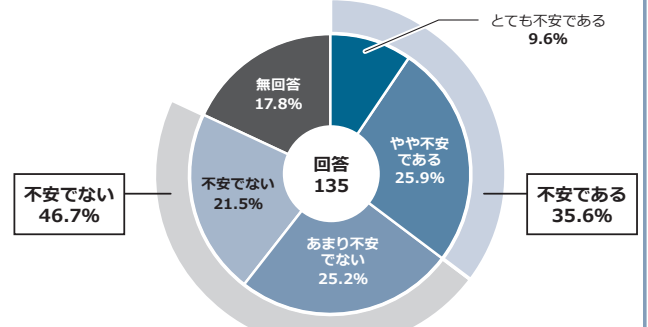


集計表 - 325

G-6 運動やスポーツをする場合の事故やけがをする不安

■ 調査結果

1. やや不安である 25.9 %
2. あまり不安でない 25.2 %
3. 不安でない 21.5 %



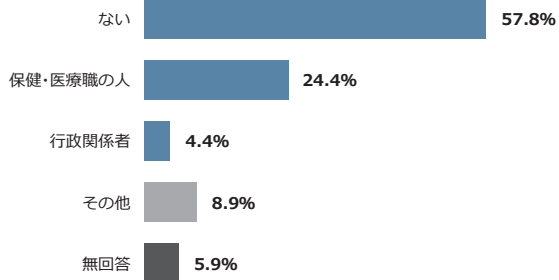
集計表 - 328

G-7 65歳を過ぎてから、運動・スポーツを行うよう勧められたことがある（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|-------------|--------|
| 1. ない | 57.8 % |
| 2. 保健・医療職の人 | 24.4 % |
| 3. その他 | 8.9 % |

回答 135



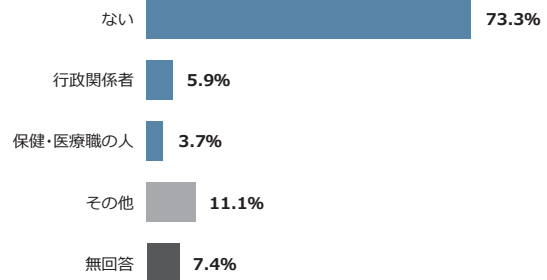
集計表 - 329

G-8 65歳を過ぎてから、運動・スポーツを行うグループやイベント等へ参加するためのきっかけを紹介されたことがある（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|----------|--------|
| 1. ない | 73.3 % |
| 2. その他 | 11.1 % |
| 3. 行政関係者 | 5.9 % |

回答 135

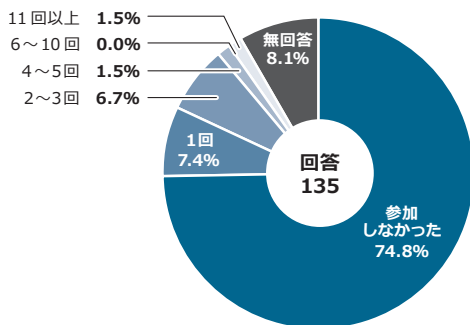


集計表 - 330

G-9 過去1年以内に運動・スポーツ等の体を動かすイベントや大会に参加した頻度

■ 調査結果

- | | |
|------------|--------|
| 1. 参加しなかった | 74.8 % |
| 2. 1回 | 7.4 % |
| 3. 2～3回 | 6.7 % |

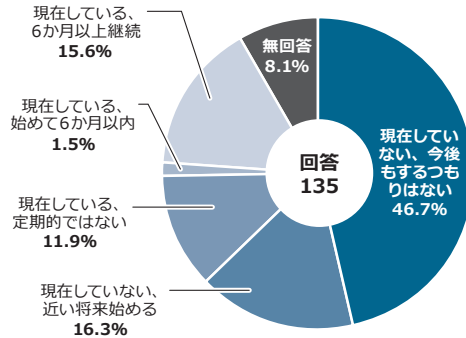


集計表 - 332

G-10 運動・スポーツ等の実施状況

■ 調査結果

- | | |
|-------------------------|--------|
| 1. 現在していない、今後もしないつもりはない | 46.7 % |
| 2. 現在していない、近い将来始める | 16.3 % |
| 3. 現在している、6か月以上継続 | 15.6 % |

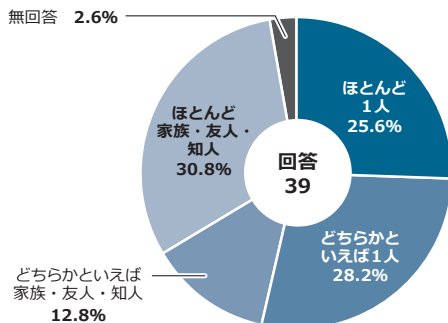


集計表 - 334

G-11 運動・スポーツ等は、誰と行うことが多いか

■ 調査結果

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. ほとんど家族・友人・知人 | 30.8 % |
| 2. どちらかといえば1人 | 28.2 % |
| 3. ほとんど1人 | 25.6 % |

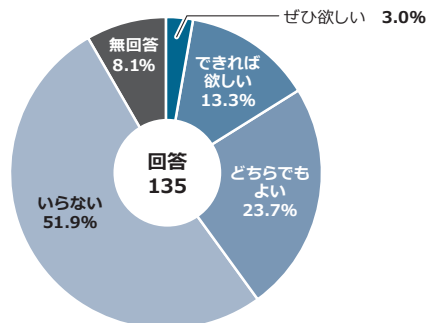


集計表 - 335

G-12 運動・スポーツを行うグループやイベント等に参加するための情報が欲しい

■ 調査結果

- | | |
|------------|--------|
| 1. 知らない | 51.9 % |
| 2. どちらでもよい | 23.7 % |
| 3. できれば欲しい | 13.3 % |



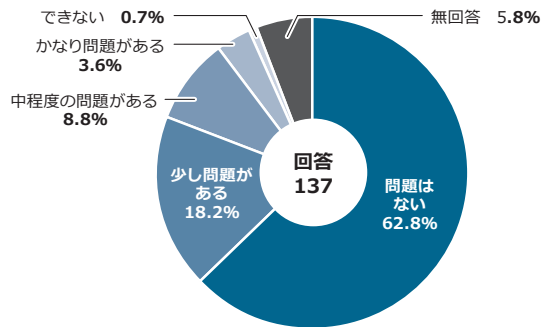
集計表 - 331

H.QOL・孤立・痛み

H-1 移動（歩き回る）の程度

■ 調査結果

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 問題はない | 62.8 % |
| 2. 少し問題がある | 18.2 % |
| 3. 中程度の問題がある | 8.8 % |

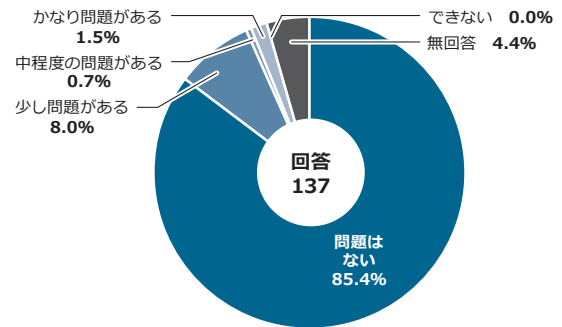


集計表 - 336

H-2 身の回りの管理（身体を洗ったり着替えをすること）

■ 調査結果

- | | |
|-------------|--------|
| 1. 問題はない | 85.4 % |
| 2. 少し問題がある | 8.0 % |
| 3. かなり問題がある | 1.5 % |

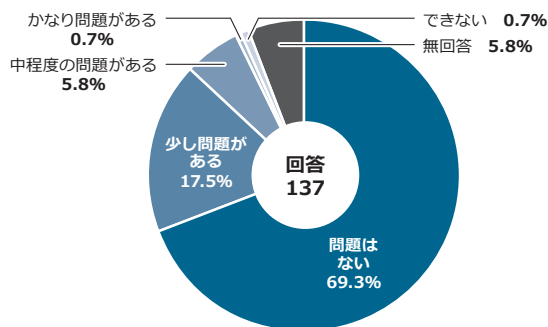


集計表 - 337

H-3 普段の活動（仕事、勉強、家事、家族・余暇活動）

■ 調査結果

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 問題はない | 69.3 % |
| 2. 少し問題がある | 17.5 % |
| 3. 中程度の問題がある | 5.8 % |

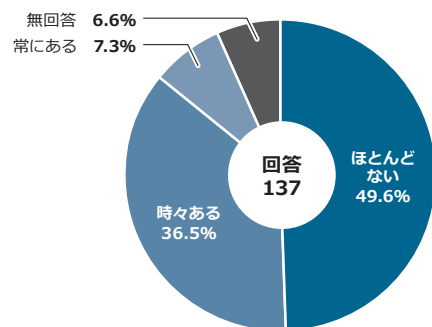


集計表 - 338

H-4 仲間つきあいが欠けていると感じる

■ 調査結果

- | | |
|-----------|--------|
| 1. ほとんどない | 49.6 % |
| 2. 時々ある | 36.5 % |
| 3. 常にある | 7.3 % |

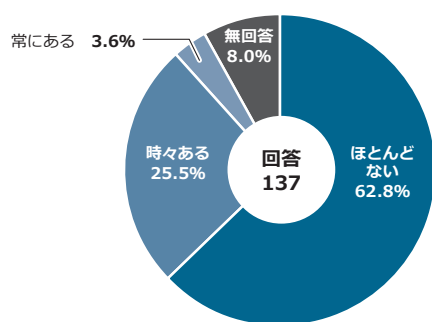


集計表 - 341

H-5 他の人達から孤立していると感じる

■ 調査結果

- | | |
|-----------|--------|
| 1. ほとんどない | 62.8 % |
| 2. 時々ある | 25.5 % |
| 3. 常にある | 3.6 % |

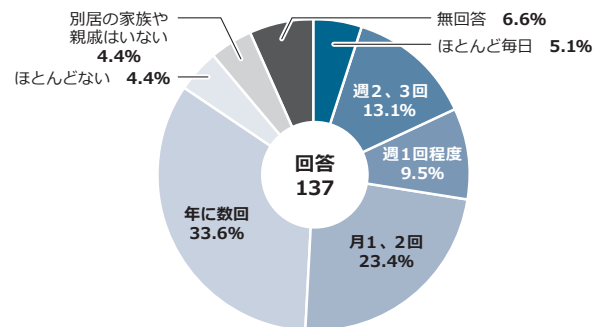


集計表 - 343

H-6 別居の家族や親戚と会う機会

■ 調査結果

- | | |
|----------|--------|
| 1. 年に数回 | 33.6 % |
| 2. 月1、2回 | 23.4 % |
| 3. 週2、3回 | 13.1 % |

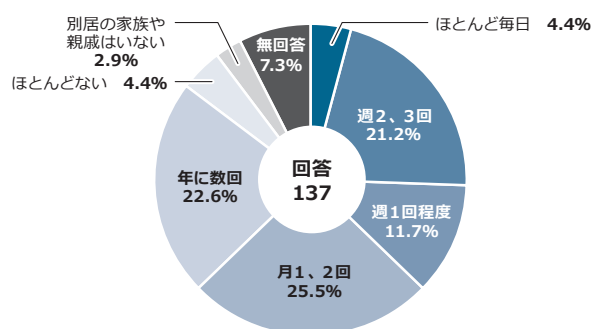


集計表 - 344

H-7 別居の家族や親戚と手紙、電話、メールなどで連絡をとりあう機会

■ 調査結果

1. 月1、2回 25.5 %
2. 年に数回 22.6 %
3. 週2、3回 21.2 %

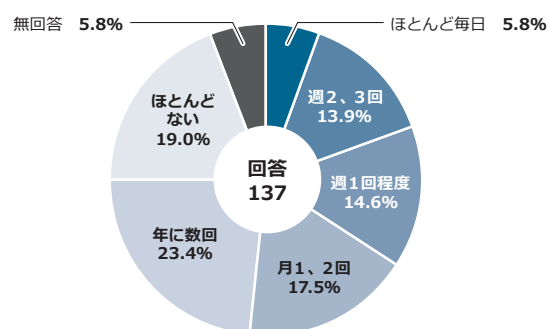


集計表 - 345

H-8 友人・知人と手紙、電話、メールなどで連絡をとりあう機会

■ 調査結果

1. 年に数回 23.4 %
2. ほとんどない 19.0 %
3. 月1、2回 17.5 %

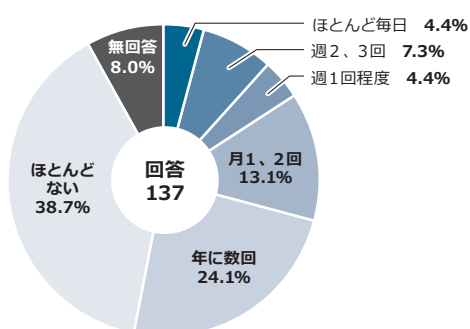


集計表 - 346

H-9 孫や家族以外に子どもや若い人と交流する機会

■ 調査結果

1. ほとんどない 38.7 %
2. 年に数回 24.1 %
3. 月1、2回 13.1 %

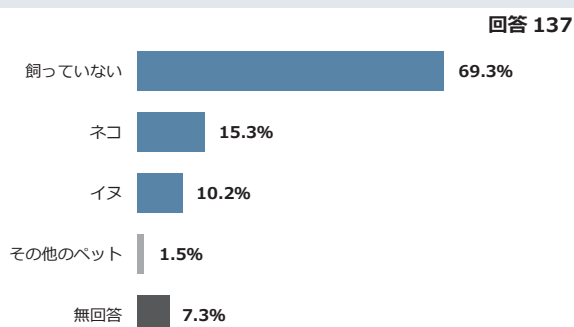


集計表 - 347

H-10 ペットを飼っている（複数回答）

■ 調査結果

1. 飼っていない 69.3 %
2. ネコ 15.3 %
3. イヌ 10.2 %

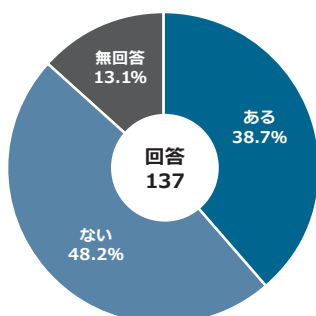


集計表 - 349

H-11 過去1年間で、1日以上続く腰痛の有無

■ 調査結果

1. ない 48.2 %
2. ある 38.7 %

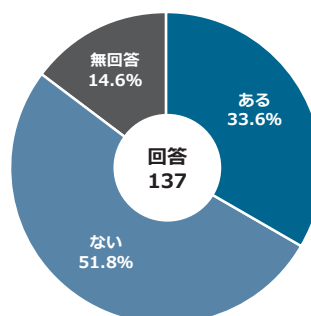


集計表 - 350

H-12 過去1年間で、1日以上続くひざの痛みの有無

■ 調査結果

1. ない 51.8 %
2. ある 33.6 %



集計表 - 355

南部町独自項目

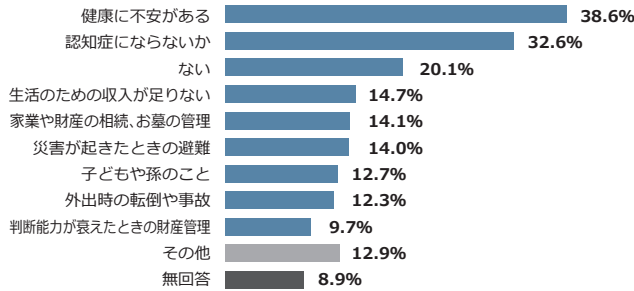
(1) 日常生活の不安・心配ごと

南部-1 日常生活での不安、悩みなどがある(複数回答)

■調査結果

1. 健康に不安がある 38.6 %
2. 認知症にならないか 32.6 %
3. ない 20.1 %

回答 1,057

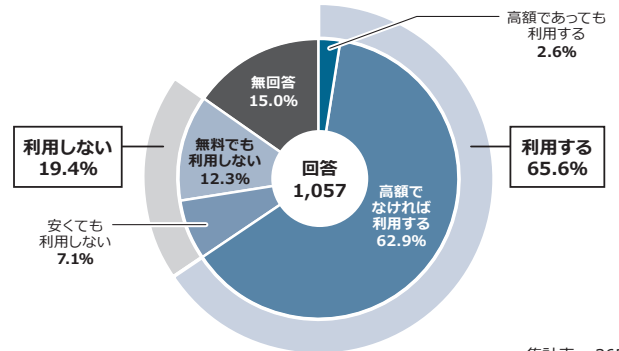


集計表 - 363・364

南部-2 生活上の困りごとが起こった場合、有償ボランティア活動や民間の生活支援サービスがあれば利用しようと思う

■調査結果

1. 高額でなければ利用する 62.9 %
2. 無料でも利用しない 12.3 %
3. 安くても利用しない 7.1 %



集計表 - 365

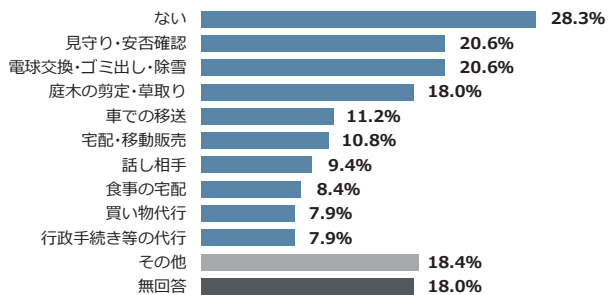
(2) たすけあい・支え合い・ボランティア

南部-3 地域にあったら良いと思うサービス(複数回答)

■調査結果

1. ない 28.3 %
2. 見守り・安否確認、電球交換・ゴミ出し・除雪 20.6 %
3. 庭木の剪定・草取り 18.0 %

回答 1,057



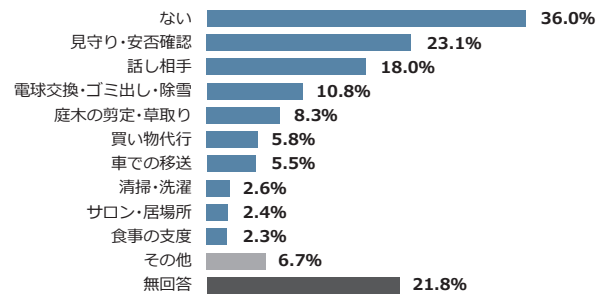
集計表 - 366・367

南部-4 無償で引き受けても良いと思うサービス(複数回答)

■調査結果

1. ない 36.0 %
2. 見守り・安否確認 23.1 %
3. 話し相手 18.0 %

回答 1,057



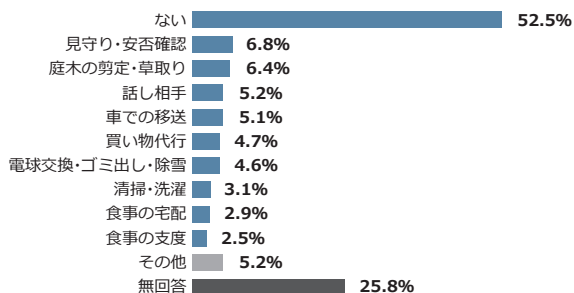
集計表 - 368・369

南部-5 有償で引き受けても良いと思うサービス(複数回答)

■調査結果

1. ない 52.5 %
2. 見守り・安否確認 6.8 %
3. 庭木の剪定・草取り 6.4 %

回答 1,057

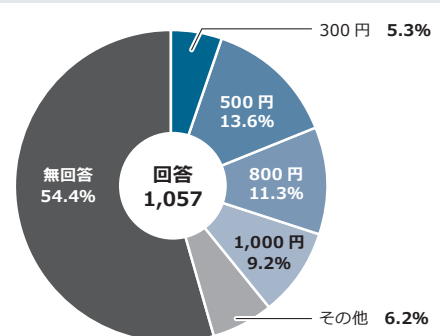


集計表 - 370・371

南部-6 有償ボランティアを引き受ける場合の1時間あたりの謝礼金額

■調査結果

1. 500円 13.6 %
2. 800円 11.3 %
3. 1,000円 9.2 %

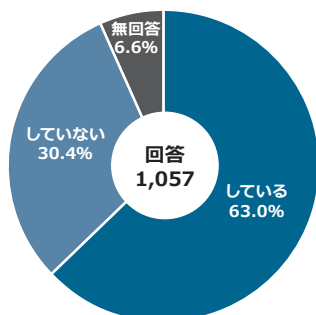


集計表 - 372

(3) 免許の返納**南部-7 現在、車を運転している**

■ 調査結果

1. している 63.0 %
2. していない 30.4 %

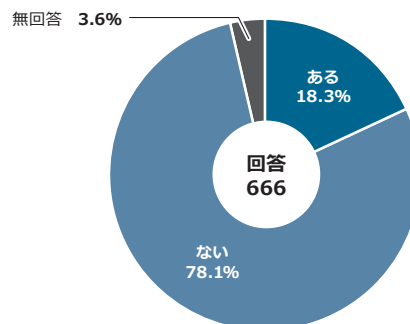


集計表 - 373

南部-8 日々の運転に不安はある

■ 調査結果

1. ない 78.1 %
2. ある 18.3 %

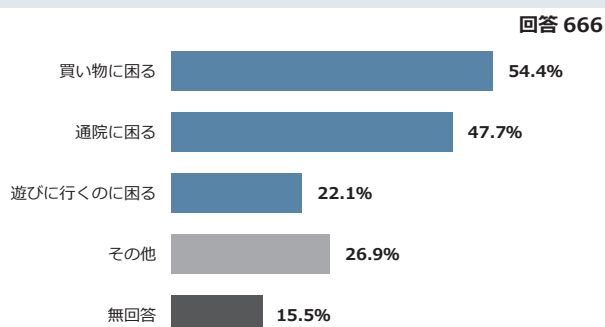


集計表 - 374

南部-9 免許を返納しない理由（複数回答）

■ 調査結果

1. 買い物に困る 54.4 %
2. 通院に困る 47.7 %
3. その他 26.9 %

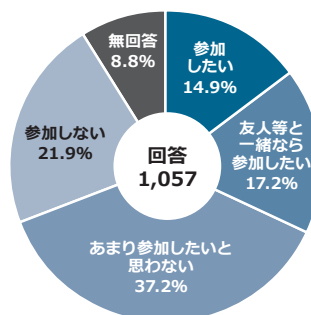


集計表 - 375

(4) 介護予防事業・高齢者サロン**南部-10 「介護予防事業」に参加したいと思う**

■ 調査結果

1. あまり参加したいと思わない 37.2 %
2. 参加しない 21.9 %
3. 友人等と一緒に参加したい 17.2 %

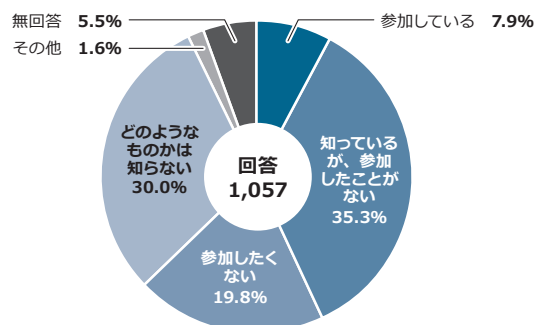


集計表 - 376

南部-11 介護予防を目的とした「高齢者サロン」に参加したことがある

■ 調査結果

1. 知っているが、参加したことがない 35.3 %
2. どのようなものか知らない 30.0 %
3. 参加したくない 19.8 %

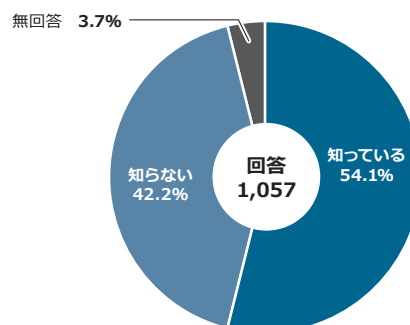


集計表 - 377

(5) 口の健康**南部-12 町の歯周病検診や75歳以上の歯科健康診査の認知度**

■ 調査結果

1. 知っている 54.1 %
2. 知らない 42.2 %



集計表 - 379

Ⅱ 在宅介護実態調査

1. 概要

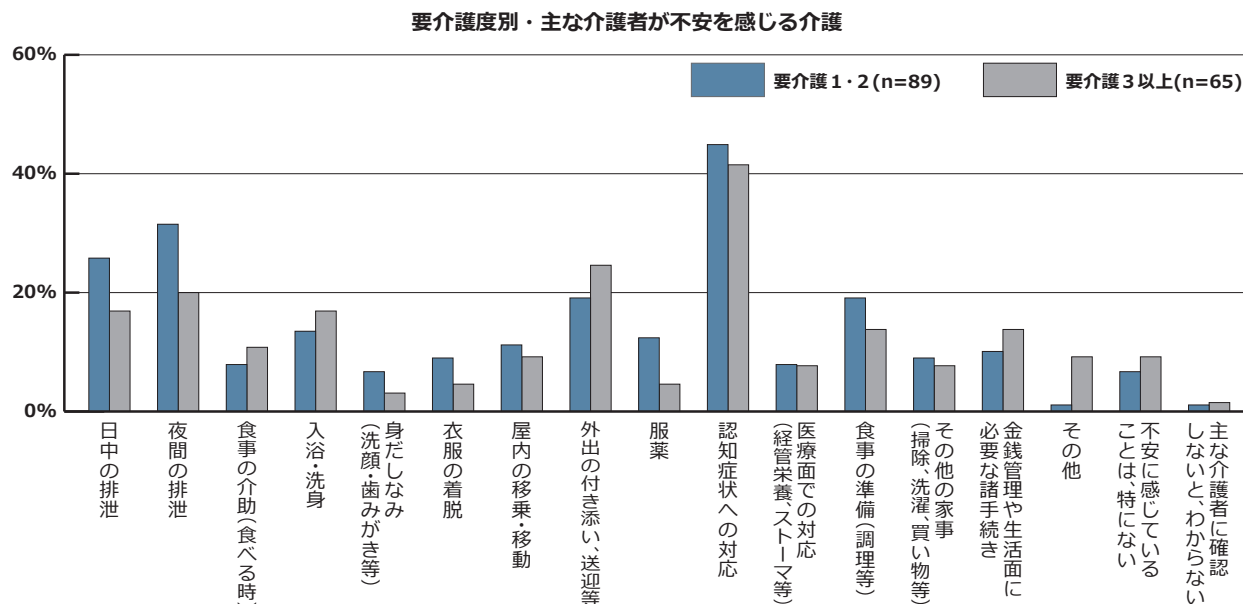
1. 調査名	在宅介護実態調査			
2. 目的	これまでの「地域包括ケアシステムの構築」という観点に加え、「介護離職をなくしていくためにはどのようなサービスが必要か」といった観点を盛り込むため、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスのあり方を検討する			
3. 調査地域	南部町全域			
4. 調査対象者	在宅で生活している要介護認定者			
5. 調査対象者数	300 人（令和元年 11 月 1 日現在）			
6. 調査方法	郵送法（郵送による配布・回収）			
7. 調査時期	令和元年 11 月 25 日～ 12 月 16 日			
8. 調査内容	・調査対象者本人（A 票） 世帯類型、性別、年齢、要介護度、施設への入所・入居の検討状況、現在抱えている傷病、現在のサービス利用状況、介護保険以外の支援・サービスの利用状況、在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス、家族等による介護の頻度 ・主な介護者（B 票） 介護者、性別、介護者の就労状況、不安を感じる介護			
9. 配布・回収状況	配布数	回収数	回収率	集計数
	300	221	73.7%	221

2. 分析結果

(1) 要介護度別・主な介護者が不安に感じる介護

主な介護者が不安に感じる介護は、「認知症状への対応」「日中・夜間の排泄」など

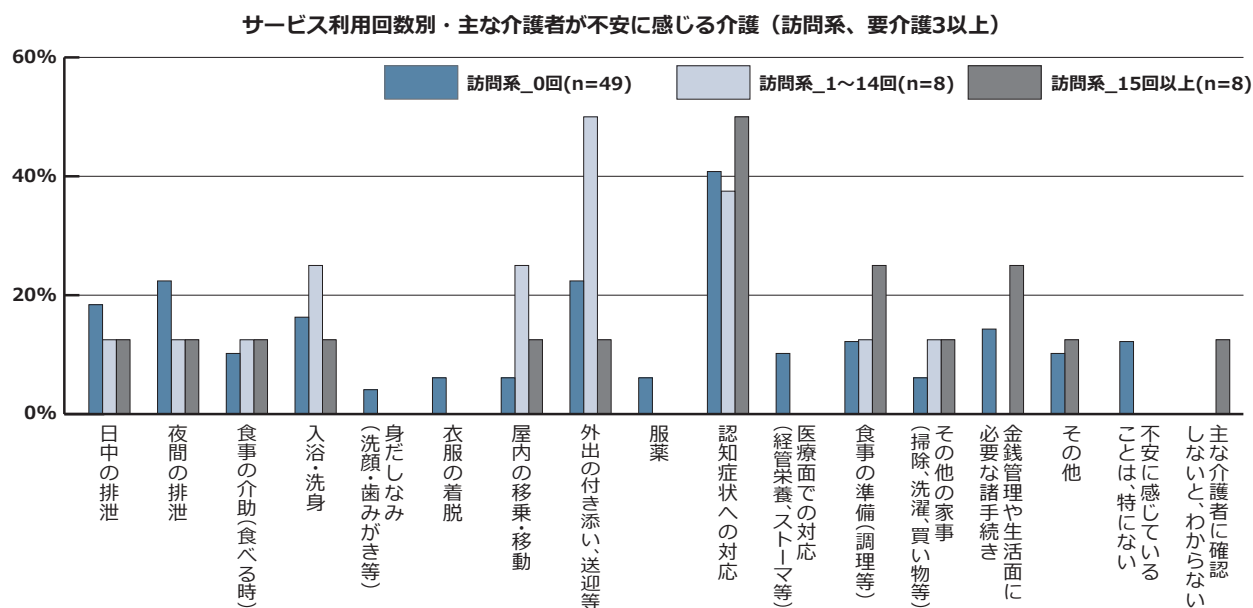
■ 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護について、要介護度別にみると、要介護1・2では、「認知症状への対応」が特に高く、「夜間の排泄」、「日中の排泄」、「外出の付き添い、送迎等」、「食事の準備（調理等）」で大きい傾向がみられました。



(2) サービス利用回数別・主な介護者が不安に感じる介護

訪問回数の増加に伴い、介護者の「日中の排泄」「夜間の排泄」などで不安が軽減

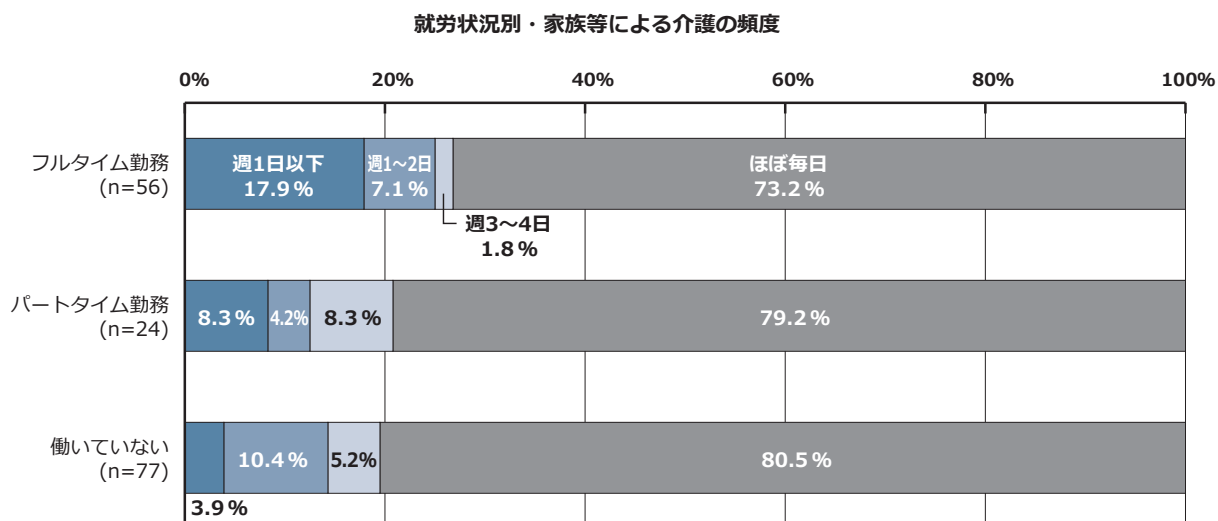
■ 要介護3以上において、訪問系サービスの利用回数をみると、「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「入浴・洗身」、「外出の付き添い、送迎等」では、利用回数の増加により、介護者の不安が軽減する傾向がみられました。



(3) 就労状況別・家族等による介護の頻度

フルタイム勤務では「週1回以下」の割合が高く、「ほぼ毎日」の割合は差がみられない

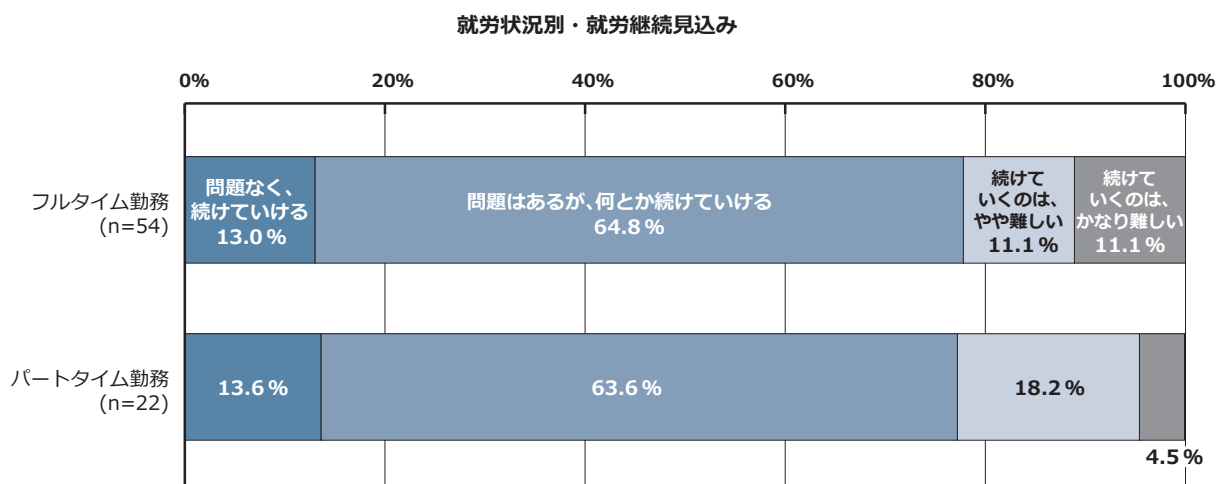
■ 家族等による介護の頻度は、フルタイム勤務では「週1日以下」の割合が高く、「ほぼ毎日」の割合は、パートタイム勤務で 79.2%、働いていない場合で 80.5%と、差はみられませんでした。



(4) 就労状況別・就労継続見込み

就労状況に違いはみられず、6割強の介護者が「問題はあるが、何とか続けている」と回答

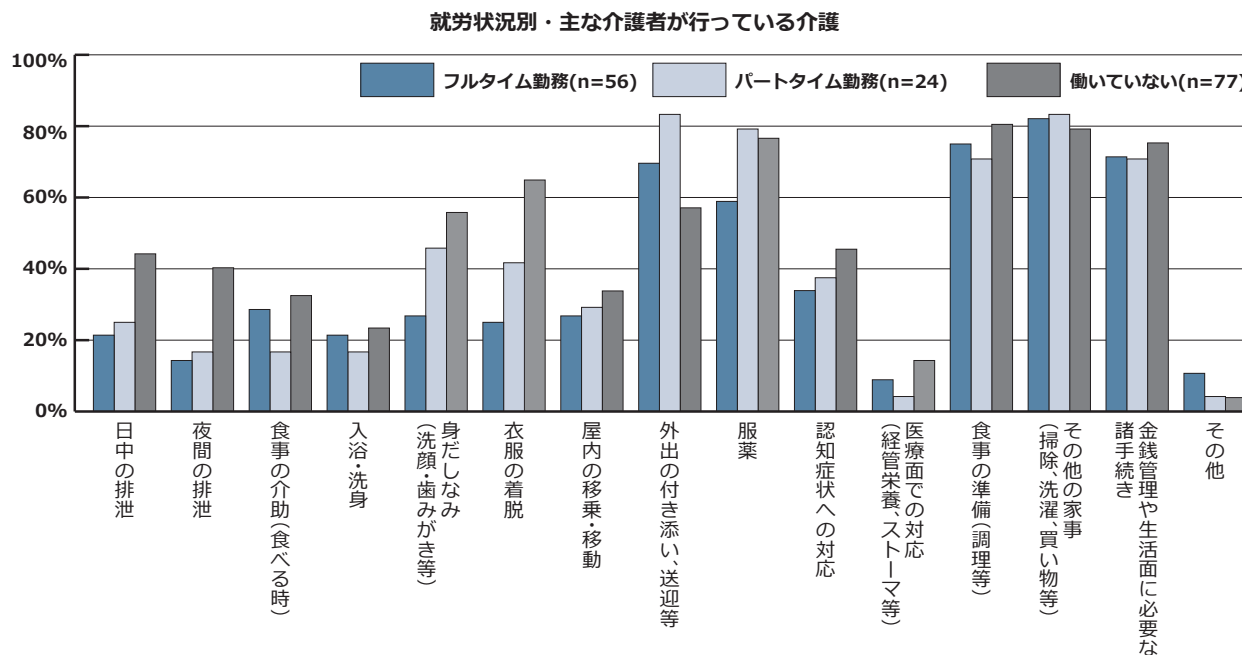
■ 就労している介護者の今後の就労継続見込みをみると、就労継続が困難（「続けていくのは、やや難しい」＋「続けていくのは、かなり困難」）と回答した割合は、フルタイム勤務で 22.2%、パートタイム勤務で 22.6%となっており、就労状況による違いはみられず、6割強の介護者が「問題はあるが、何とか続けている」と回答しています。



(5) 就労状況別・主な介護者が行っている介護

働いていない介護者は、「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「衣服の着脱」を行う割合が高い

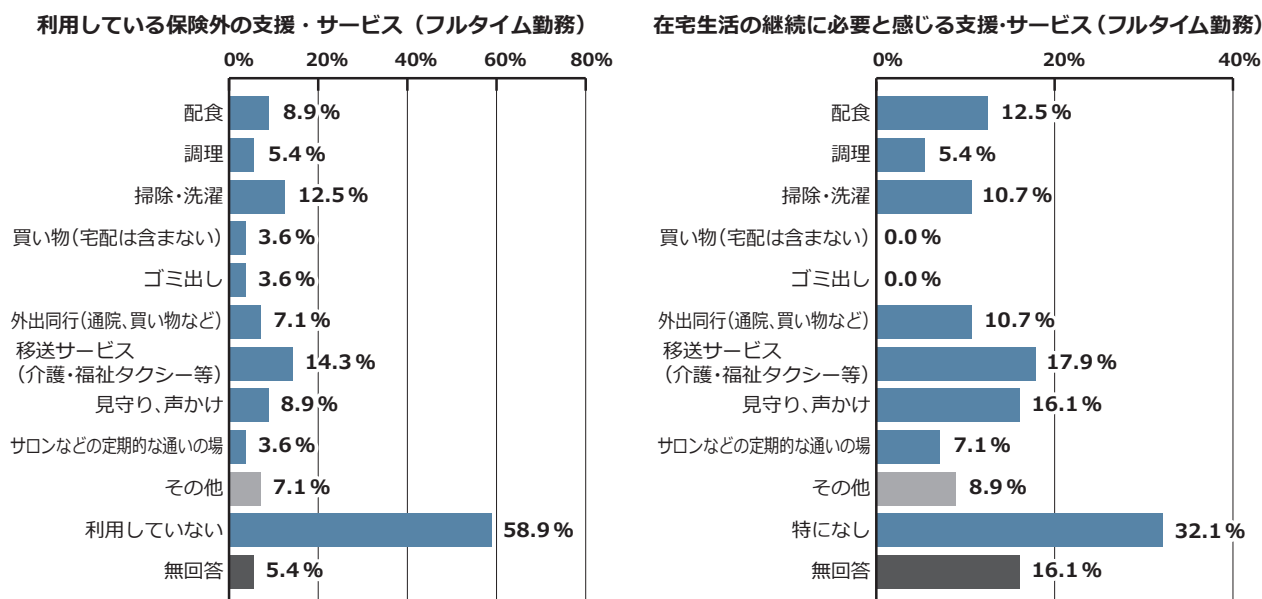
■ 主な介護者の就労の程度（働いていない＜パートタイム勤務＜フルタイム勤務）に応じて、介護者が行っている割合が低くなる介護は、「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「身だしなみ」、「衣服の着脱」、「屋内の移乗・移動」、「認知症状への対応」があがりました。



(6) フルタイム勤務者の「保険外の支援・サービス」の利用状況と「在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス」

「移送サービス」、「見守り・声かけ」、「配食」において必要と感じているが、利用していない

■ フルタイム勤務で利用している「保険外の支援・サービス」と、「在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス」の差をみると、「配食」、「外出同行（通院、買い物など）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「見守り、声かけ」、「サロンなどの定期的な通いの場」において、必要と感じているが、利用していない状況がみとれます。

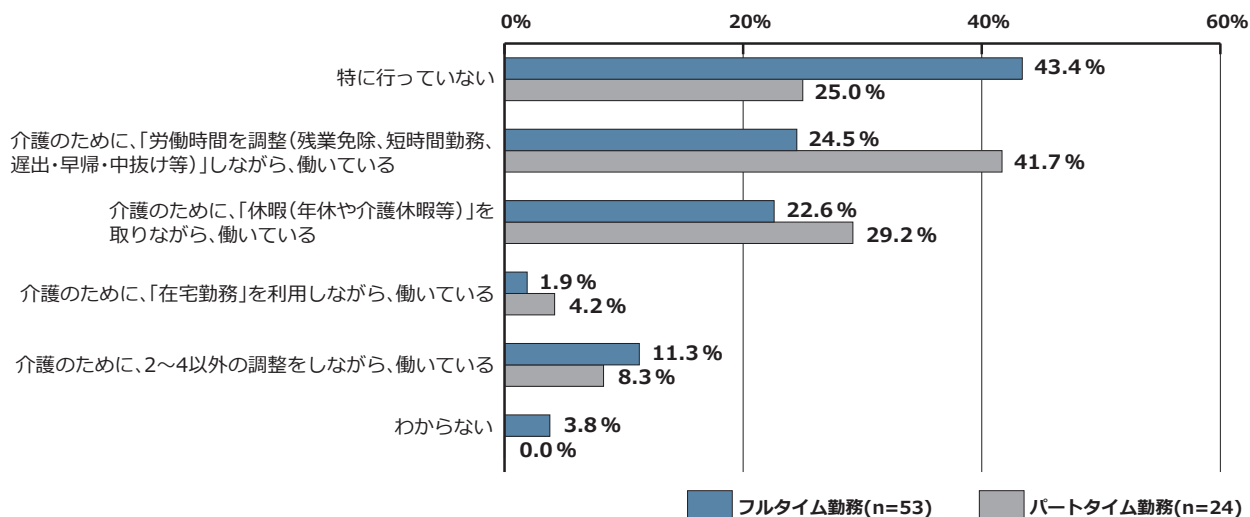


(7) 就労状況別・介護のための働き方の調整と効果的な勤め先からの支援

働き方の調整は、フルタイム勤務で 43.4%、パートタイム勤務で 25.0%が「特に行っていない」

■職場における働き方の調整状況について、就労状況別にみると、「特に行っていない」については、フルタイム勤務で 43.4%、パートタイム勤務で 25.0%となっており、パートタイム勤務の方が調整困難であることがみてとれ、パートタイム勤務では「労働時間の調整」が高くなっていました。

就労状況別・介護のための働き方の調整



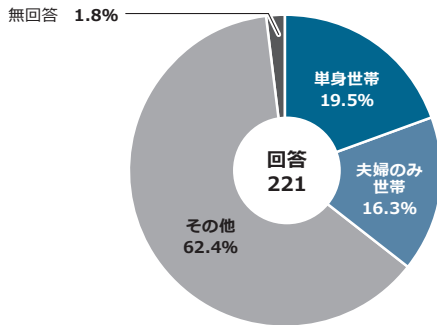
3. 集計表

(1) 調査対象者本人 (A票)

問 1-1 世帯類型

■ 調査結果

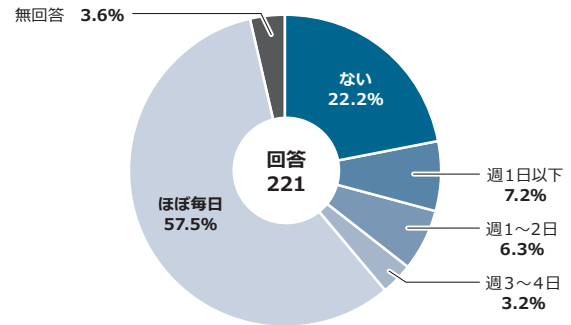
1. その他 62.4 %
2. 単身世帯 19.5 %
3. 夫婦のみ世帯 16.3 %



問1-2 家族等による介護の頻度

■ 調査結果

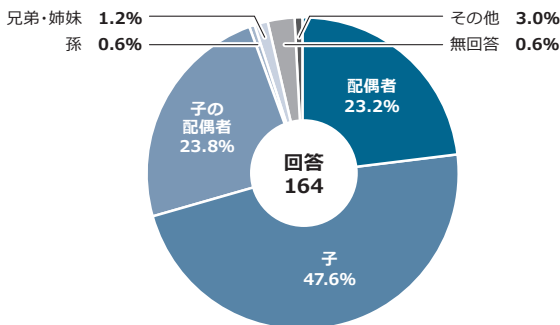
1. ほぼ毎日 57.5 %
2. ない 22.2 %
3. 週1日以下 7.2 %



問1-3 主な介護者の本人との関係

■ 調査結果

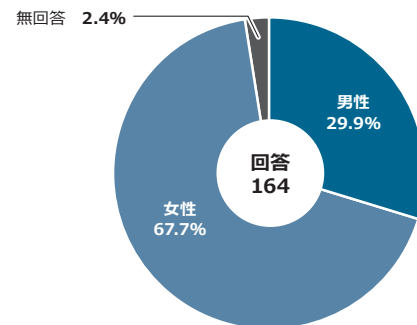
1. 子 47.6 %
2. 子の配偶者 23.8 %
3. 配偶者 23.2 %



問1-4 介護者の性別

■ 調査結果

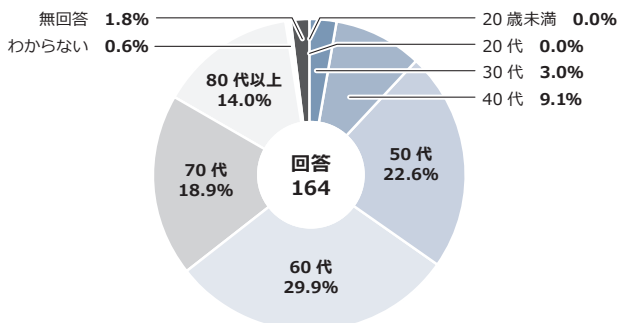
1. 女性 67.7 %
2. 男性 29.9 %



問 1-5 主な介護者の年齢

■ 調査結果

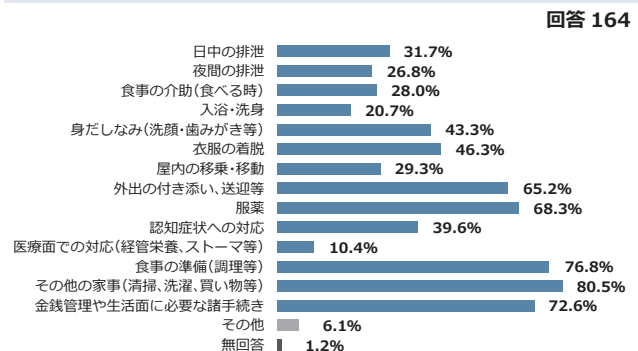
1. 60代 29.9 %
2. 50代 22.6 %
3. 70代 18.9 %



問 1-6 主な介護者が行っている介護 (複数回答)

■ 調査結果

1. その他の家事 (清掃、洗濯、買い物等) 80.5 %
2. 食事の準備 (調理等) 76.8 %
3. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き 72.6 %

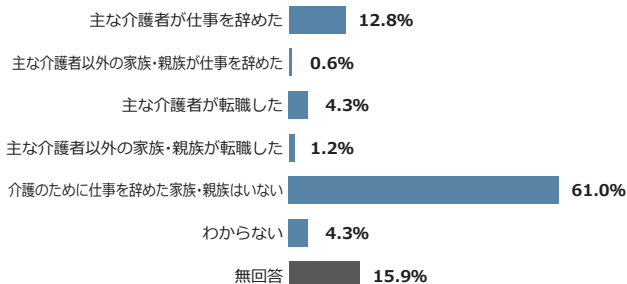


問 1-7 介護のために離職の有無（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|--------------------------|--------|
| 1. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない | 61.0 % |
| 2. 主な介護者が仕事を辞めた | 12.8 % |
| 3. 主な介護者が転職した | 4.3 % |

回答 164

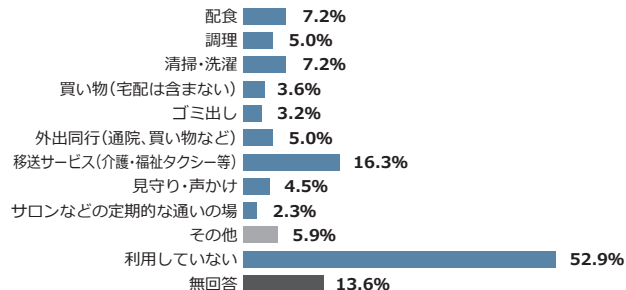


問1-8 保険外の支援・サービスの利用状況

■ 調査結果

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1. 利用していない | 52.9 % |
| 2. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 16.3 % |
| 3. 配食、清掃・洗濯 | 7.2 % |

回答 221

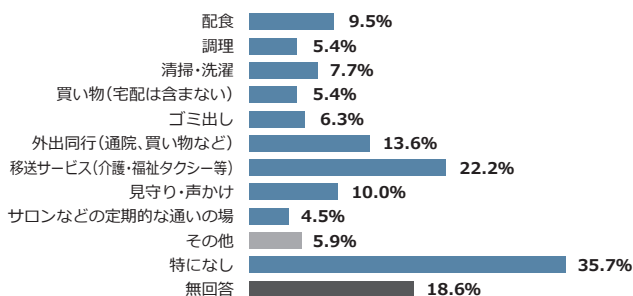


問1-9 在宅生活の継続のための充実が必要な支援・サービス

■ 調査結果

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1. 特になし | 35.7 % |
| 2. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 22.2 % |
| 3. 外出同行（通院・買い物など） | 13.6 % |

回答 221

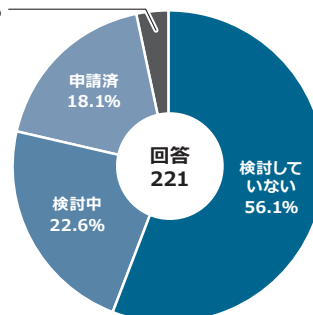


問1-10 施設等の検討状況

■ 調査結果

- | | |
|------------|--------|
| 1. 検討していない | 56.1 % |
| 2. 検討中 | 22.6 % |
| 3. 申請済 | 18.1 % |

無回答 3.2%

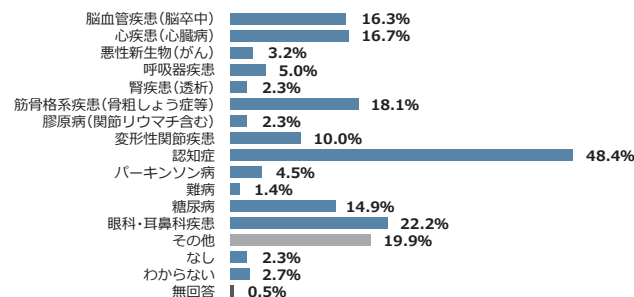


問 1-11 本人が抱えている傷病（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|-------------|--------|
| 1. 認知症 | 48.4 % |
| 2. 眼科・耳鼻科疾患 | 22.2 % |
| 3. その他 | 19.9 % |

回答 221

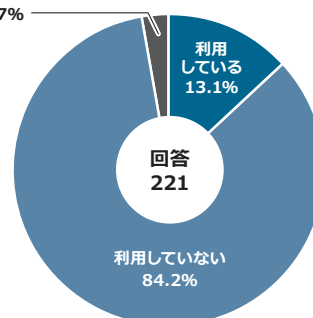


問 1-12 訪問診療の利用の有無

■ 調査結果

- | | |
|------------|--------|
| 1. 利用していない | 84.2 % |
| 2. 利用している | 13.1 % |

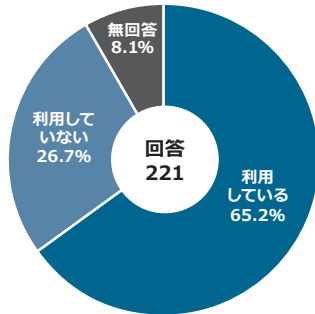
無回答 2.7%



問 1-13 介護保険サービスの利用の有無

■ 調査結果

1. 利用している 65.2 %
2. 利用していない 26.7 %

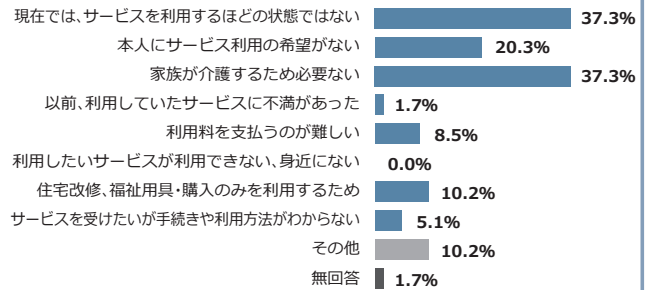


問1-14 介護保険サービス未利用の理由

■ 調査結果

1. 現在では、サービスを利用するほどの状態ではない 37.3 %
1. 家族が介護するため必要ない 37.3 %
3. 本人にサービス利用の希望がない 20.3 %

回答 59

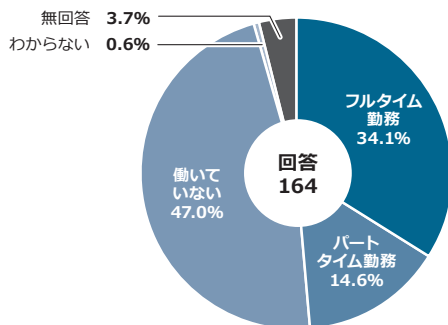


(2) 主な介護者 (B票)

問2-1 主な介護者の勤務形態

■ 調査結果

1. 働いていない 47.0 %
2. フルタイム勤務 34.1 %
3. パートタイム勤務 14.6 %

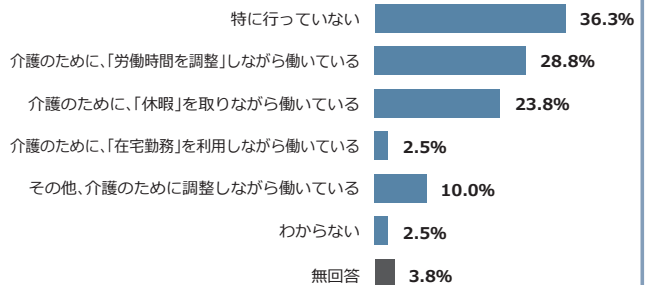


問2-2 主な介護者の働き方の調整の状況

■ 調査結果

1. 特に行っていない 36.3 %
2. 介護のために、「労働時間を調整」しながら働いている 28.8 %
3. 介護のために、「休暇」を取りながら働いている 23.8 %

回答 80

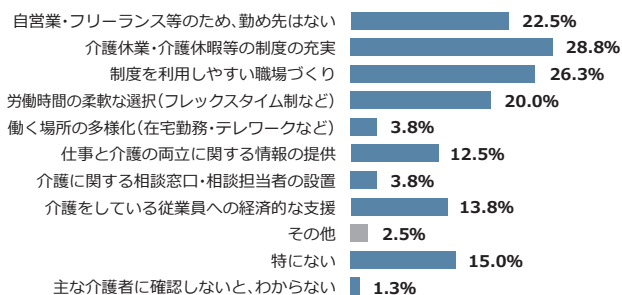


問 2-3 就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援

■ 調査結果

1. 介護休業・介護休暇等の制度の充実 28.8 %
2. 制度を利用しやすい職場づくり 26.3 %
3. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない 22.5 %

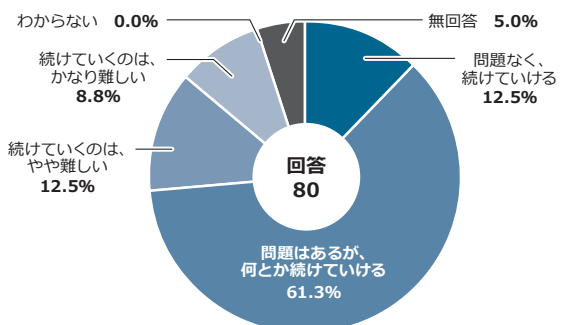
回答 80



問 2-4 主な介護者の就労継続の可否に係る意識

■ 調査結果

1. 問題はあるが、何とか続けていける 61.3 %
2. 問題なく、続けていける 12.5 %
2. 続けていくのは、やや難しい 12.5 %

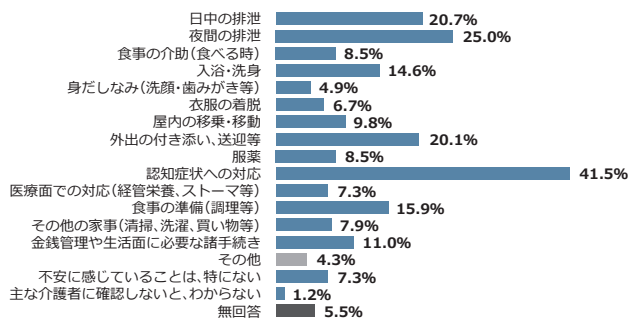


問2-5 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護

■ 調査結果

1. 認知症状への対応 41.5 %
2. 夜間の排泄 25.0 %
3. 日中の排泄 20.7 %

回答 164

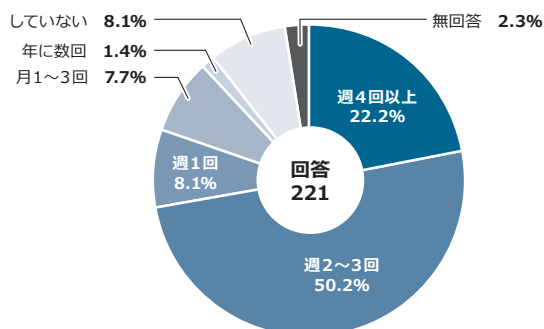


(3) 日本老年学的評価研究プロジェクト(JAGES)との共同研究設問

問3-1 外出頻度

■ 調査結果

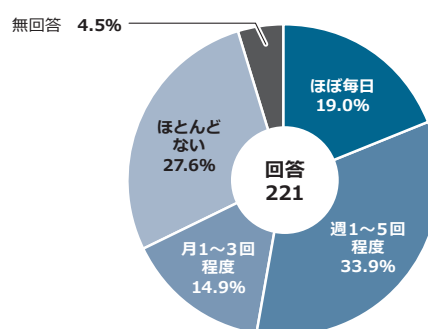
1. 週2～3回 50.2 %
2. 週に4回以上 22.2 %
3. 週1回、していない 8.1 %



問3-2 声を出して笑う機会

■ 調査結果

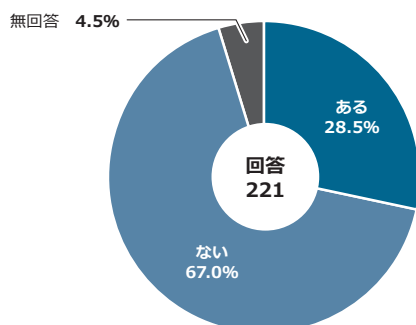
1. 週1～5回程度 33.9 %
2. ほとんどない 27.6 %
3. ほぼ毎日 19.0 %



問3-3 趣味の有無

■ 調査結果

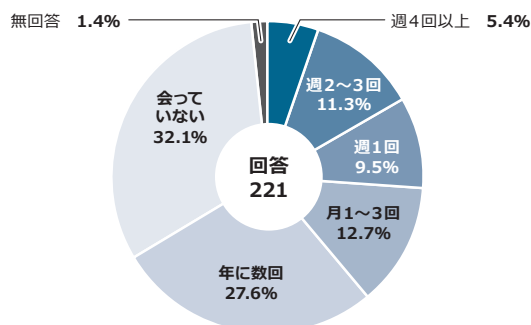
1. ない 67.0 %
2. ある 28.5 %



問3-4 友人・知人と会う頻度

■ 調査結果

1. 会っていない 32.1 %
2. 年に数回 27.6 %
3. 月1～3回 12.7 %



Ⅲ 在宅生活改善調査

1. 概要

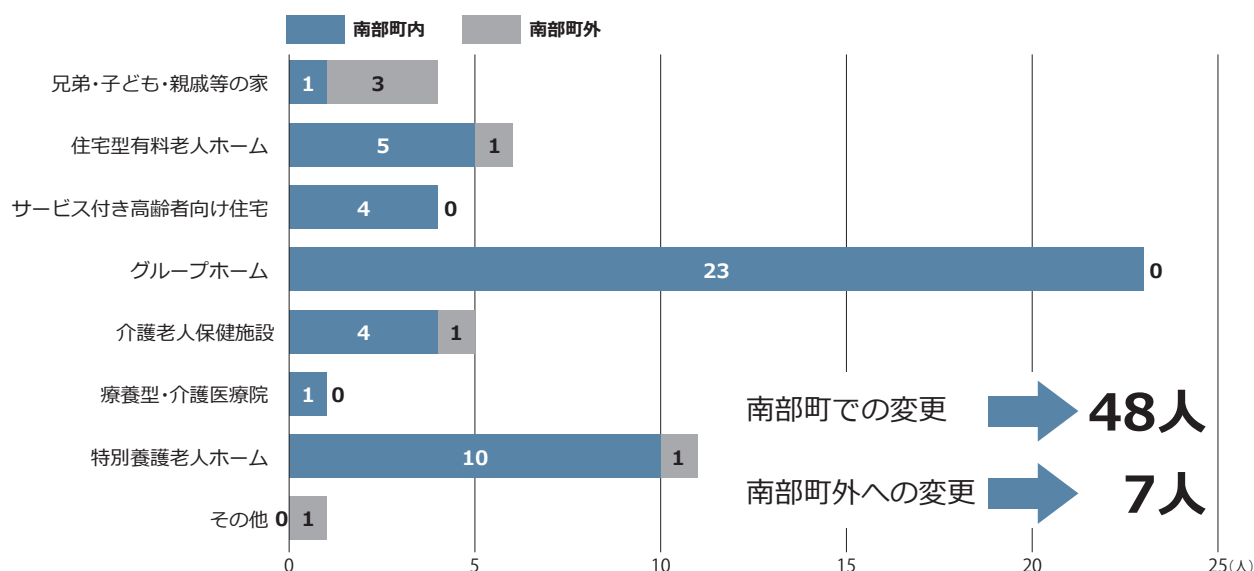
1. 調査名	在宅生活改善調査			
2. 目的	・現在自宅等にお住まいの人で、「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている人」の実態を把握する ・調査結果に基づいた関係者間での議論を通じて、住み慣れた地域での生活の継続性を高めるために必要な支援やサービス、連携のあり方を検討する			
3. 調査地域	南部町全域			
4. 調査対象者	南部町内の居宅介護支援事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所			
5. 調査対象者数	9事業所（令和2年2月25日現在）			
6. 調査方法	郵送法（郵送による配布・回収）			
7. 調査時期	令和2年2月25日～3月19日			
8. 調査内容	・事業所票 過去1年間に「自宅等から居所を変更した利用者数・居所を変更した利用者の居所」 ・利用者票 利用者の世帯類型・現在の居所・介護度、現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由			
9. 配布・回収状況	配布数	回収数	回収率	集計数
	9	8	88.9%	8

2. 分析結果

(1) 過去1年間に、自宅から居所を変更した人の行先別の人数

自宅等で生活が困難となり、居所を変更した人は55人、行先は「グループホーム」が最多

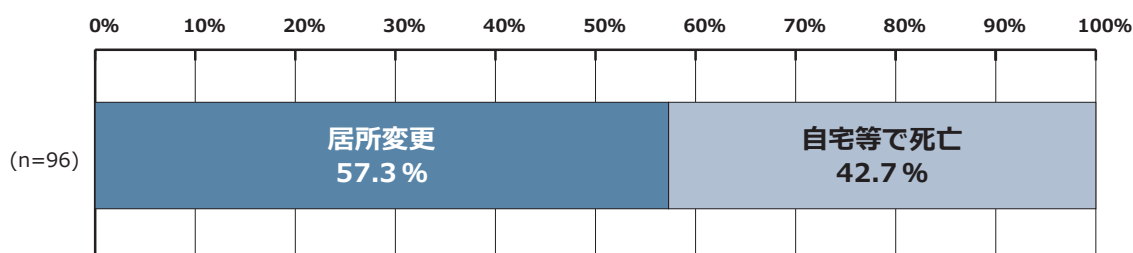
- 自宅等での生活が困難となり、居所を変更した人は55人で、そのうち南部町内での変更は48人（87.3%）、南部町外への変更は7人（12.7%）となっています。
- 変更後の行先は、「グループホーム」が23人で最も多く、次いで「特別養護老人ホーム」が11人となっています。



(2) 過去1年間の居所変更と自宅等で死亡した人数と割合

「自宅等から居所を変更した人」の推計は62人、「自宅等で死亡した人」の推計は46人

- 調査票の回収率の逆算を乗じて簡易的に算出すると、自宅等から居所を変更した人は62人（57.3%）、自宅等で死亡した人は46人（42.7%）と推計されます。



南部町全体で、過去1年間に自宅等から居所を変更した人数(粗推計) → 62人

南部町全体で、過去1年間に自宅等で死亡した人数(粗推計) → 46人

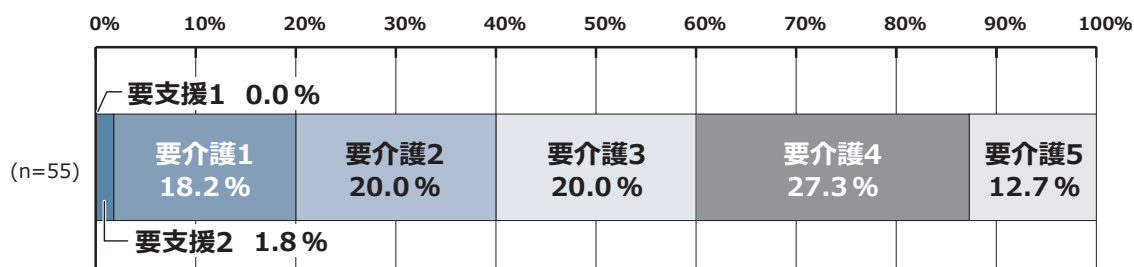
(注1)「自宅等」には、サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームを含めていません。

(注2)「粗推計」は、居所を変更した人数や自宅等で死亡した人数に、回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。

(3) 過去1年間に自宅から居所を変更した人の要介護度の内訳

自宅等で生活が困難となり、居所を変更した人の要介護度の内訳は「要介護4」が最多

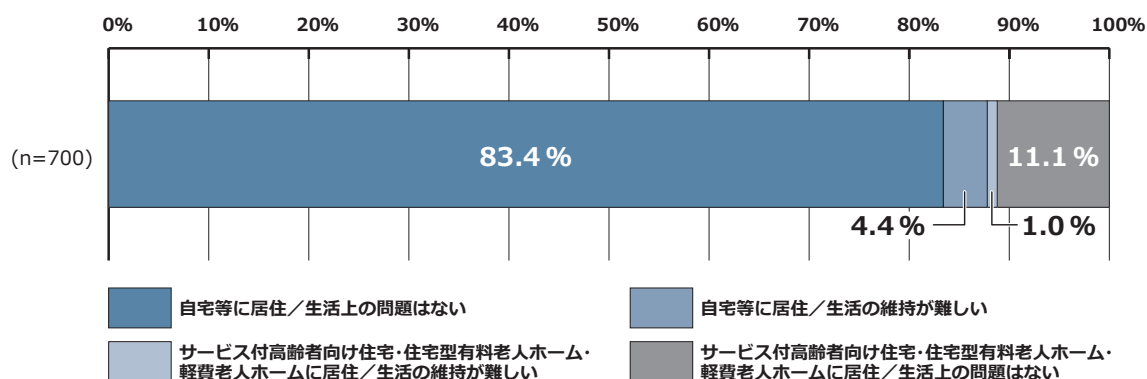
■自宅等での生活が困難となり、居所を変更した人の要介護度の内訳は、「要介護4」が27.3%で最も多くなっています。



(4) 現在、在宅での生活の維持が難しくなっている人

生活の維持が難しくなっている割合は5.4%、利用者数は43人と推計

■自宅・サービス付高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホームに居住する人のうち、生活の維持が難しくなっている割合は5.4%、調査票の回収率の逆算を乗じて簡易的に算出すると、利用者数は43人と推計されます。



自宅・サービス付高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームに居住する人のうち、生活の維持が難しくなっている割合 ➡ **5.4%**

南部町全体で、在宅での生活の維持が難しくなっている人数(粗推計) ➡ **43人**

(注)「粗推計」は、在宅での生活の維持が難しくなっている人数に回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。

(5) 現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者の属性

最も多いは、「その他世帯で、自宅等(持ち家)に住む、要介護2以下の方」で、全体の15.8%

■最も多いのは、「その他世帯で、自宅等(持ち家)に住む、要介護2以下の方」で全体の15.8%を占め、次いで「単身の子もとの同居で、自宅等(持ち家)に住む、要介護3以上の方」となっています。

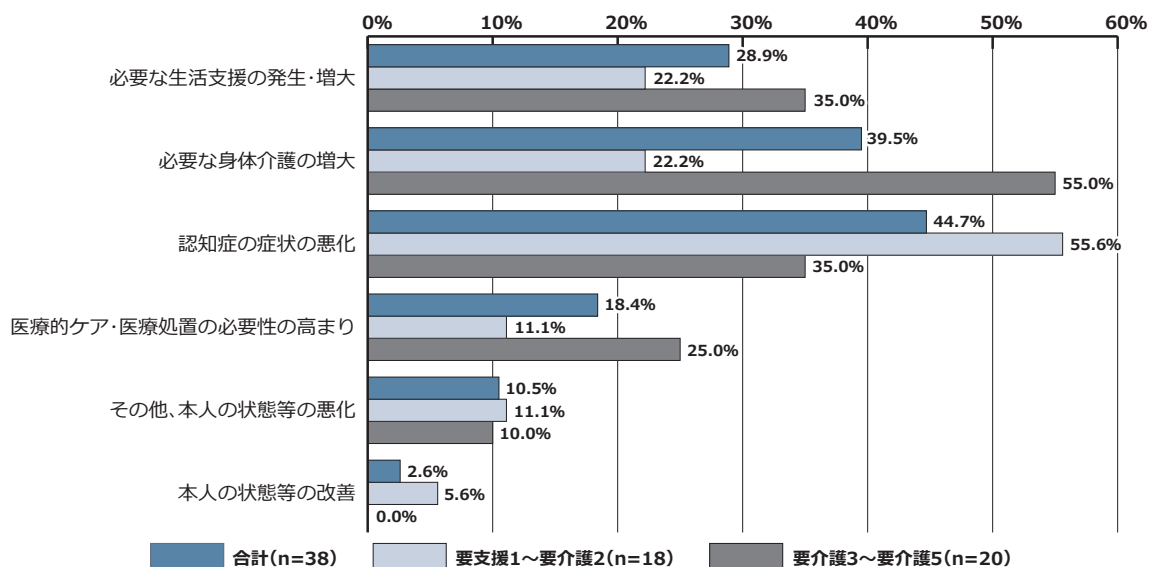
順位 (上位10類型)	回答数	粗推計	割合	世帯類型				居 所			要介護度	
				独居	夫婦のみ世帯	単身の子もとの同居	その他世帯	自宅等(持ち家)	自宅等(借家)	サービス付高齢者向け住宅、住宅有料老人ホーム、軽費老人ホーム	要介護2以下	要介護3以上
1	6人	7人	15.8%				★	★			★	
2	5人	6人	13.2%			★		★				★
3	4人	5人	10.5%	★				★			★	
4	3人	3人	7.9%				★	★				★
4	3人	3人	7.9%			★		★			★	
4	3人	3人	7.9%	★						★		★
7	2人	2人	5.3%				★			★		★
7	2人	2人	5.3%			★			★			★
7	2人	2人	5.3%		★			★				★
7	2人	2人	5.3%	★					★		★	
上記以外	6人	8人	15.8%									
合計	38人	43人	100.0%									

(注)「粗推計」は、回答数に回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。また、「上記以外」には、要介護度が「新規申請中」の人や属性が不明な人を含めています。

(6) 生活の維持が難しくなっている理由(本人の状態に属する理由、複数回答)

要介護2以下では「認知症の症状の悪化」、要介護3以上では「必要な身体介護の増大」

- 要介護2以下では、「認知症の症状の悪化」が最も多く、次いで「必要な生活支援の発生・増大」、「必要な身体介護の増大」となっています。
- 要介護3以上では、「必要な身体介護の増大」が最も多く、次いで「必要な生活支援の発生・増大」、「認知症の症状の悪化」となっています。

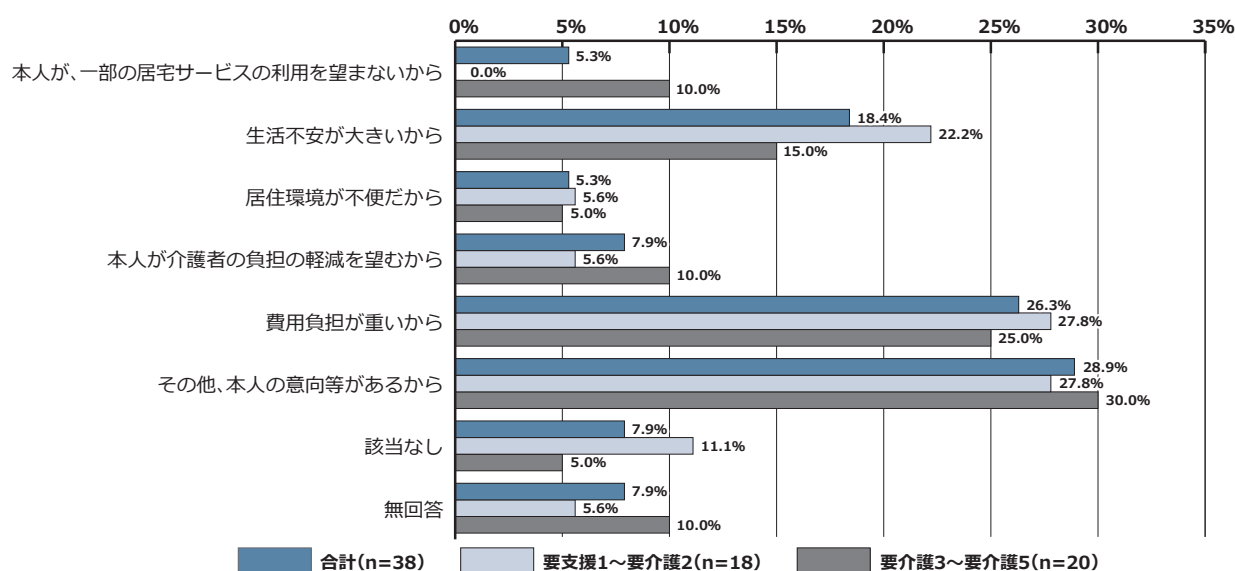


※「合計」には、要介護度が「新規申請中」の人や属性が不明な人を含んでいます。

(7) 生活の維持が難しくなっている理由（本人の意向に属する理由、複数回答）

共通して多い理由は、「費用負担が重いから」と「その他、本人の意向等があるから」

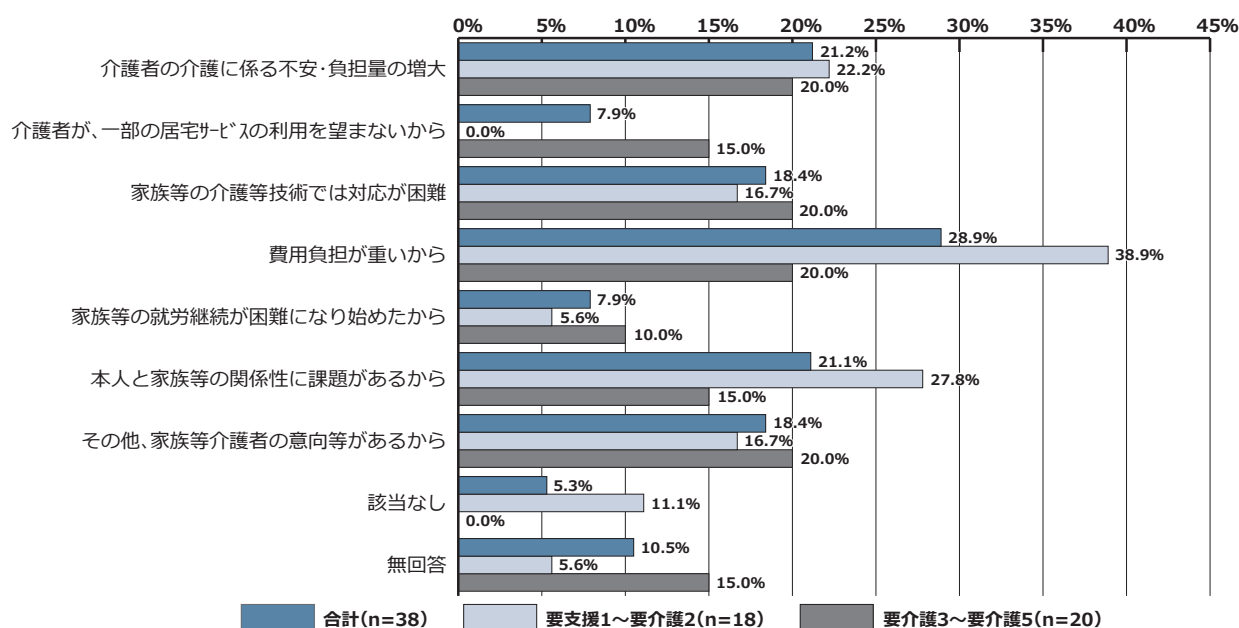
- 要介護2以下では、「費用負担が重いから」と「その他、本人の意向等があるから」が最も多く、次いで「生活不安が大きいから」となっています。
- 要介護3以上では、「その他、本人の意向等があるから」が最も多く、次いで「費用負担が重いから」、「生活不安が大きいから」となっています。



(8) 生活の維持が難しくなっている理由（家族等介護者の意向・負担等に属する理由、複数回答）

要介護2以下では「費用負担が重いから」や「本人と家族等の関係性に課題があるから」など

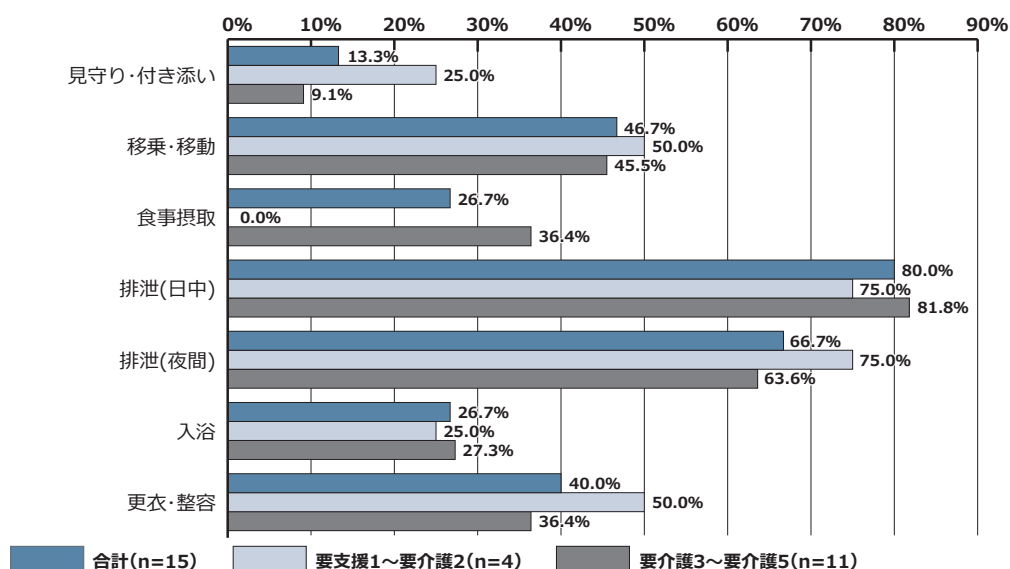
- 要介護2以下では、「費用負担が重いから」が最も多く、次いで「本人と家族等の関係性に課題があるから」、「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」となっています。



(9) 「必要な身体介護の増大」が理由の人の具体的な内容（複数回答）

共通して多い理由は、「排泄（日中）」、「排泄（夜間）」、「移乗・移動」、「更衣・整容」

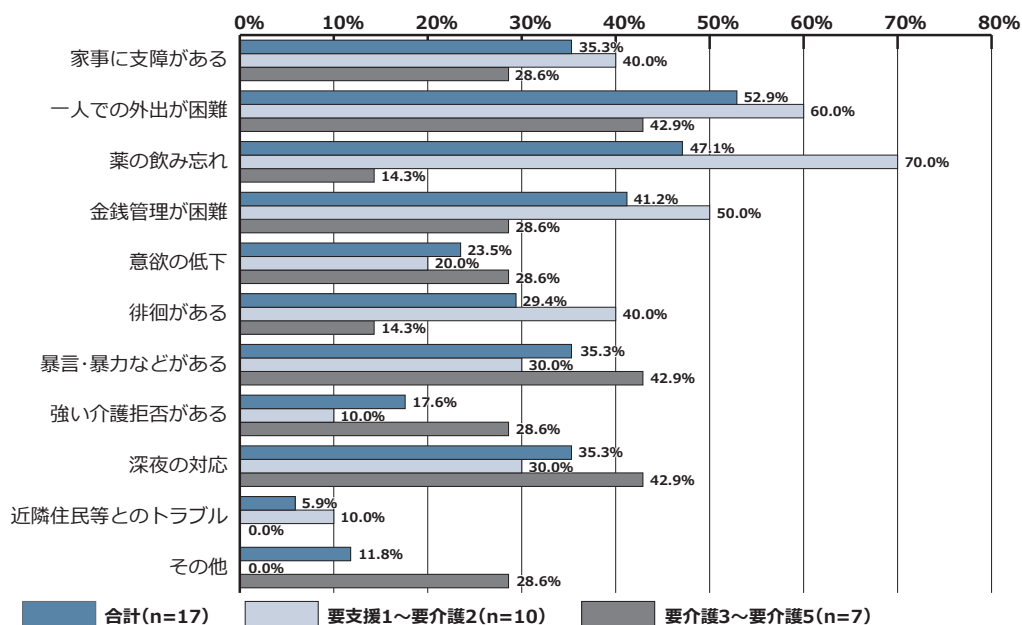
- 共通して多い理由は、「排泄（日中）」、「排泄（夜間）」、「移乗・移動」、「更衣・整容」となっています。
- 要介護2以下では、「見守り・付き添い」と「更衣・整容」の割合が、要介護3以上より高くなっています。



(10) 「認知症の症状の悪化」が理由の人の具体的な内容（複数回答）

要介護2以下では「薬の飲み忘れ」、要介護3以上では「一人での外出が困難」や「暴言・暴力」など

- 要介護2以下では、「薬の飲み忘れ」が最も多く、次いで「一人での外出が困難」、「金銭管理が困難」となっています。
- 要介護3以上では、「一人での外出が困難」や「暴言・暴力がある」、「深夜の対応」が高い割合を占めています。



IV 居所変更実態調査

1. 概要

1. 調査名	居所変更実態調査			
2. 目的	・過去1年間の新規入居・退去の流れや退去の理由などを把握する ・調査結果に基づいた関係者間での議論を通じて、施設・居住系サービスでの生活の継続性を高めるために必要な機能や、外部サービス資源との連携等を検討する			
3. 調査地域	南部町全域			
4. 調査対象者	南部町内の介護施設等（有料老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅含む）			
5. 調査対象者数	22 事業所（令和2年2月25日現在）			
6. 調査方法	郵送法（郵送による配布・回収）			
7. 調査時期	令和2年2月25日～3月19日			
8. 調査内容	施設のサービス種別・概要、入所・入居者の人数、医療措置の受入可否、過去1年間の新規の入所・入居者の人数、入所・入居する前の居所別人数、過去1年間の施設を退所・退居した人数、行き先、退所・退居理由			
9. 配布・回収状況	配布数	回収数	回収率	集計数
	22	20	90.9%	20

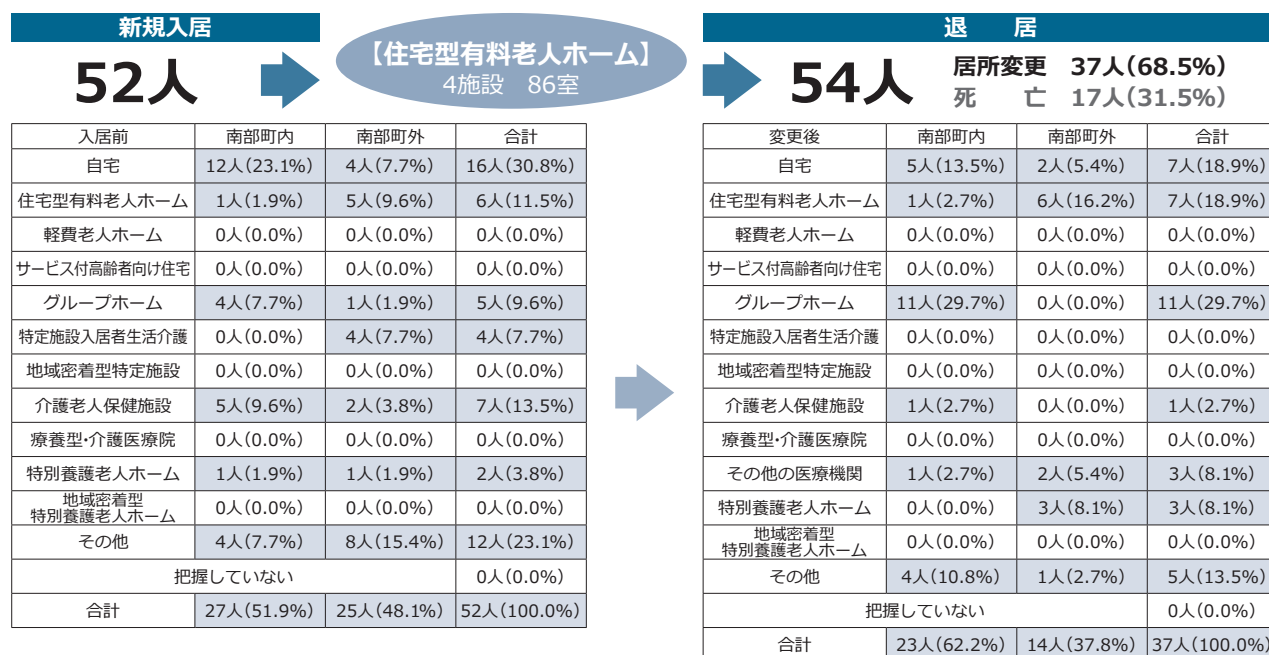
2. 分析結果

(1) 過去1年間の退居・退所者に占める居所変更・死亡の割合

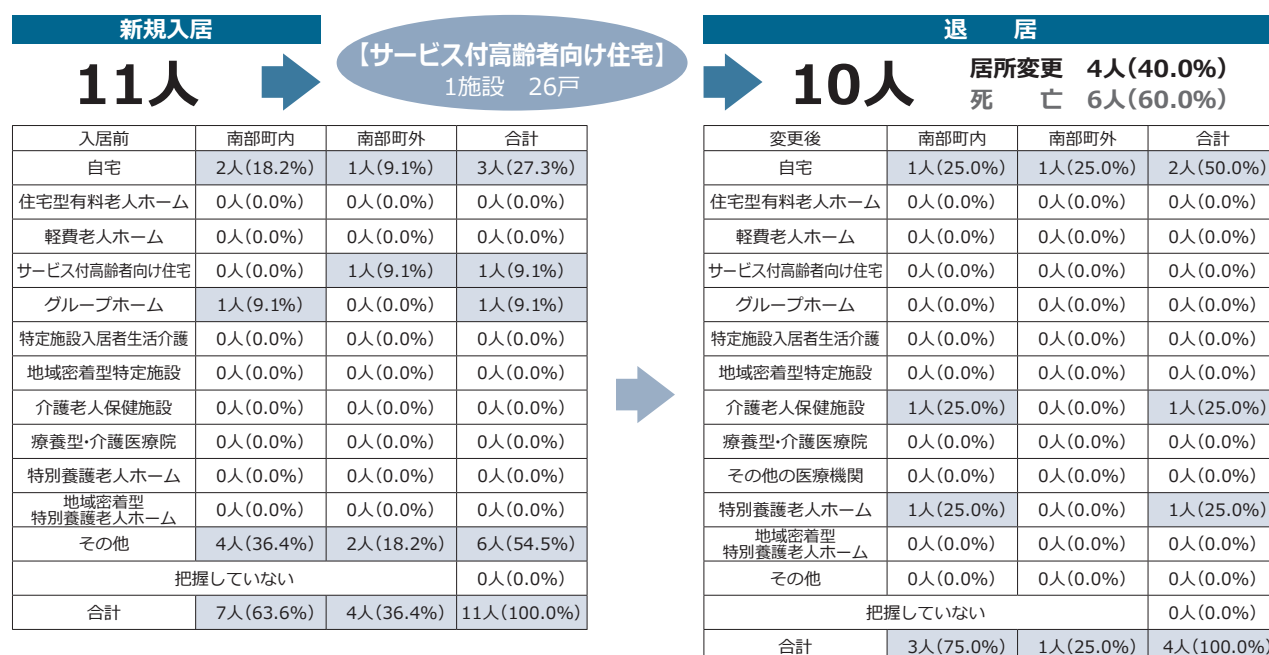
「特別養護老人ホーム」の退居者のうち、死亡は94.6%と割合が高い

- 「住宅型有料老人ホーム」や「グループホーム」では、退居・退所者のうち死亡は3割超であり、約7割は居所変更です。
「特別養護老人ホーム」では、退所者のうち死亡は9割超で割合が高くなっています。

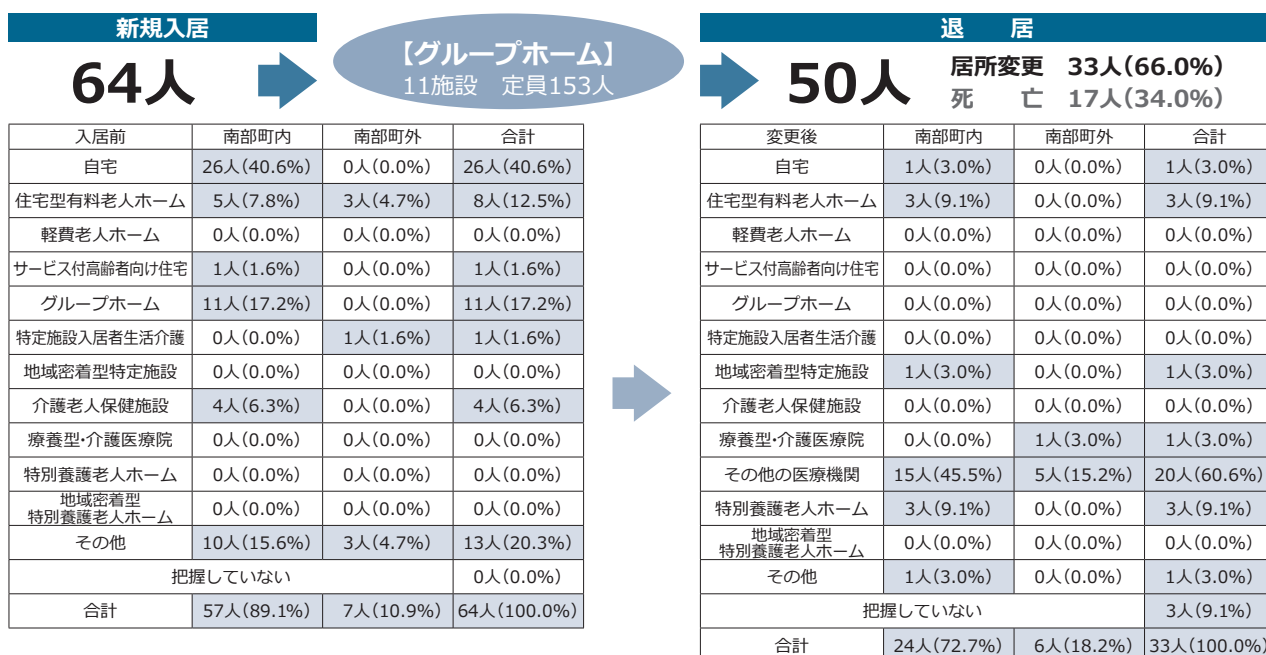
過去1年間の住宅型有料老人ホームの入居及び退居の流れ



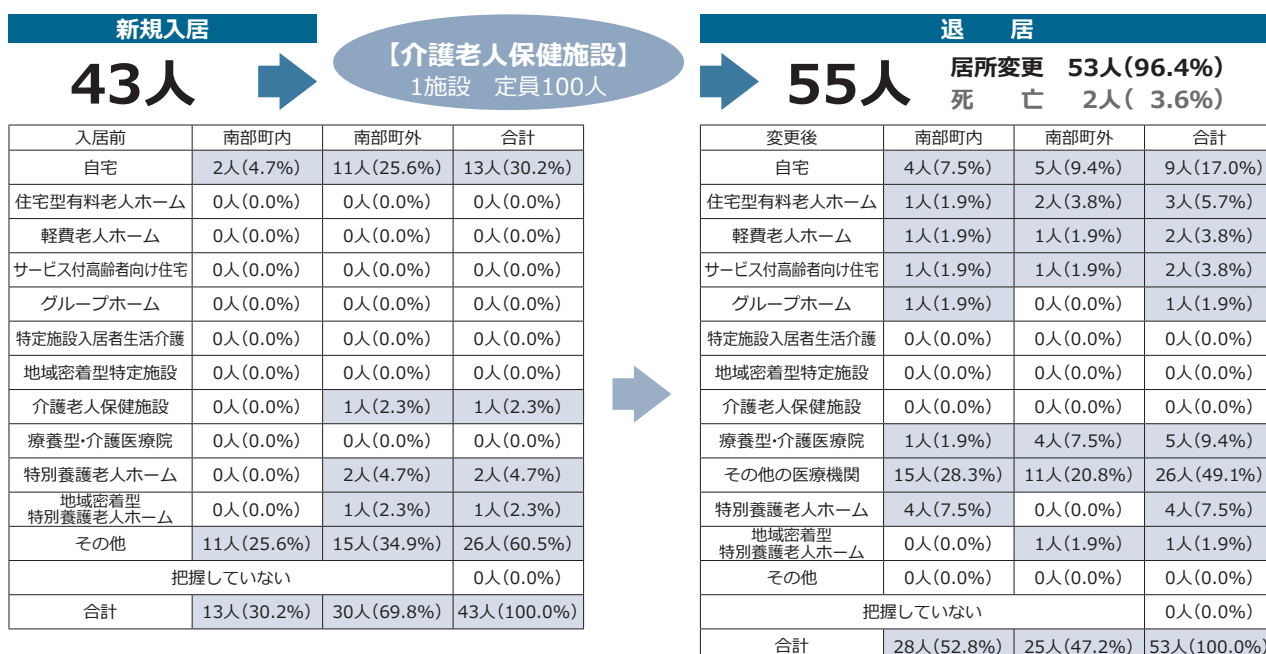
過去1年間のサービス付高齢者向け住宅の入居及び退居の流れ



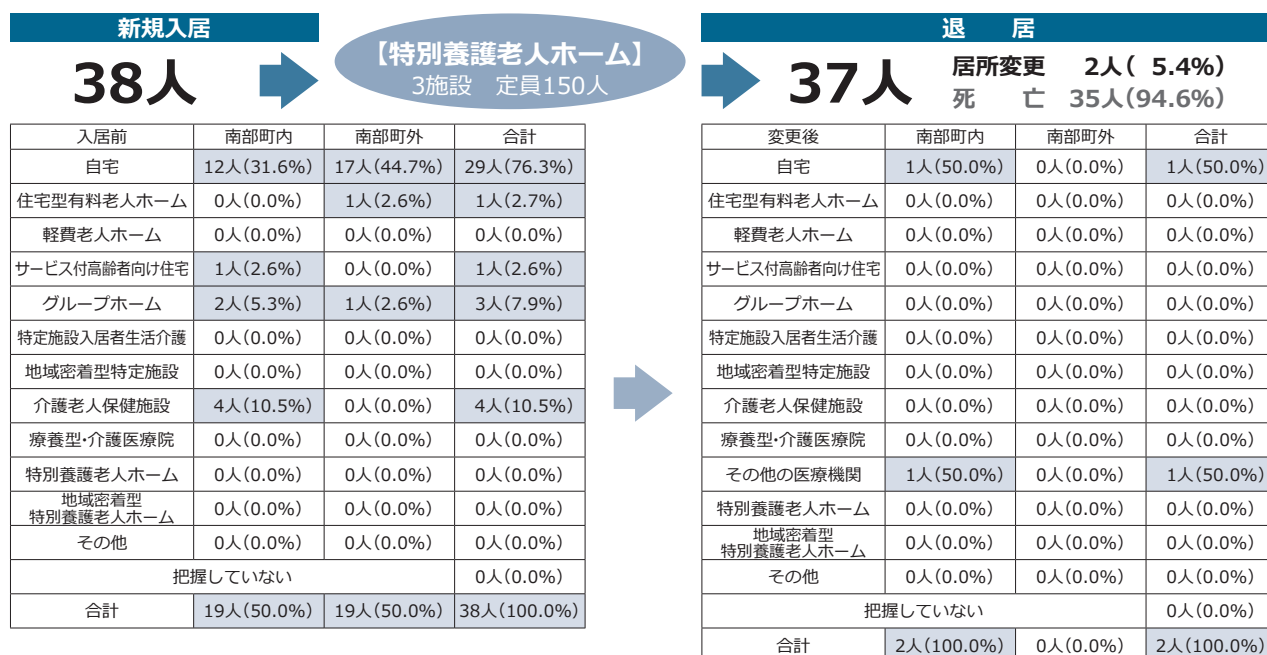
過去 1 年間のグループホームの入所及び退所の流れ



過去 1 年間の介護老人保健施設の入所及び退所の流れ



過去 1 年間の特別養護老人ホームの入所及び退所の流れ



(2) 過去 1 年間に各施設から居所変更した人の要支援・要介護度

居所変更した施設は、「介護老人保健施設」で 53 人と最も多い

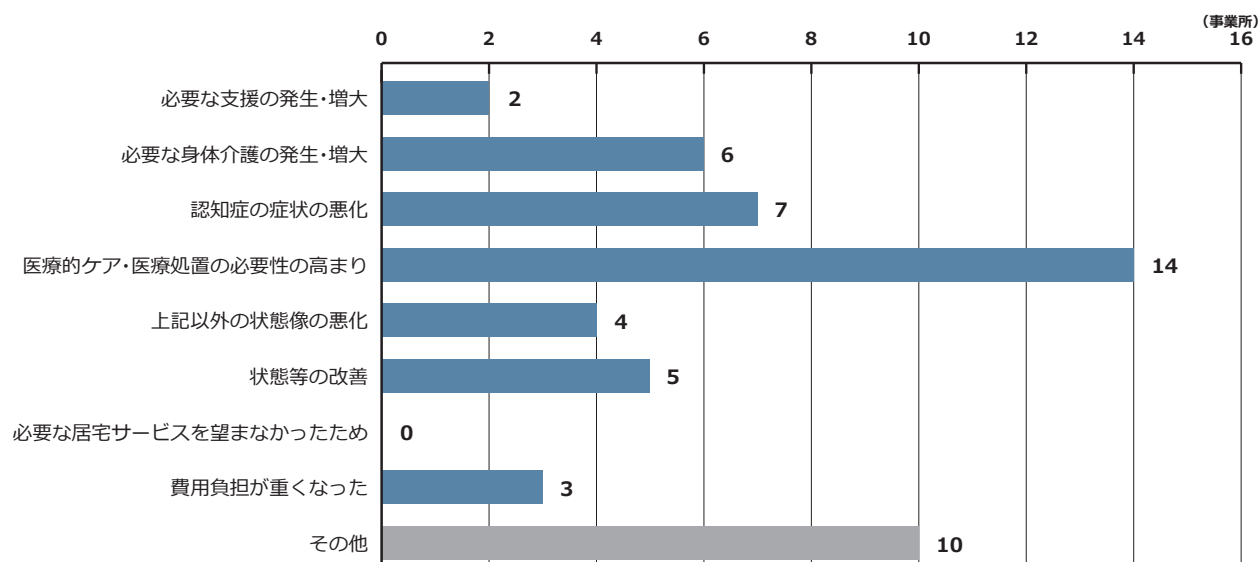
■ 居所変更したサービス種別は、「介護老人保健施設」で 53 人と最も多く、次いで「住宅型有料老人ホーム」で 37 人、「グループホーム」で 33 人となっています。

サービス種別	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
住宅型有料老人ホーム (n=4)	1 人	1 人	2 人	2 人	10 人	14 人	7 人	37 人
サービス付高齢者向け住宅 (n=1)	0 人	0 人	1 人	0 人	1 人	0 人	2 人	4 人
グループホーム (n=11)	0 人	0 人	4 人	9 人	3 人	9 人	8 人	33 人
介護老人保健施設 (n=1)	0 人	0 人	1 人	8 人	15 人	13 人	16 人	53 人
特別養護老人ホーム (n=3)	0 人	0 人	0 人	0 人	1 人	0 人	1 人	2 人
合計 (n=20)	1 人	1 人	8 人	19 人	30 人	36 人	34 人	129 人

(3) 過去1年間に居所変更した理由（複数回答）

「医療的ケア・医療処置の必要性の高まり」と「認知症の症状の悪化」の割合が高い

■ 居所変更した理由は、「医療的ケア・医療措置の必要性の高まり」が最も高く、次いで「認知症の症状の悪化」、「必要な身体介護の発生・増大」となっています。



(4) 受けている医療措置別の入所・入居者数

医療処置を受けている利用者が多いのは「特別養護老人ホーム」で、「経管栄養」の措置が多い

■ 医療処置を受けている利用者が多いのは、「特別養護老人ホーム」、「介護老人保健施設」、「住宅型有料老人ホーム」で、医療処置では、「経管栄養」が最も多く、次いで「喀痰吸引」となっています。

サービス種別	点滴の管理	中心静脈栄養	透析	ストーマの処置	酸素療法	レスビレーター	気管切開の処置	疼痛の看護	経管栄養	モニター測定	褥瘡の処置	カテーテル	喀痰吸引	インスリン注射
住宅型有料老人ホーム (n=4)	0人 0.0%	0人 0.0%	2人 2.4%	3人 3.5%	2人 2.4%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	5人 5.9%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 1.2%	0人 0.0%	5人 5.9%
軽費老人ホーム (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サービス付高齢者向け住宅 (n=1)	1人 4.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 4.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	3人 12.0%	0人 0.0%	1人 4.0%	0人 0.0%	3人 12.0%	0人 0.0%
グループホーム (n=11)	2人 1.3%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 0.7%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	4人 2.6%	0人 0.0%	3人 2.0%	1人 0.7%
特定施設入居者生活介護 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地域密着型特定施設 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
介護老人保健施設 (n=1)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	2人 2.2%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	7人 7.8%	0人 0.0%	2人 2.2%	7人 7.8%	9人 10.0%	0人 0.0%
療養型・介護医療院 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特別養護老人ホーム (n=3)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 0.7%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	28人 18.8%	0人 0.0%	4人 2.7%	4人 2.7%	20人 13.4%	1人 0.7%
地域密着型特別養護老人ホーム (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
合計 (n=20)	3人 0.6%	0人 0%	2人 0.4%	5人 1.0%	5人 1.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	43人 8.6%	0人 0.0%	11人 2.2%	12人 2.4%	35人 7.0%	7人 1.4%

V 介護人材実態調査

1. 概要

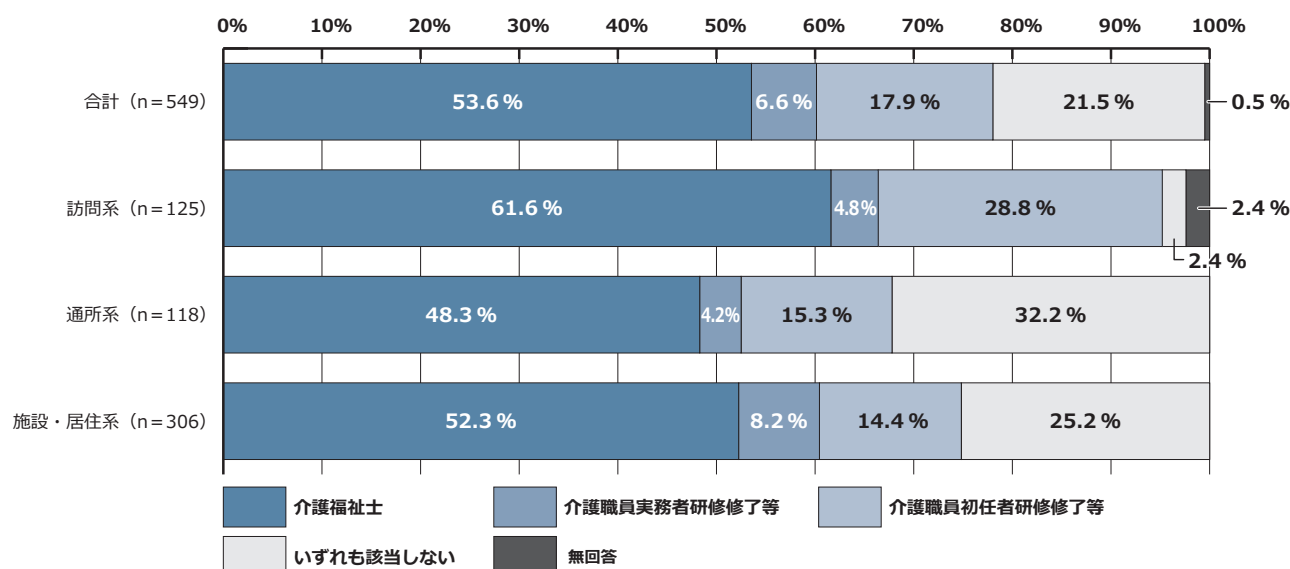
1. 調査名	介護人材実態調査			
2. 目的	・介護人材の実態を個票で把握することにより、性別・年齢別・資格の有無別などの詳細な実態を把握し、介護人材の確保に向けて必要な取組み等を検討する ・調査結果に基づいた関係者間での議論を通じて、地域内の介護人材の確保・サービス提供方法の改善などにつなげていく			
3. 調査地域	南部町全域			
4. 調査対象者	南部町内の介護事業所、介護施設等（有料老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅含む）			
5. 調査対象者数	47 事業所（令和 2 年 2 月 25 日現在）			
6. 調査方法	郵送法（郵送による配布・回収）			
7. 調査時期	令和 2 年 2 月 25 日～3 月 19 日			
8. 調査内容	施設のサービス種別・介護職員の総数・性別・年齢構成、資格保有状況、過去 1 年間の介護職員の採用者数と離職者数、訪問介護サービスにおけるサービス提供の実態			
9. 配布・回収状況	配布数	回収数	回収率	集計数
	47	43	91.5%	43

2. 分析結果

(1) サービス系統別の資格保有の状況割合

介護福祉士が占める割合は、全体で 53.6%、資格のない職員の割合は、全体で 21.5%

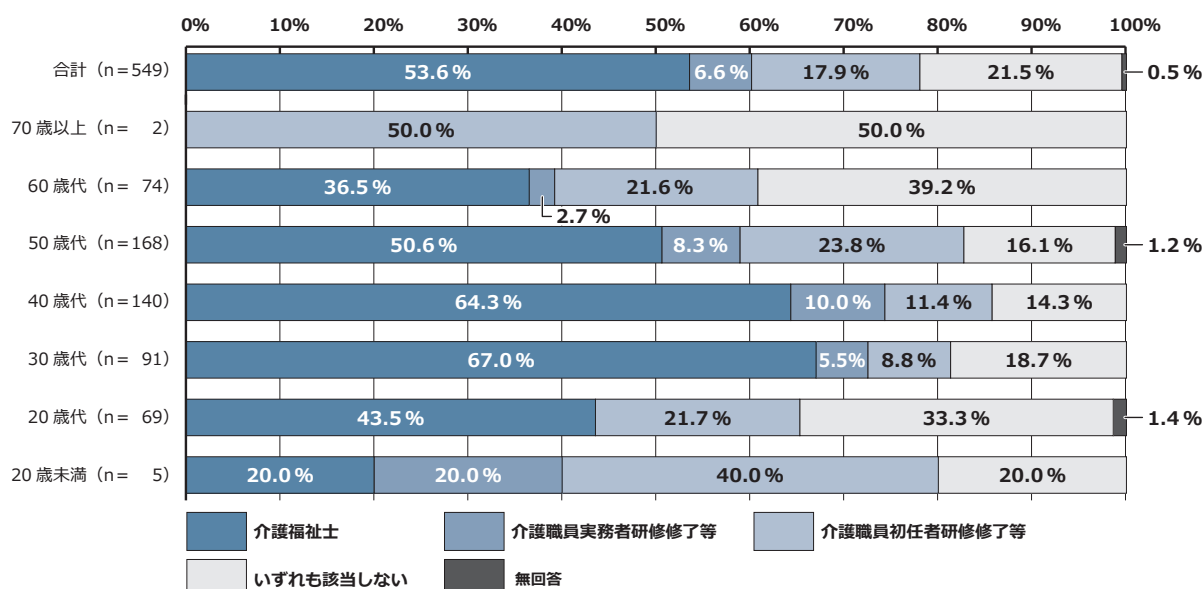
- 「介護福祉士」が占める割合は、全体では 53.6%、サービス系統別では、「訪問系」が一番高く 61.6%、「施設・居住系」では 52.3%、「通所系」では 48.3%でした。
- 資格のない職員の割合は、全体で 21.5%、サービス系統別では、「通所系」が一番高く 32.2%、「施設・居住系」では 25.2%でした。



(2) 年齢別の資格保有の状況

30 歳代から 50 歳代の半数以上が「介護福祉士」の資格を保有、高齢になるにつれて割合が減少

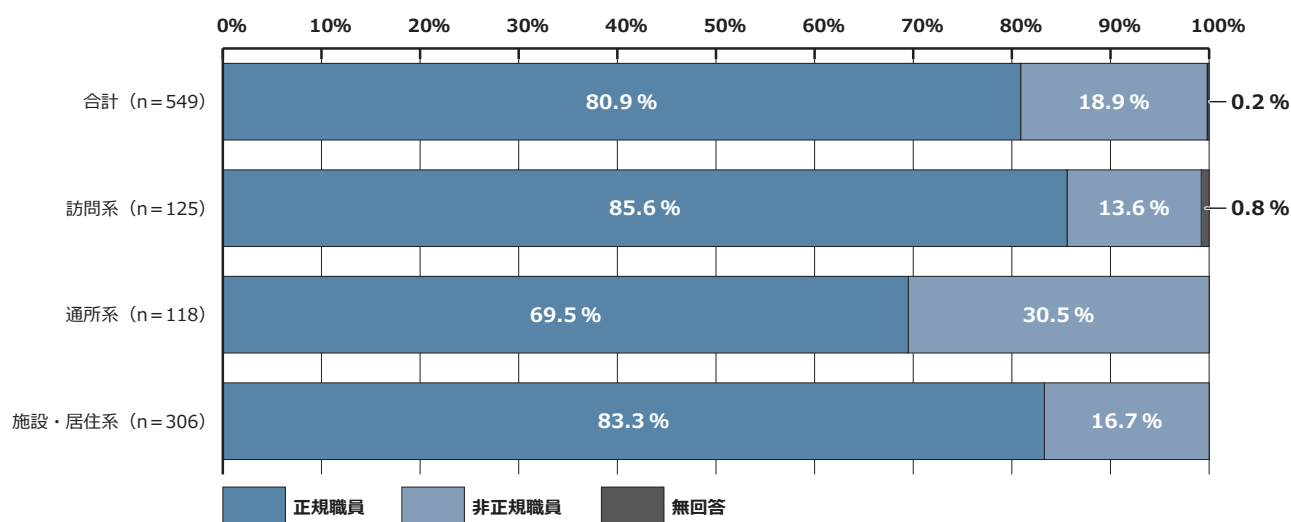
- 30 歳代と 40 歳代の職員については、「介護福祉士」の資格の保有割合が高く、30 歳代で 67.0%、40 歳代で 64.3%でした。
- 20 歳代と 60 歳代の資格のない職員の割合が高く、20 歳代で 33.3%、60 歳代で 39.2%でした。



（３）サービス系統別の正規職員・非正規職員の割合

「訪問系」・「施設・居住系」では正規職員が約85%と高い一方、「通所系」では、69.5%と低い

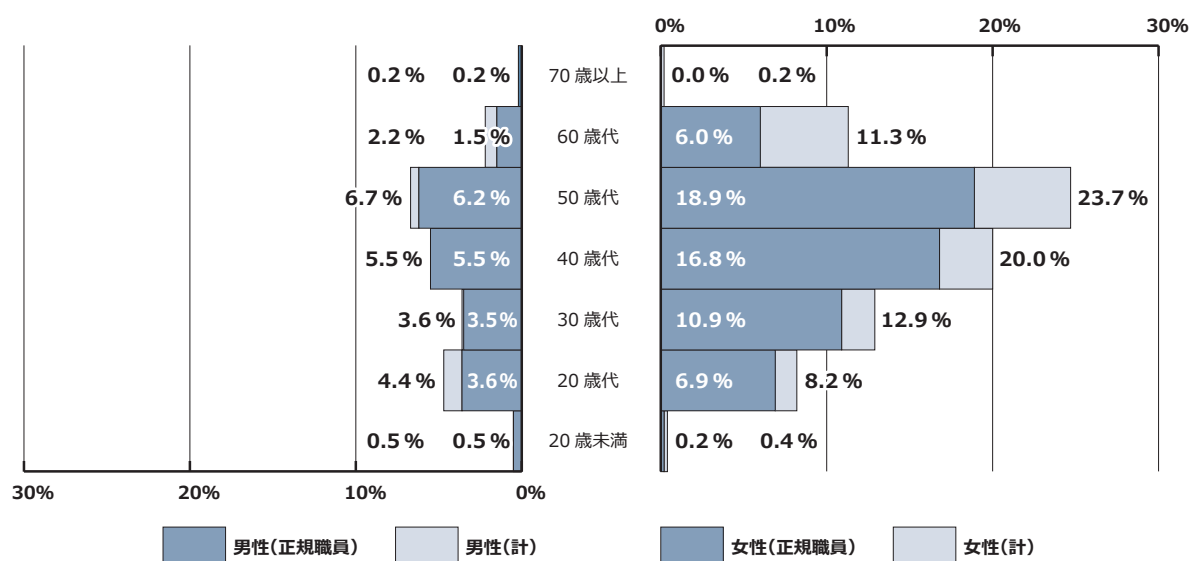
- 正規職員の割合は、全体では 80.9%、サービス系統別では、「訪問系」が一番高く 85.6%、「施設・居住系」では 83.3%、「通所系」では 69.5%でした。



（４）性別・年齢別の雇用形態の構成比（全サービス系統合計）

50 歳代の女性職員が占める割合が 23.7%と高く、高齢になるにつれて非正規職員の割合が増加

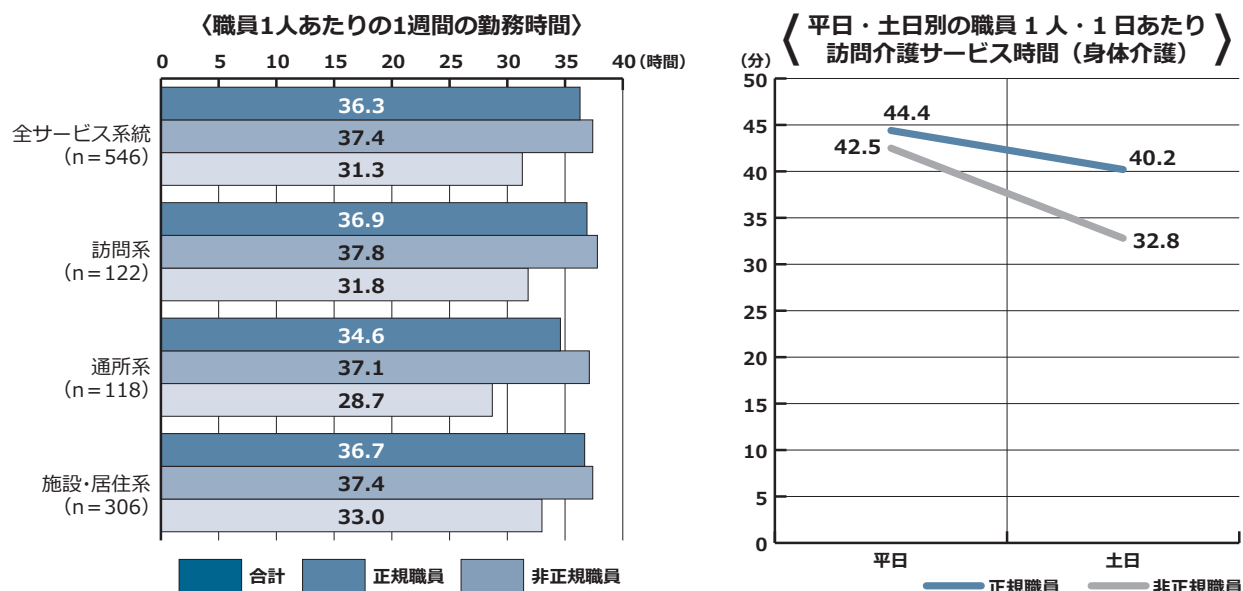
- 男性職員の割合 23.1%に対し、女性職員の割合は 76.7%でした。
- 年齢別にみると 40 歳代と 50 歳代の女性職員の割合が高く、50 歳代で 23.7%、40 歳代で 20.0%でした。



(5) 生活の維持が難しくなっている理由（本人の状態に属する理由、複数回答）

「通所系」では、正規職員・非正規職員ともに、他のサービス系統と比較して勤務時間が短い

- 「通所系」では、正規職員・非正規職員ともに、他のサービス系統と比較して勤務時間が短く、平均で 28.7 時間程度となっています。
- 「訪問系」の身体介護の提供時間は、土日では平日と比べサービス提供時間が低下しています。



(6) 介護職員の採用者数・離職者数

「訪問系」の正規職員が 5.2%増、採用された職員の 50.0%が他市町村で勤務

- 昨年と比較して、すべてのサービス系統で職員数は増加しています。最も増加割合が高いのは、「訪問系」で 105.2%でした。
- 過去 1 年間に採用された職員（前の職場が介護事業所）については、合計で 50.0%の職員は前の職場が南部町以外でした。

介護職員数の変化

サービス系統 (該当事業所数)	職員総数			採用者数			離職者数			昨年比		
	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計
全サービス系統 (n=43)	459 人	107 人	566 人	48 人	25 人	73 人	32 人	22 人	54 人	103.6%	102.9%	103.5%
訪問系 (n=11)	122 人	13 人	135 人	22 人	5 人	27 人	16 人	10 人	26 人	105.2%	72.2%	100.7%
通所系 (n=11)	84 人	41 人	125 人	3 人	6 人	9 人	3 人	4 人	7 人	100.0%	105.1%	101.6%
施設・居住系 (n=21)	253 人	53 人	306 人	23 人	14 人	37 人	13 人	8 人	21 人	104.1%	112.8%	105.5%

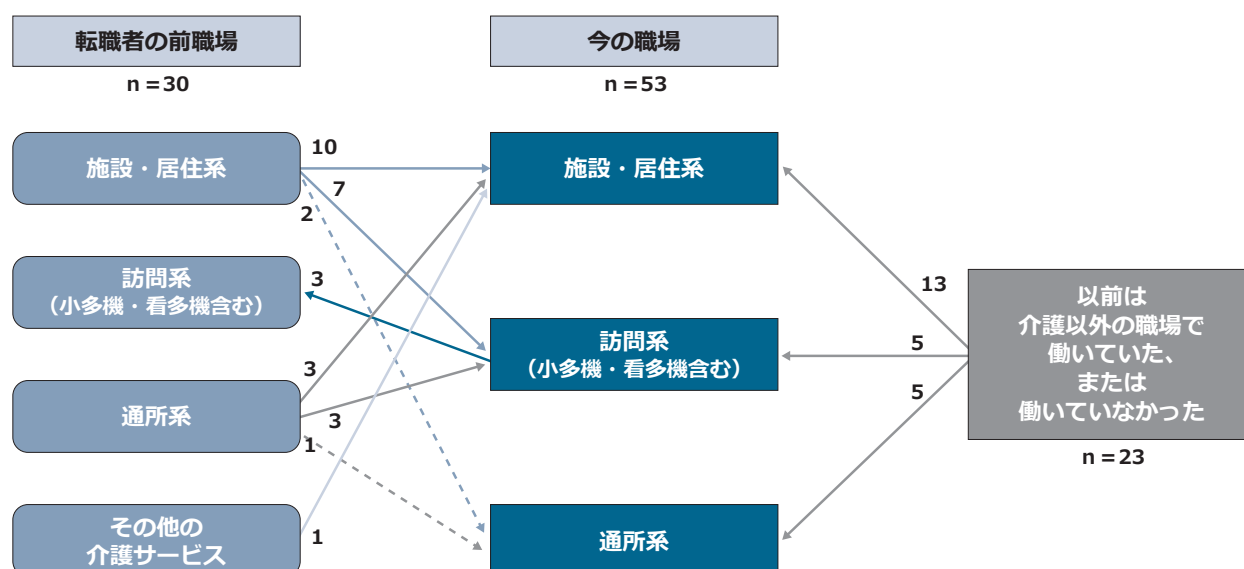
前の職場が介護事業所である職員の前の職場の場所

前の職場の場所	現在の職場							
	全サービス系統		訪問系		通所系		施設・居住系	
合計	38 人	100.0%	13 人	100.0%	3 人	100.0%	22 人	100.0%
南部町	17 人	44.7%	1 人	7.7%	0 人	0.0%	16 人	72.7%
南部町以外	19 人	50.0%	11 人	84.6%	3 人	100.0%	5 人	22.7%

(7) 過去1年間の介護職員の職場の変化

「介護以外の職場で働いた、または働いていなかった」人が「施設・居住系」の職場に採用が多い

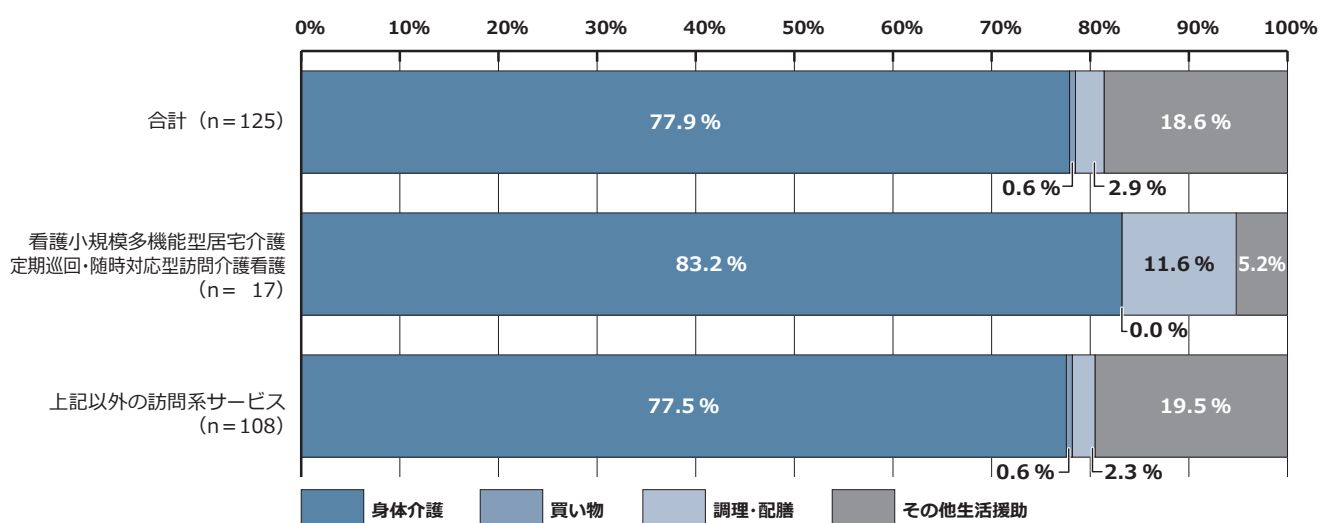
- 最も多いのは、「介護以外の職場で働いた、または働いていなかった」人が「施設・居住系」の職場に採用される動線です。



(8) 訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳（介護給付）

訪問介護のサービスのうち、「身体介護」の提供時間が約80%を占める

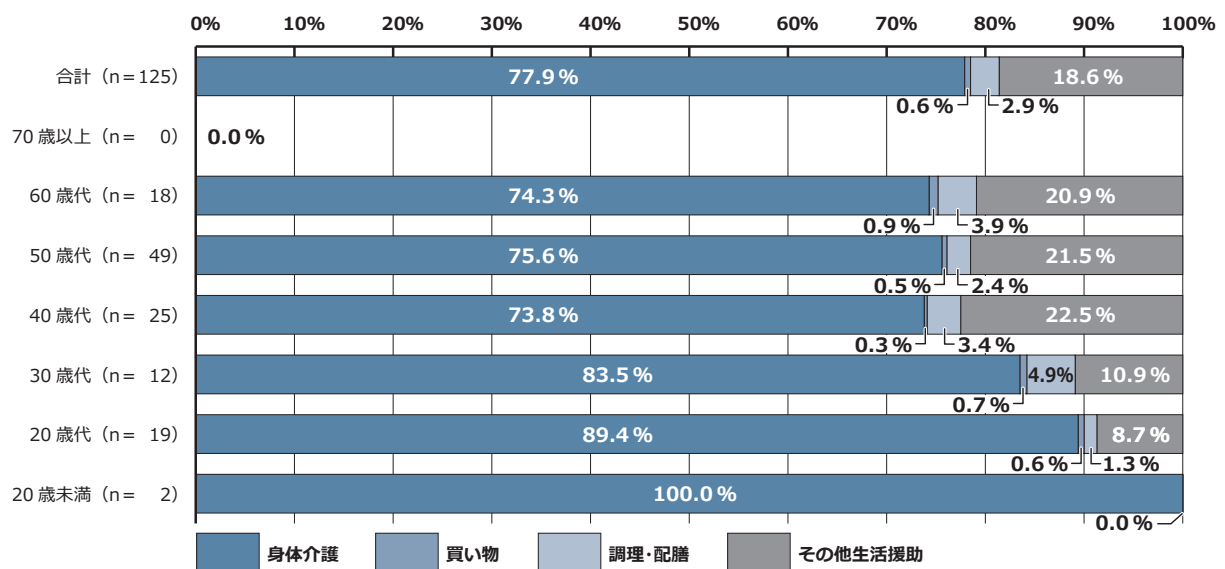
- 「身体介護」、「買い物」、「調理・配膳」、「その他の生活支援」の訪問介護サービスのうち、「身体介護」の提供時間が最も高く、約80%を占めます。



(9) 訪問介護員の年齢別のサービス提供時間の内容別の内訳（介護給付）

身体介護の占める割合は、20歳未満で100%、20歳代で89.4%と高い

- 「身体介護」の占める割合は、20歳未満で100%、20歳代で89.4%、30歳代で83.5%と高くなっています。
- 「その他生活援助」の占める割合は、40歳代から20%を超え、30歳代と比較して高くなっています。



VI 介護支援専門員調査

1. 概要

1. 調査名	介護支援専門員調査			
2. 目的	ケアマネジメントを担当している介護支援専門員の方が日頃感じている課題や問題点などについて調査し、高齢者福祉施策の充実や介護（予防）サービス事業の充実に必要な取組み等を検討する			
3. 調査地域	南部町全域			
4. 調査対象者	南部町内の居宅介護支援事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所に勤務する介護支援専門員			
5. 調査対象者数	24 人（令和 2 年 2 月 25 日現在）			
6. 調査方法	郵送法（郵送による配布・回収）			
7. 調査時期	令和 2 年 2 月 27 日～ 3 月 19 日			
8. 調査内容	勤務形態・経験年数・資格保有状況、ケアマネジャー業務・研修等、ケアプラン、医療・介護との連携、認知症への支援、高齢者の虐待、高齢者施策			
9. 配布・回収状況	配布数	回収数	回収率	集計数
	24	22	91.7%	22

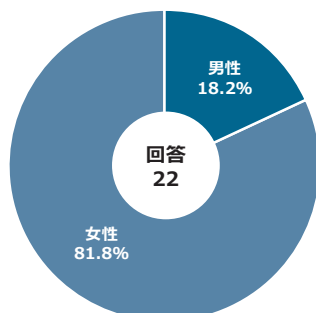
2. 集計表

(1) 勤務形態・経験年数・資格等

問1 性別

■調査結果

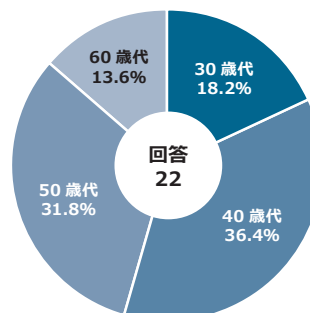
1. 女性 81.8 %
2. 男性 18.2 %



問2 年齢

■調査結果

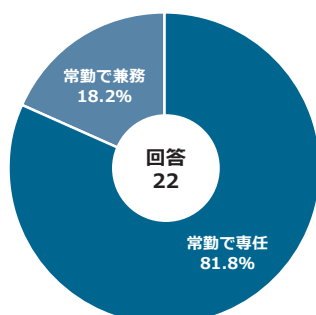
1. 40歳代 36.4 %
2. 50歳代 31.8 %
3. 30歳代 18.2 %



問3 勤務形態

■調査結果

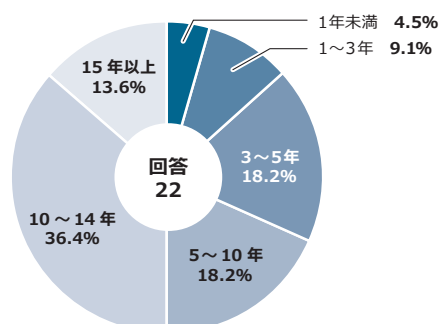
1. 常勤で専任 81.8 %
2. 常勤で兼務 18.2 %



問4 ケアマネジャーとしての経験年数

■調査結果

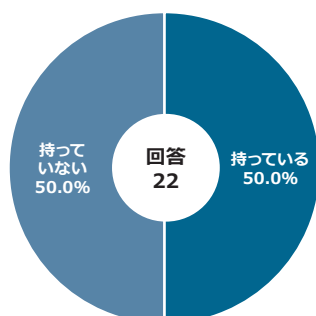
1. 10～14年 36.4 %
2. 3～5年、5～10年 18.2 %
3. 15年以上 13.6 %



問5 主任介護支援専門員の資格の有無

■調査結果

1. 持っている 50.0 %
1. 持っていない 50.0 %

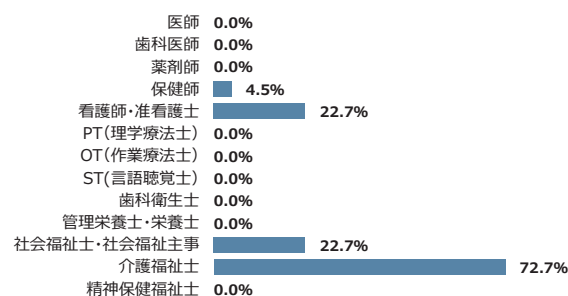


問6 介護支援専門員以外の資格（複数回答）

■調査結果

1. 介護福祉士 72.7 %
2. 看護師・准看護師 22.7 %
2. 社会福祉士・社会福祉主事 22.7 %

回答 22



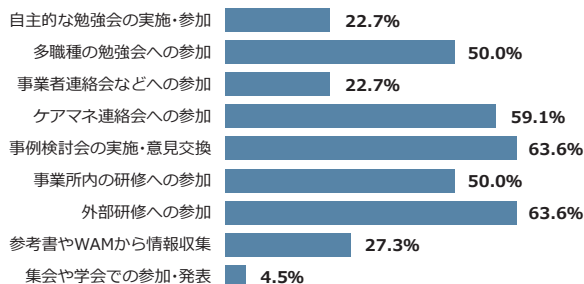
(2) ケアマネジャー業務・研修等

問 7 ① レベルアップのためにに行っている研修（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|------------------|--------|
| 1. 事例検討会の実施・意見交換 | 63.6 % |
| 1. 外部研修への参加 | 63.6 % |
| 2. ケアマネ連絡会への参加 | 59.1 % |

回答 22

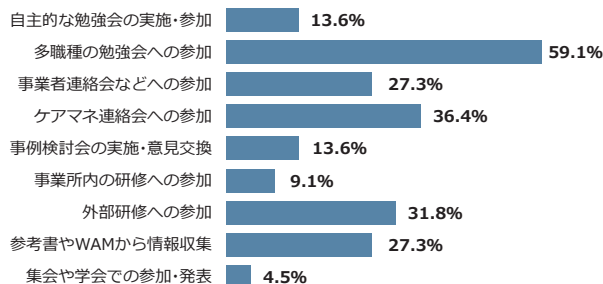


問 7 ② レベルアップのために今後行いたい研修（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|----------------|--------|
| 1. 多職種の勉強会への参加 | 59.1 % |
| 2. ケアマネ連絡会への参加 | 36.4 % |
| 3. 外部研修への参加 | 31.8 % |

回答 22

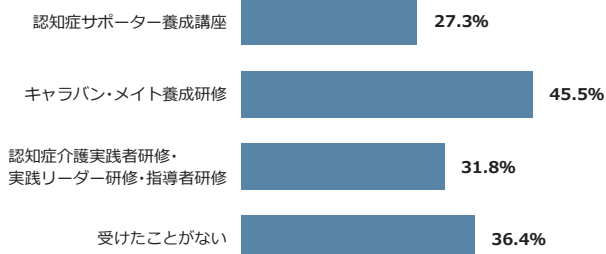


問 8 認知症に関するもので、受けたことがある研修（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|------------------------------|--------|
| 1. キャラバン・メイト養成講座 | 45.5 % |
| 2. 認知症介護実践者研修・実践リーダー研修・指導者研修 | 31.8 % |
| 3. 認知症サポーター養成講座 | 27.3 % |

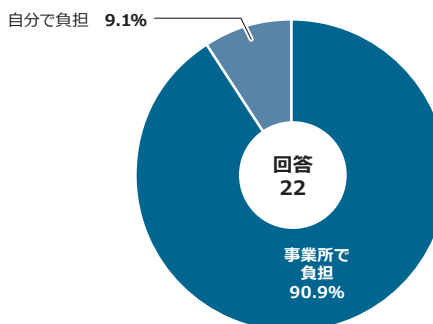
回答 22



問 9 研修費用・旅費（更新研修などを含む）の費用負担

■ 調査結果

- | | |
|-----------|--------|
| 1. 事業所で負担 | 90.9 % |
| 2. 自分で負担 | 9.1 % |

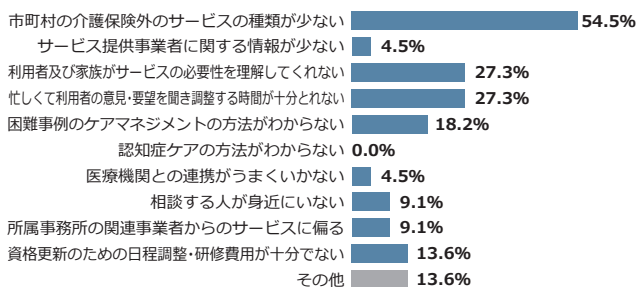


問 10 ケアマネジャーの業務の中での課題（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|---------------------------------|--------|
| 1. 市町村の介護保険外サービスの種類が少ない | 54.5 % |
| 2. 利用者及び家族がサービスの必要性を理解してくれない | 27.3 % |
| 2. 忙しくて利用者の意見・要望を聞き調整する時間が十分にない | 27.3 % |

回答 22

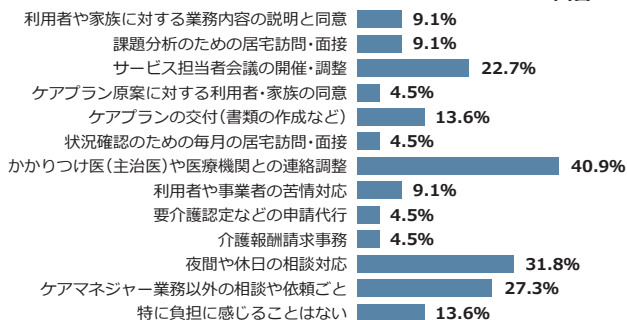


問 11 ケアマネジャーの業務の中で負担と感じるもの（複数回答）

■ 調査結果

- | | |
|---------------------------|--------|
| 1. かかりつけ医（主治医）や医療機関との連絡調整 | 40.9 % |
| 2. 夜間や休日の相談対応 | 31.8 % |
| 3. ケアマネジャー業務以外の相談や依頼ごと | 27.3 % |

回答 22

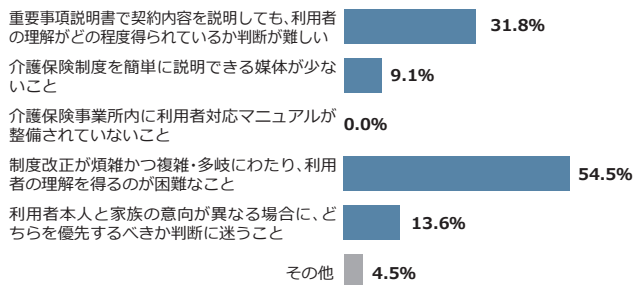


問12 利用者への情報提供の際の課題（複数回答）

■調査結果

1. 制度改正が煩雑かつ複雑・多岐にわたり、利用者の理解を得るのが困難なこと **54.5 %**
2. 重要事項説明書で契約内容を説明しても、利用者の理解がどの程度得られているか判断が難しい **31.8 %**
3. 利用者本人と家族の意向が異なる場合に、どちらを優先するべきか判断に迷うこと **13.6 %**

回答 22

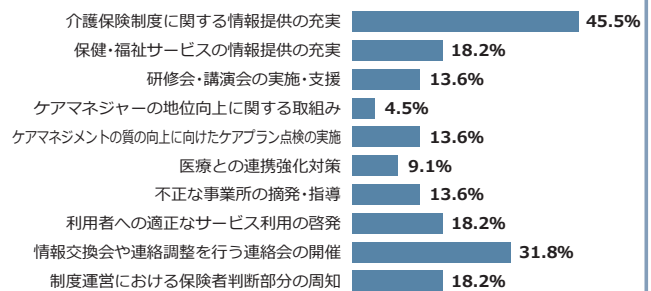


問13 ケアマネジャーへの対応として、行政に期待すること（複数回答）

■調査結果

1. 介護保険制度に関する情報提供の充実 **45.5 %**
2. 情報交換会や連絡調整を行う連絡会の開催 **31.8 %**
3. 保健・福祉サービスの情報提供の充実 **18.2 %**

回答 22

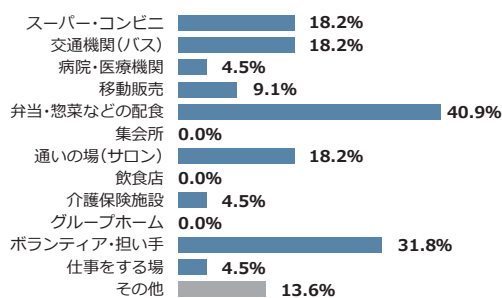


問14 介護サービス事業を行ううえで地域に不足しているもの（複数回答）

■調査結果

1. 弁当・惣菜などの配食 **40.9 %**
2. ボランティア・担い手 **31.8 %**
3. スーパー・コンビニ **18.2 %**

回答 22

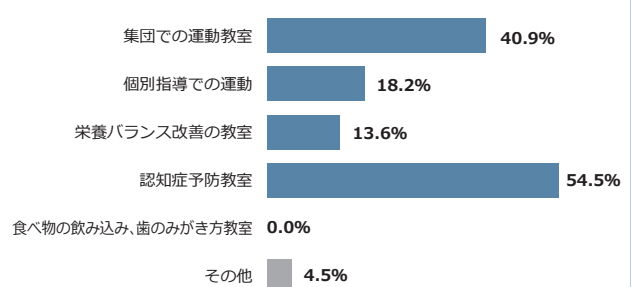


問15 介護予防事業で利用意向の高いと思われるもの（複数回答）

■調査結果

1. 認知症予防教室 **54.5 %**
2. 集団での運動教室 **40.9 %**
3. 個別指導での運動 **18.2 %**

回答 22

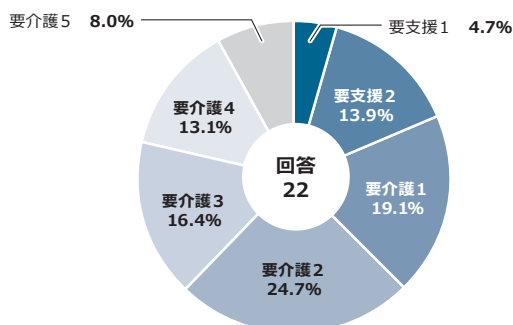


(3) ケアプラン

問16 担当している利用者数（介護度別）

■調査結果

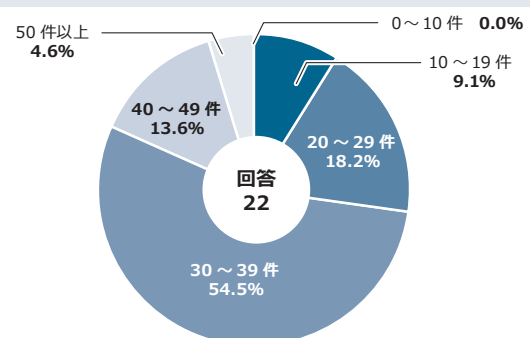
1. 要介護2 **24.7 %**
2. 要介護1 **19.1 %**
3. 要介護3 **16.4 %**



問17 月平均のケアプラン作成件数（要介護 + 要支援）

■調査結果

1. 30～39件 **54.5 %**
2. 20～29件 **18.2 %**
3. 40～49件 **18.6 %**

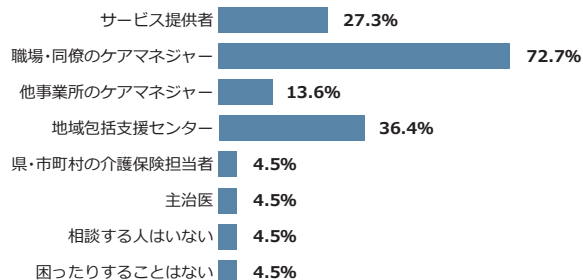


問18 ケアプランを作成するうえで、わからないことや困ったことがあった場合、主に相談している方（複数回答）

■ 調査結果

1. 職場・同僚のケアマネジャー 72.7 %
1. 地域包括支援センター 36.4 %
2. サービス提供者 27.3 %

回答 22

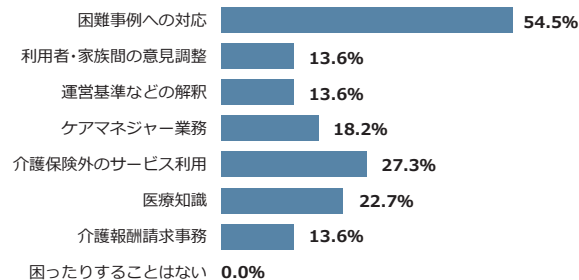


問19 ケアプランを作成するうえで、わからないことや困ったことの内容（複数回答）

■ 調査結果

1. 困難事例への対応 54.5 %
2. 介護保険外のサービス利用 27.3 %
3. 医療知識 22.7 %

回答 22

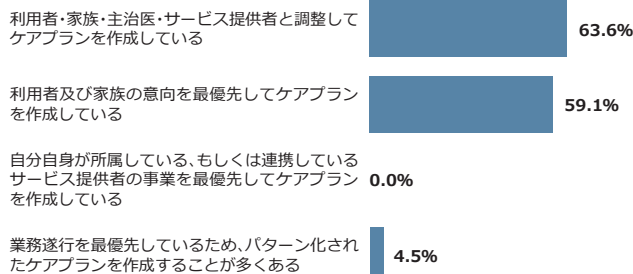


問20 ケアプランを作成する際、主にどのように進めているか（複数回答）

■ 調査結果

1. 利用者・家族・主治医・サービス提供者と調整してケアプランを作成している 63.6 %
2. 利用者及び家族の意向を最優先してケアプランを作成している 59.1 %
3. 業務遂行を最優先しているため、パターン化されたケアプランを作成することが多くある 4.5 %

回答 22

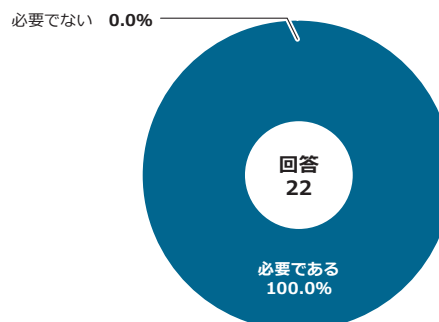


（4）医療・介護の連携

問21 医療介護の連携の必要性

■ 調査結果

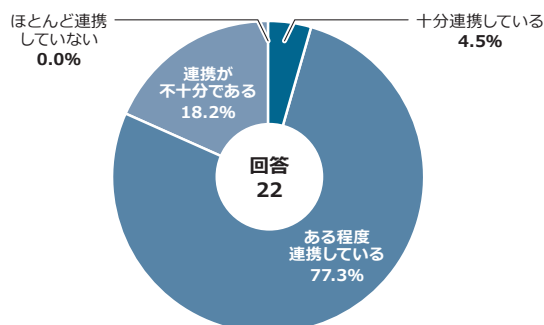
1. 必要である 100.0 %
2. 必要でない 0.0 %



問22 在宅療養者への医療・介護は、サービス担当者会議などを通じて連携しているか

■ 調査結果

1. ある程度連携している 77.3 %
2. 連携が不十分である 18.2 %
2. 十分連携している 4.5 %

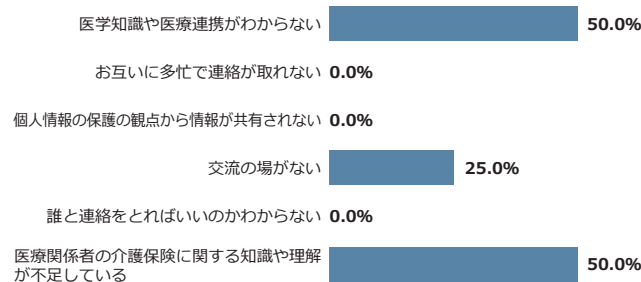


問23 問22で、「連携が不十分である」と考える理由（複数回答）

■ 調査結果

1. 医学知識や医療連携がわからない 50.0 %
1. 医療関係者の介護保険に関する知識や理解が不足している 50.0 %
3. 交流の場がない 25.0 %

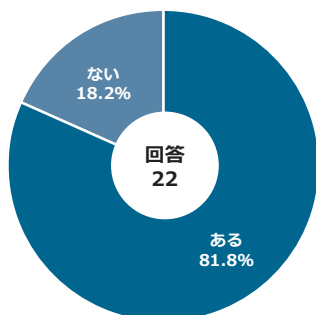
回答 4



問 24 退院前(時)カンファレンスに出席したことがあるか

■ 調査結果

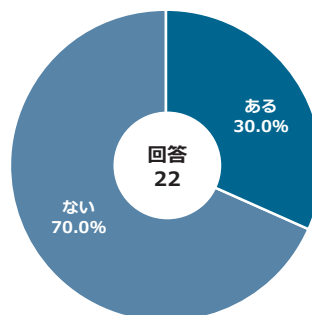
1. ある 81.8 %
2. ない 18.2 %



問 25 医療機関との間で、問題やトラブルが発生したことがあるか

■ 調査結果

1. ない 70.0 %
2. ある 30.0 %

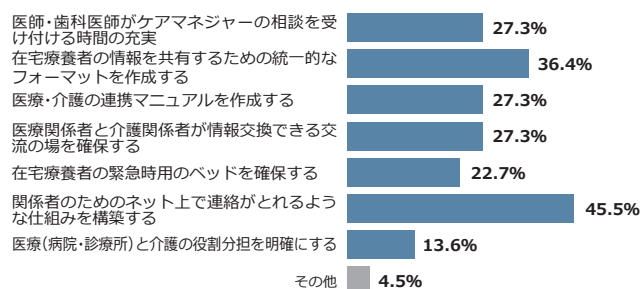


問 26 医療・介護の連携を図るために必要なこと(複数回答)

■ 調査結果

1. 関係者のためのネット上で連絡がとれるような仕組みを構築する 45.5 %
2. 在宅療養者の情報を共有するための統一フォーマットを作成する 36.4 %
3. 医師・歯科医師がケアマネジャーの相談を受け付ける時間の充実 27.3 %

回答 22

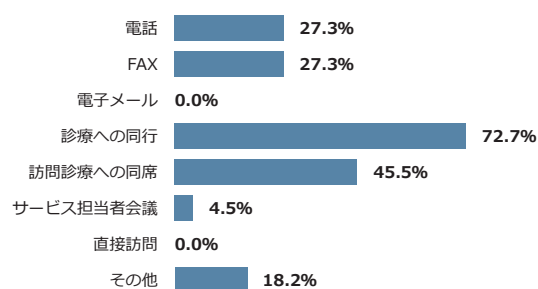


問 27 主治医とはどのような方法で連絡をとっているか(複数回答)

■ 調査結果

1. 診療への同行 72.7 %
2. 訪問診療への同席 45.5 %
3. 電話、FAX 27.3 %

回答 22

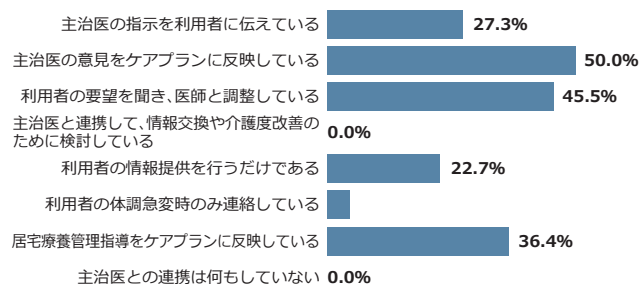


問 28 主治医とはどのようなことについて連携をとっているか(複数回答)

■ 調査結果

1. 主治医の意見をケアプランに反映している 50.0 %
2. 利用者の要望を聞き、医師と調整している 45.5 %
3. 居宅療養管理指導をケアプランに反映している 36.4 %

回答 22

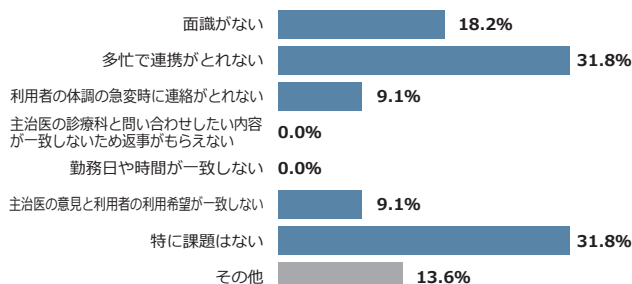


問 29 主治医と連携を図るうえでの課題(複数回答)

■ 調査結果

1. 多忙で連携がとれない 31.8 %
1. 特に課題はない 31.8 %
3. 面識がない 18.2 %

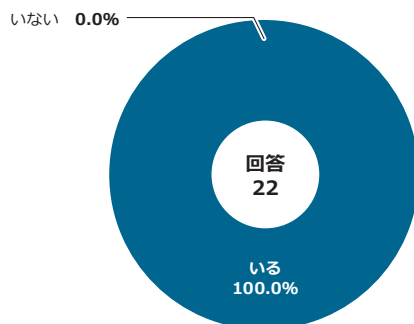
回答 22



(5) 認知症への支援**問30① 担当している利用者の中で、医師から認知症と診断されている人**

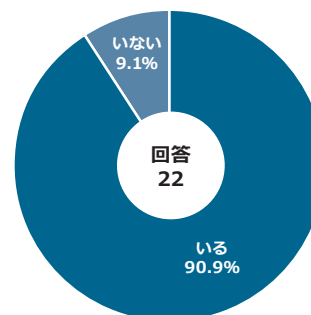
■ 調査結果

- | | |
|--------|---------|
| 1. いる | 100.0 % |
| 2. いない | 0.0 % |

**問30② 担当している利用者の中で、医師から認知症の診断は受けていないが、認定調査で認知症とされている人（認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱa以上）**

■ 調査結果

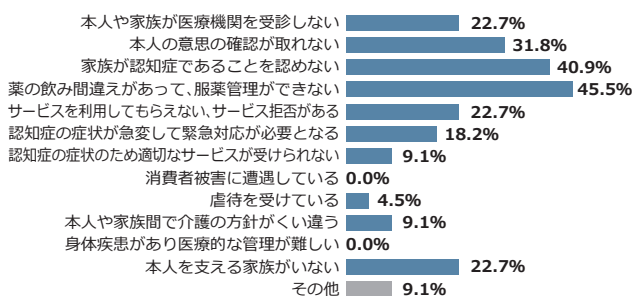
- | | |
|--------|--------|
| 1. いる | 90.5 % |
| 2. いない | 9.5 % |

**問31 担当する認知症の方の状況で、実際にあること（複数回答）**

■ 調査結果

- | | |
|--------------------------|--------|
| 1. 薬の飲み間違えがあって、服薬管理ができない | 45.5 % |
| 2. 家族が認知症であることを認めない | 40.9 % |
| 3. 本人の意思の確認が取れない | 31.8 % |

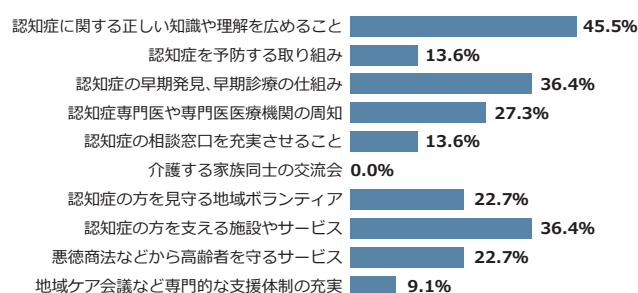
回答 22

**問32 今後、認知症の方の支援に必要なこと（複数回答）**

■ 調査結果

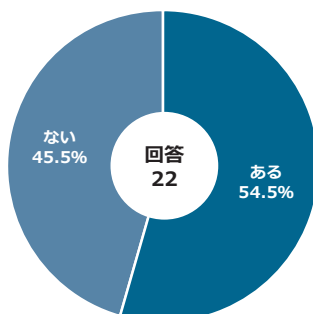
- | | |
|--------------------------|--------|
| 1. 認知症に関する正しい知識や理解を広めること | 45.5 % |
| 2. 認知症の早期発見、早期診療の仕組み | 36.4 % |
| 2. 認知症の方を支える施設やサービス | 36.4 % |

回答 22

**(6) 高齢者の虐待****問33 家庭内における高齢者虐待（疑い含む）の事例を経験（担当）したことがあるか**

■ 調査結果

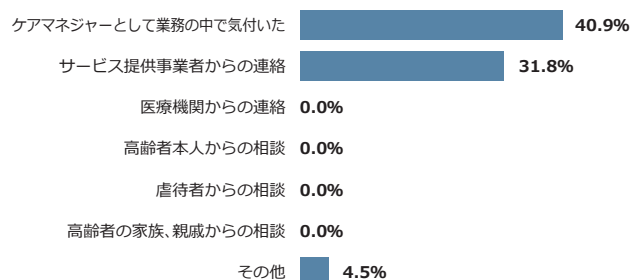
- | | |
|-------|--------|
| 1. ある | 54.5 % |
| 2. ない | 45.5 % |

**問34 高齢者虐待（疑いを含む）の事実を知った経緯（複数回答）**

■ 調査結果

- | | |
|------------------------|--------|
| 1. ケアマネジャーとして業務の中で気付いた | 40.9 % |
| 2. サービス提供事業者からの連絡 | 31.8 % |
| 3. その他 | 4.5 % |

回答 12

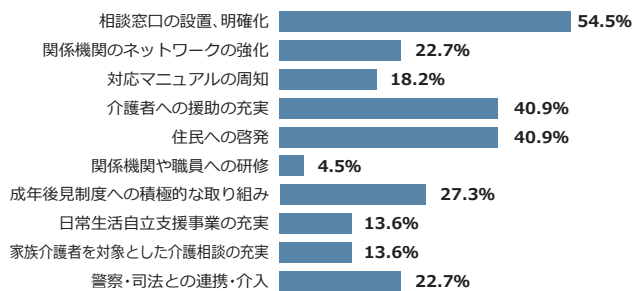


問35 高齢者虐待への対応として、必要な制度や仕組みはどのようなものか（複数回答）

■ 調査結果

1. 相談窓口の設置、明確化 54.5 %
2. 介護者への援助の充実 40.9 %
2. 住民への啓発 40.9 %

回答 22



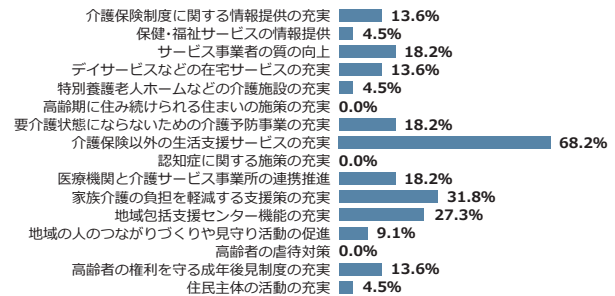
（7）高齢者施策・介護サービス事業

問36 介護保険制度を運営するうえで、南部町が力をいれるべきこと・期待すること（複数回答）

■ 調査結果

1. 介護保険以外の生活支援サービスの充実 68.2 %
2. 家族介護の負担を軽減する支援策の充実 31.8 %
3. 地域包括支援センター機能の充実 27.3 %

回答 22

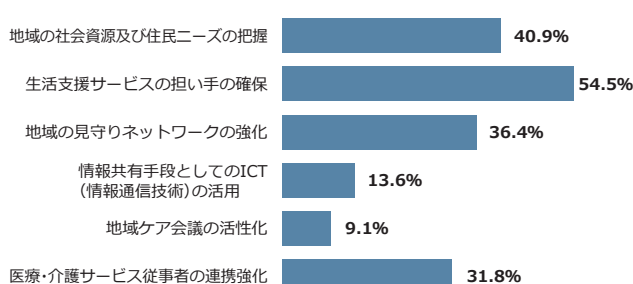


問37 地域包括ケアシステムを構築するために必要と思われること（複数回答）

■ 調査結果

1. 生活支援サービスの担い手の確保 54.5 %
2. 地域の社会資源及び住民ニーズの把握 40.9 %
3. 医療・介護サービス従事者の連携強化 31.8 %

回答 22

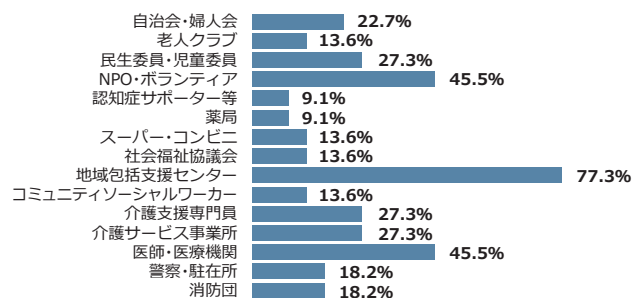


問38 地域包括ケアシステムを促進するため、重要だと思う組織・団体等（複数回答）

■ 調査結果

1. 地域包括支援センター 77.3 %
2. NPO・ボランティア 45.5 %
2. 医師・医療機関 45.5 %

回答 22



VII 介護保険サービス等参入意向調査

1. 概要

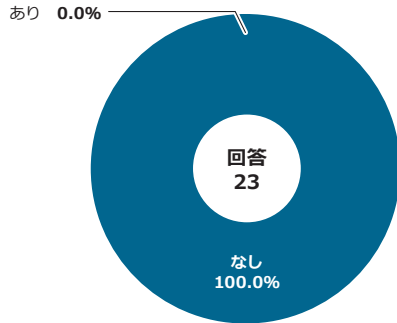
1. 調査名	介護保険サービス等参入意向調査			
2. 目的	第8期介護保険事業計画期間の介護サービス等の参入意向を調査し、介護サービス事業見込量を把握する			
3. 調査地域	南部町全域			
4. 調査対象	南部町内で介護サービス事業及び高齢者福祉施設等を運営する法人、事業者			
5. 調査対象者数	23事業所（令和2年2月25日現在）			
6. 調査方法	郵送法（郵送による配布・回収）			
7. 調査時期	令和2年2月25日～3月19日			
8. 調査内容	「法人（事業者）の概要、新規事業の開始・開設等の検討状況、従業員の状況、介護サービス事業を運営するうえでの課題			
9. 配布・回収状況	配布数	回収数	回収率	集計数
	23	23	100.0%	23

2. 集計表

問1 新規事業の開始、施設の開設、既存事業の規模拡大・縮小の意向はあるか

■調査結果

- | | |
|-------|---------|
| 1. なし | 100.0 % |
| 2. あり | 0.0 % |



問2 問1で「あり」と回答した場合の具体的な状況

■調査結果

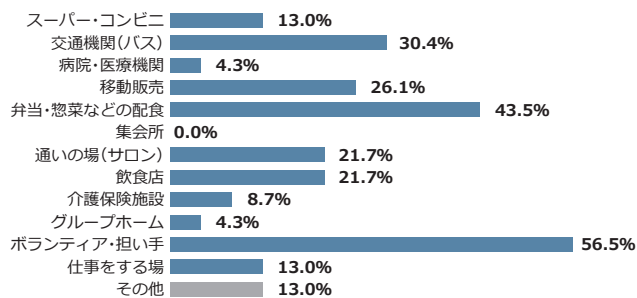
回答なし

問3 介護サービス事業を行ううえで地域に不足しているもの（複数回答）

■調査結果

- | | |
|---------------|--------|
| 1. ボランティア・担い手 | 56.5 % |
| 2. 弁当・惣菜などの配食 | 43.5 % |
| 3. 交通機関（バス） | 30.4 % |

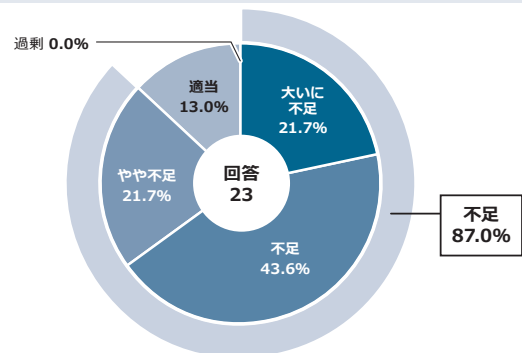
回答 23



問4 従業員の過不足について、どのように感じているか

■調査結果

- | | |
|----------|--------|
| 1. 不足 | 43.6 % |
| 2. 大いに不足 | 21.7 % |
| 2. やや不足 | 21.7 % |

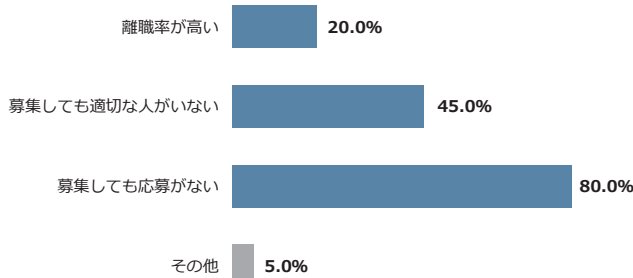


問5 問4で「大いに不足」、「不足」、「やや不足」と回答した場合、その原因（複数回答）

■調査結果

- | | |
|------------------|--------|
| 1. 募集しても応募がない | 80.0 % |
| 2. 募集しても適切な人がいない | 45.0 % |
| 3. 離職率が高い | 20.0 % |

回答 20

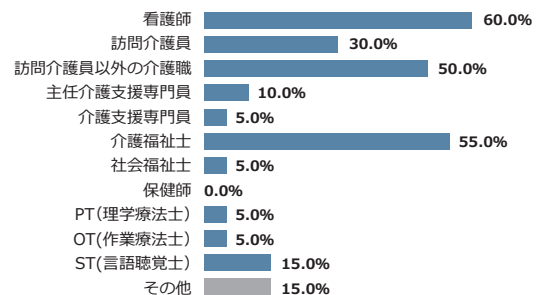


問6 問4で「大いに不足」、「不足」、「やや不足」と回答した場合、不足している職種（複数回答）

■調査結果

- | | |
|----------|--------|
| 1. 看護師 | 60.0 % |
| 2. 介護福祉士 | 55.0 % |
| 3. 訪問介護員 | 30.0 % |

回答 20

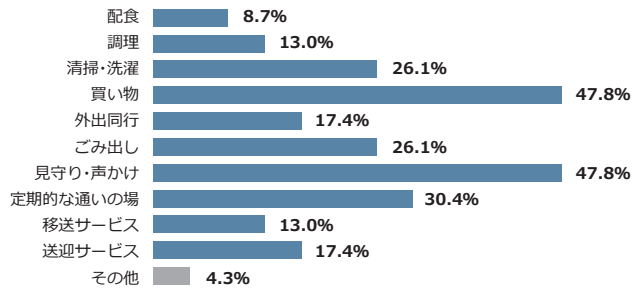


問 7 ① 自分の法人(事業者)で提供可能と考えられるサービス(複数回答)

■ 調査結果

- | | |
|-------------|--------|
| 1. 買い物 | 47.8 % |
| 1. 見守り・声かけ | 47.8 % |
| 3. 定期的な通いの場 | 30.4 % |

回答 23



問 8 介護予防事業で利用意向の高いと思われるもの(複数回答)

■ 調査結果

- | | |
|----------------------|--------|
| 1. 認知症予防教室 | 86.4 % |
| 2. 集団での運動教室 | 59.1 % |
| 3. 食べ物の飲み込み・歯のみがき方教室 | 36.4 % |

回答 22

